

審査意見への対応を記載した書類（7月）

（目次） 先進実践学環

1. 研究科等連係課程実施基本組織の名称について、授与する学位や教育研究上の目的に照らして適切であるかを説明し、必要に応じて改めること。（名称に関する意見）・・・P. 1
2. 「プレレキジット科目」及び「サーティフィケート」について、例えば「プレレキジット科目」を履修前提科目、「サーティフィケート」を学修証明書など、教育課程の内容がより広く理解されやすい呼称・名称に変更することについて再検討の上、対応を説明すること。（名称に関する意見）・・・P. 3
3. 「プレレキジット科目」（理工系・文理融合系・人文社会系 演習I・II）の「授業科目の概要」には「3000番代以下の科目（大学においてナンバリングしている学部科目）から必要と思われるものを選択して聴講する」（授業科目の概要P.2）と書かれているが、当該科目の詳細が不明確であるため、以下の点を明らかにした上で説明すること。
 - （1）「3000番台以下の科目」の学部における配当年次（履修学年）
 - （2）「3000番台以下の科目」の区分（例：講義、演習）
 - （3）「3000番台以下の科目」の内容（例：特徴的な科目のシラバス等）
 - （4）学部レベルの科目の聴講をもって大学院の演習科目として単位認定する根拠および評価方法
 - （5）文理融合を目指すのであれば、自由科目ではなく必修（あるいは選択必修）科目にすべきではないのか。（教育課程等に関する意見）・・・P. 8
4. 全学的に異なる分野間を複雑に連携させ、複数の研究テーマを設定するため、スペシャリストかつジェネラリスト、専門技術者かつ社会実践家など、養成する人材像に一貫性がないとも捉えられるところ、ディプロマポリシーに照らしていずれも適切な人材像であることを明確に説明すること。また、必要に応じて再整理すること。（教育課程等に関する意見）・・・P. 12

5. 連携協力課程が提供する専門教育科目群に横軸を通し、その学位内容に応じてサーティフィケートを授与する構想だが、従来の副専攻プログラムとの違いを明確にし、サーティフィケートの授与に足る課程となっていることを説明すること。（教育課程等に関する意見）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 14
6. 「横浜アーバニスト」について、“横浜”という都市に軸足を置いた「社会実装」を目指す研究指導であることなど、その名称の適格性が明確となるよう説明すること。（教育課程等に関する意見）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 16
7. 演習が研究テーマに沿って設定されているが、各教員が提供する個別の例題が研究テーマの概要と対応するよう配慮すること。（教育課程等に関する意見）・・・・・・P. 17
8. 学環共通科目である「IT技法通論Ⅰ、Ⅱ」について、「情報」をツールではなく学問体系として学ぶという観点から、理工系学部から進学する学生以外には、基礎知識として何を学ぶべきか等、事前のガイダンスや学びに向けた準備が必要であるように見受けられる。基礎知識を習得する授業の導入及び各回の関連性について、系統的な説明が必要であると思われるため、必要に応じてオムニバスという形式及びカリキュラムを修正し、明確に説明すること。（教育課程等に関する意見）・・・・・・P. 229
9. 本課程における実践的な学習について、退職後の高齢者を対象としたリカレント教育も想定していることを、十分に踏まえた教育課程となっているか説明し、必要に応じて改めること。また、研究テーマに応じたサーティフィケートの授与が予定されているが、海外の大学における「サーティフィケート」とは異なるようであり、国内でも統一された取り扱いとなっていないことから、受験生や修了後の受入先に誤解のないよう十分に情報提供すること。（教育課程等に関する意見）・・・・・・・・・・・・・・・・P. 231
10. 教員組織について、中長期的に人事計画を立てて、教育の質を担保できるように努めているとの記載があるが、完成年度以降も、教員の退職等により教育の質の維持に支障の無いよう、教員組織の継続性を踏まえた若手教員の採用計画など、教員組織の将来構想を明確に示すこと。（その他）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 233

(名称に関する意見) 大学院先進実践学環

研究科等連係課程実施基本組織の名称について、授与する学位や教育研究上の目的に照らして適切であるかを説明し、必要に応じて改めること。

(対応)

「3. 学位プログラムの名称および学位の名称」において、「先進実践学環」という名称が妥当であることの説明を追記した。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類

新	旧
9ページ 3. 学位プログラムの名称及び学位の名称 (1) (学位プログラム・研究テーマの名称 横浜国立大学は、現実の社会との関わりを重視する「実践性」、新しい試みを意欲的に推進する「先進性」、社会全体に大きく門戸を開く「開放性」、海外との交流を促進する「国際性」を、建学からの歴史の中で培われた精神として掲げ、21世紀における世界の学術研究と教育に重要な地歩を築くべく、努力を重ねることを「横浜国立大学憲章」として宣言している。開放性と国際性は、教育研究に限らず、本学全体に浸透していることであり、実践性と先進性は本学の学術研究に大きく関わっている。 <u>特に、今回設置を計画している学位プログラムでは、Society 5.0における新たな価値とサービスの創出・普及の場面で実践的に活躍できる人材を養成するという理念のもとで教育研究が行われる。Society 5.0という近未来に登場する社会状況を先取りして研究テーマを創出し研究指導を行うとしており、その試みはまさに先進的である。さらに、理論研究にとどまらず、社会実装を視野に入れた研究指導を目指すことで実践性を担保しようとしている。さらに、こうした教育研究を個別的な部局に委ねるのではなく、全学の連携によって成し遂げようとしている。つまり、本計画は本学がこれまで積み上げてきた学術をつなげて大きな環を</u>	9ページ 3. 学位プログラムの名称及び学位の名称 (2) (学位プログラム・研究テーマの名称 横浜国立大学は、現実の社会との関わりを重視する「実践性」、新しい試みを意欲的に推進する「先進性」、社会全体に大きく門戸を開く「開放性」、海外との交流を促進する「国際性」を、建学からの歴史の中で培われた精神として掲げ、21世紀における世界の学術研究と教育に重要な地歩を築くべく、努力を重ねることを「横浜国立大学憲章」として宣言している。開放性と国際性は、教育研究に限らず、本学全体に浸透していることであり、実践性と先進性は本学の学術研究に大きく関わっている。

<p><u>形成しようとする試みである。このような理念を実現する学位プログラムの組織を「先進実践」を冠した「学環」と呼ぶことは妥当であると考え。</u></p> <p>「学環」という名称は多くの分野が融合して行われる教育研究を明示するものとして本学以外でも以下に挙げる大学でも使用されている。</p>	<p><u>そこで、この2つの理念を併せて学環名とした。</u></p> <p>「学環」という名称は多くの分野が融合して行われる教育研究を明示するものとして以下に挙げる大学でも使用されている。</p>
<p>11 ページ</p> <p>なお、先進実践学環の英語名称については、本学の英語圏の教員より違和感のないことを確認している。また、本課程の対外的な情報発信に際しては、<u>「大学院 先進実践学環」と明記し、研究科相当の組織名称であることを、学生や社会に対して誤解を与えないよう徹底することとする。</u></p> <p>7つの研究テーマの名称はその内容を自然に表すものになっているが、特に「横浜アーバニスト」については、都市科学部で培ってきた「アーバニスト」の概念に、グローバル・ローカルな横浜の地の特徴を活かした教育研究を行い、地域貢献、地方創生に資することを意図して、あえて「横浜」を付している。</p>	<p>11 ページ</p> <p>なお、先進実践学環の英語名称については、本学の英語圏の教員より違和感のないことを確認している。</p> <p>7つの研究テーマの名称はその内容を自然に表すものになっているが、特に「横浜アーバニスト」については、都市科学部で培ってきた「アーバニスト」の概念に、グローバル・ローカルな横浜の地の特徴を活かした教育研究を行い、地域貢献、地方創生に資することを意図して、あえて「横浜」を付している。</p>

(名称に関する意見) 大学院先進実践学環

「プレレキジット科目」及び「サーティフィケート」について、例えば「プレレキジット科目」を履修前提科目、「サーティフィケート」を学修証明書など、教育課程の内容がより広く理解されやすい呼称・名称に変更することについて再検討の上、対応を説明すること。

(対応)

「プレレキジット科目」については、本学の都市イノベーション学府および環境情報学府の設置の当初からそれぞれのカリキュラムの中に位置づけられており、本学においては定着している名称である。したがって、この名称を変更してしまうと本学における混乱を招きかねない。また、プレレキジット科目は個々の学生の進学後の研究内容に応じて必要となる基礎を補うためのものであり、すべての学生が同じ授業内容を学ぶものではないので、「履修前提科目」ではその意図が伝わりにくいように思われる。したがって、名称はこのままとして、プレレキジット科目の趣旨について学生に周知を徹底することとした。

「サーティフィケート」については、学内における通称名にとどめ、学校教育法施行規則 163 条の 2 で定められている「学修証明書」に変更することとした。

(新旧対照表) 教育課程等の概要

新	旧
1 1 ページ 修了要件及び履修方法 【修了要件】 先進実践学環（仮称）の修了要件は、当該学環に2年以上在学し、次の区分に定められた履修方法において30単位以上を修得し、修了に関わる授業科目のGPAが2.0以上（※「GPAの算出方法」参照。）であり、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士学位論文審査並びに最終試験に合格すると共に、研究テーマごとに定めた条件を満たすよう履修し、1つ以上の「 <u>学修証明書</u> 」を取得すること。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者で、教授会が認めた者については、当該学環に1年以上在学すれば足りるものとする。	1 1 ページ 修了要件及び履修方法 【修了要件】 先進実践学環（仮称）の修了要件は、当該学環に2年以上在学し、次の区分に定められた履修方法において30単位以上を修得し、修了に関わる授業科目のGPAが2.0以上（※「GPAの算出方法」参照。）であり、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士学位論文審査並びに最終試験に合格すると共に、研究テーマごとに定めた条件を満たすよう履修し、1つ以上の「 <u>サーティフィケート</u> 」を取得すること。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者で、教授会が認めた者については、当該学環に1年以上在学すれば足りるものとする。
1 2 ページ	1 2 ページ

<p>なお、<u>学修証明書</u>の取得においては、以下の条件1から3に従って履修すること。</p>	<p>なお、<u>サーティフィケート</u>の取得においては、以下の条件1から3に従って履修すること。</p>
---	---

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類

新	旧
<p>5ページ</p> <p>1. 設置の趣旨及び必要性</p> <p>(3) 育成する人材像および修了後の進路</p> <p>そこで、先進実践学環学位プログラムでは、後述するように、どの研究テーマに重点的に注力したかを認定する<u>学修証明書</u>(学校教育法施行規則163条の2)を授与することを考えている。</p> <p>研究テーマに応じて授与される「<u>学修証明書</u>」は、履修した授業科目と修士論文における研究内容と強く関連するものであるが、それぞれの研究テーマの特性を考えると、研究テーマごとの<u>学修証明書</u>取得者に対して、以下のような修了後の進路が想定される。</p>	<p>5ページ</p> <p>1. 設置の趣旨及び必要性</p> <p>(3) 育成する人材像および修了後の進路</p> <p>そこで、先進実践学環学位プログラムでは、後述するように、どの研究テーマに重点的に注力したかを認定する<u>サーティフィケート</u>(<u>学修証明書</u>, 学校教育法施行規則163条の2)を授与することを考えている。</p> <p>研究テーマに応じて授与される「<u>サーティフィケート</u>」は、履修した授業科目と修士論文における研究内容と強く関連するものであるが、それぞれの研究テーマの特性を考えると、研究テーマごとの<u>サーティフィケート</u>取得者に対して、以下のような修了後の進路が想定される。</p>
<p>8ページ</p> <p>2. 先進実践学環学位プログラムの特色</p> <p>しかし、学生がどの研究テーマに関して学修したのかを認定するために、研究テーマごとに<u>学修証明書</u>を授与する。</p>	<p>7ページ</p> <p>2. 先進実践学環学位プログラムの特色</p> <p>しかし、学生がどの研究テーマに関して学修したのかを認定するために、研究テーマごとに<u>サーティフィケート</u>を授与する。</p>
<p>8ページ</p> <p>現時点では、研究テーマごとに授与される<u>学修証明書</u>は修士論文の研究内容と密接に関連しており、修士の学位を取得することを前提に研究指導が行われる。しかし、将来的には、修士論文を書かずに<u>学修証明書</u>のみを取得するという学修スタイルも検討したい。</p>	<p>8ページ</p> <p>現時点では、研究テーマごとに授与される<u>サーティフィケート</u>は修士論文の研究内容と密接に関連しており、修士の学位を取得することを前提に研究指導が行われる。しかし、将来的には、修士論文を書かずに<u>サーティフィケート</u>のみを取得するという学修スタイルも検討したい。</p>
<p>9ページ</p> <p>3. 学位プログラムの名称及び学位の名称</p> <p>(1) 学位プログラム・研究テーマの名称</p> <p>・「<u>学修証明書</u>」を授与する研究テーマ：</p>	<p>9ページ</p> <p>3. 学位プログラムの名称及び学位の名称</p> <p>(1) 学位プログラム・研究テーマの名称</p> <p>・「<u>サーティフィケート</u>」を授与する研究テーマ：</p>

<p>11ページ</p> <p>今回は Society 5.0 の構築，発展，維持に資する人材養成を目的とした学位プログラムだけを用意しているが，将来の社会ニーズに対応するための新しい学位プログラムを設計し追加することや，<u>学修証明書</u>の活用を検討している。</p>	<p>10ページ</p> <p>今回は Society 5.0 の構築，発展，維持に資する人材養成を目的とした学位プログラムだけを用意しているが，将来の社会ニーズに対応するための新しい学位プログラムを設計し追加することや，<u>サーティフィケート</u>の活用を検討している。</p>
<p>11ページ</p> <p>(2) 授与する学位の種類</p> <p>それとは別に学修した「研究テーマ」を証明するための<u>学修証明書</u>を付属資料「<u>⑩先進実践学環学修証明書イメージ</u>」にあるような様式で準備し，学位記とともに授与する。</p>	<p>11ページ</p> <p>(2) 授与する学位の種類</p> <p>それとは別に学修した「研究テーマ」を証明するための<u>サーティフィケート</u>を付属資料「<u>⑩先進実践学環サーティフィケートイメージ</u>」にあるような様式で準備し，学位記とともに授与する。</p>
<p>13ページ</p> <p>4. 教育課程の編成の考え方及び特色</p> <p>(1) 教育課程の編成</p> <p>②研究テーマと<u>学修証明書</u></p>	<p>13ページ</p> <p>4. 教育課程の編成の考え方及び特色</p> <p>(1) 教育課程の編成</p> <p>②研究テーマと<u>サーティフィケート</u></p>
<p>15ページ</p> <p>研究テーマごとに指定された条件を満たすように授業を履修し，上で述べたような学修を行うことで，その「研究テーマ」を認定する<u>学修証明書</u>を授与される。さらに，その研究テーマにふさわしい研究成果をまとめた修士論文を提出した上で，別に定める修了要件を満たした者に対して，修士（学術）の学位が授与される。その学位は先進実践学環学位プログラム全体として授与されるものであり，この<u>学修証明書</u>は修士論文にまとめられた研究成果と関連するものの，学位記とは別に授与されるものである。したがって，履修条件を満たしているならば，1人の学生が複数の研究テーマに対する<u>学修証明書</u>を取得することも可能である。</p>	<p>14ページ</p> <p>研究テーマごとに指定された条件を満たすように授業を履修し，上で述べたような学修を行うことで，その「研究テーマ」を認定する<u>サーティフィケート</u>を授与される。さらに，その研究テーマにふさわしい研究成果をまとめた修士論文を提出した上で，別に定める修了要件を満たした者に対して，修士（学術）の学位が授与される。その学位は先進実践学環学位プログラム全体として授与されるものであり，この<u>サーティフィケート</u>は修士論文にまとめられた研究成果と関連するものの，学位記とは別に授与されるものである。したがって，履修条件を満たしているならば，1人の学生が複数の研究テーマに対する<u>サーティフィケート</u>を取得することも可能である。</p>
<p>17ページ</p> <p>(2) 課程の構成，学生定員</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは，学生の研究テーマを大きくりに類別し，それに応じた科目履修をすることで<u>学修証明書</u>を授与される。また，</p>	<p>17ページ</p> <p>(2) 課程の構成，学生定員</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは，学生の研究テーマを大きくりに類別し，それに応じた科目履修をすることで<u>サーティフィケート</u>を授与され</p>

研究の内容によっては複数の <u>学修証明書</u> を取得することも許している。	る。また、研究の内容によっては複数の <u>サーティフィケート</u> を取得することも許している。
21ページ 6. 教育方法, 履修指導, 研究指導の方法及び修了要件 (3) 修了要件 ただし, 専門教育科目の履修にあたっては, 研究テーマごとに定められた条件 (p.27 表1「研究テーマごとの専門講義科目の履修条件」) を満たすように履修をし, 1つ以上の「 <u>学修証明書</u> 」を取得する必要がある。	21ページ 6. 教育方法, 履修指導, 研究指導の方法及び修了要件 (3) 修了要件 ただし, 専門教育科目の履修にあたっては, 研究テーマごとに定められた条件 (p.27 表1「研究テーマごとの専門講義科目の履修条件」) を満たすように履修をし, 1つ以上の「 <u>サーティフィケート</u> 」を取得する必要がある。
29ページ (5) 履修条件 ただし, 研究テーマの履修を認定する「 <u>学修証明書</u> 」を1つ以上取得することを義務付けているので, 以下の条件1, 2, 3に従って専門講義科目を履修する。	27ページ (5) 履修条件 ただし, 研究テーマの履修を認定する「 <u>サーティフィケート</u> 」を1つ以上取得することを義務付けているので, 以下の条件1, 2, 3に従って専門講義科目を履修する。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 付属資料

新	旧
1ページ ⑬ 学位プログラム <u>学修証明書</u> ⑮ <u>先進実践学環 学修証明書</u> イメージ	1ページ ⑬ 学位プログラム <u>サーティフィケート</u> ⑮ <u>学位プログラム サーティフィケート</u> イメージ
18ページ 合計30単位を取得し, 1つ以上の <u>学修証明書</u> を取得する。	18ページ 合計30単位を取得し, 1つ以上の <u>サーティフィケート</u> を取得する。
20ページ ⑬学位プログラム <u>学修証明書</u> ◆以下の条件に従って専門教育科目を履修した者に, 研究テーマの <u>学修証明書</u> を授与する。	20ページ ⑬学位プログラム <u>サーティフィケート</u> ◆以下の条件に従って専門教育科目を履修した者に, 研究テーマの <u>サーティフィケート</u> を授与する。
22ページ ⑮先進実践学環 <u>学修証明書</u> イメージ	22ページ ⑮先進実践学環 <u>学位記</u> イメージ

(新旧対照表) 学生の確保の見通し

新	旧
<p>15 ページ</p> <p>また、先進実践学環学位プログラムでは、重点的に注力し、学修した研究テーマについて<u>学修証明書</u>を授与することを考えている。学生の就職活動などを想定すれば、学修した研究テーマを認定する<u>学修証明書</u>の授与は、非常に意義があるものになると想定している。</p>	<p>15 ページ</p> <p>また、先進実践学環学位プログラムでは、重点的に注力し、学修した研究テーマについて<u>サーティフィケート (学修証明書)</u>を授与することを考えている。学生の就職活動などを想定すれば、学修した研究テーマを認定する<u>サーティフィケート</u>の授与は、非常に意義があるものになると想定している。</p>

(教育課程等に関する意見) 大学院先進実践学環

「プレレキジット科目」(理工系・文理融合系・人文社会系 演習I・II)の「授業科目の概要」には「3000番代以下の科目(大学においてナンバリングしている学部科目)から必要と思われるものを選択して聴講する」(授業科目の概要P.2)と書かれているが、当該科目の詳細が不明確であるため、以下の点を明らかにした上で説明すること。

- (1) 「3000番台以下の科目」の学部における配当年次(履修学年)
- (2) 「3000番台以下の科目」の区分(例:講義、演習)
- (3) 「3000番台以下の科目」の内容(例:特徴的な科目のシラバス等)
- (4) 学部レベルの科目の聴講をもって大学院の演習科目として単位認定する根拠および評価方法
- (5) 文理融合を目指すのであれば、自由科目ではなく必修(あるいは選択必修)科目にすべきではないのか。

(対応)

「4. 教育課程の編成の考え方及び特色」において、「プレレキジット科目」の詳細について説明を追記した。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類

新	旧
16ページ 4. 教育課程の編成の考え方及び特色 (1) 教育課程の編成 ④文理融合, 異分野融合を確実にするためのプレレキジット科目 7つの研究テーマの中には理系寄りまたは文系寄りと感じられるものもあるが, 先進実践学環学位プログラムでは文理融合, 異分野融合に資する研究テーマを設定して学修することが求められている。したがって, 学部時代に理系であった学生でも文系的な学識を身に付けることが必要である。逆も同様。また, 環境学や都市科学など, 文理融合的な分野の基礎を知ることも重要である。そこで, 入学以前に学んでいなかった分野の基礎的な知識を得るために, 指導教員と相談の上, 本学が提供する3000番代以下の科目の中から選択して聴講し, 自分の研究に活用する演習を行う科目として「プレレキジット科目」を設定した。	15ページ 4. 教育課程の編成の考え方及び特色 (1) 教育課程の編成 ④文理融合, 異分野融合を確実にするためのプレレキジット科目 7つの研究テーマの中には理系寄りまたは文系寄りと感じられるものもあるが, 先進実践学環学位プログラムでは文理融合, 異分野融合に資する研究テーマを設定して学修することが求められている。したがって, 学部時代に理系であった学生でも文系的な学識を身に付けることが必要である。逆も同様。また, 環境学や都市科学など, 文理融合的な分野の基礎を知ることも重要である。そこで, 入学以前に学んでいなかった分野の基礎的な知識を得るために, 指導教員と相談の上, 本学が提供する3000番代以下の科目*の中から選択して聴講し, 自分の研究に活用する演習を行う科目として「プレレキジット科目」を設定した。

*本学で開講されている授業科目は、その学修レベルに応じて、すべてナンバリングされており、学士の学位を取得するためには3000番代までの科目を履修し、大学院生は4000番代の科目も含めて履修することになっている。

本学では、学部教育から大学院教育へと連なる学び全体を見渡せるように、全学で開講されている授業に対して、学生が身に付ける能力に応じた以下のようなナンバリングコードを定めている。それは学年ごとに切り分けたものではなく、下図のようなグラデーションのイメージになっている。

1000番台 初年次・導入科目 学部教育に必要な知識を身に付ける。

2000番台 基礎・基盤科目 学部教育の専門知識を基礎・基盤として発想力、創造力を付ける。

3000番台 展開・実践科目 専門分野及び関連する他の分野における知識を身に付ける。

4000番台 発展科目 修士課程、博士課程前期、専門職大学院課程

5000番台 自立科目 修士課程、博士課程前期、専門職大学院課程

6000番台 先進科目 博士課程後期

9000番台 その他科目 順次性や体系的な履修を必要としない科目、レベル分けが困難な科目



したがって、プレレキジット科目で聴講する3000番代以下の科目は、学部教育における専門分野の知識を身に付けるための学部専門科目と、それを履修する上で必要な準備となる専門基礎科目の中で、自身の研究テーマを学修する上で必要と

認められるものである。

たとえば、人文社会系学部出身の学生が「社会データサイエンス」を研究テーマとする場合、理工系学部で一般的に履修される微分積分学や線形代数学、統計学などの基礎的な数学の考え方や知識を補う必要がある。反対に、理工系学部出身の学生が「社会データサイエンス」を研究テーマとする場合、経済学や経営学の基本的な考え方や知識を補う必要がある。本学ではそのような科目（3000番台以下の科目）を多数開講している。

しかし、そのような科目を聴講することだけでプレレジット科目の単位が認定されるのではない。自身の研究テーマに沿って研究指導を受ける中で、文系学生といえども理工系の学生に混じって数理的な手法によって書かれた論文を輪読するような場合がある。そのような場合に、指導教員から数理的な手法を理解するために必要な知識を補うために、たとえば「解析学」や「線形代数学」の授業を聴講するように指示される。聴講する授業とは別の時間帯にその授業で学んだことと輪読している論文とを付け合わせて、論文の理解を確実なものとする。これは一例であり、「プレレジット科目」の活用方法は、学生の学修履歴に応じて様々なスタイルが考えられる。

つまり、「プレレジット科目」は学生自身が未経験の分野に対しても修士レベルの学びを実現するために行う演習科目であり、聴講する授業は「プレレジット科目」の授業時間外の学修として位置づけられる。以上のことから「プレレジット科目」は大学院レベルの演習科目として単位認定をすべきものであり、他の演習科目と同様に、その学びの度合いに応じて総合的に評価を行う。

プレレジット科目の中には、「理工系プレレジット演習」、「文理融合系プレレジット演習」、「人文社会系プレレジット演習」という3

プレレジット科目の中には、「理工系プレレジット演習」、「文理融合系プレレジット演習」、「人文社会系プレレジット演習」という3

種類の演習科目が設定されている。履修に際しては、どの演習を履修し、どのような科目を聴講して、どのように自身の研究に活かすかを、指導教員とともに綿密に計画する必要がある。単に3000番代以下の授業を1つ聴講すれば単位が取得できるわけではない。場合によっては、シラバスの内容を吟味して1ターム内に複数の授業を部分的に聴講することも考えられる。聴講した授業の期末試験を受けて単位を取得するのではなく、聴講する授業とは別の時間帯に聴講した授業の内容を指導教員とともに総括し、自身の研究に活かす演習をすることで単位を取得する。これによって、文理融合、異分野融合を行う上で不足していた基礎知識を補うことができるので、文理融合、異分野融合に資する研究を確実に進めるようになる。

この学位プログラムに進学してくる学生のタイプは多岐にわたっており、特に社会人などの中にはすでに広範な分野について基礎的な知識を有している者もいると思われる。たとえば、企業活動においてすでに実践的な知識や経験を有している社会人などは、Society 5.0の構築、維持、発展という枠組みで新たな学びを得たいと考えているかもしれない。そのような実力を備えた進学者に基礎的な学習を強いることは適切ではない。したがって、一律に「プレレキジット科目」の履修を課すことはしない。

種類の演習科目が設定されている。履修に際しては、どの演習を履修し、どのような科目を聴講して、どのように自身の研究に活かすかを、指導教員とともに綿密に計画する必要がある。単に3000番代以下の授業を1つ聴講すれば単位が取得できるわけではない。場合によっては、シラバスの内容を吟味して1ターム内に複数の授業を部分的に聴講することも考えられる。聴講した授業の期末試験を受けて単位を取得するのではなく、聴講する授業とは別の時間帯に聴講した授業の内容を指導教員とともに総括し、自身の研究に活かす演習をすることで単位を取得する。これによって、文理融合、異分野融合を行う上で不足していた基礎知識を補うことができるので、文理融合、異分野融合に資する研究を確実に進めるようになる。

(教育課程等に関する意見) 大学院先進実践学環

全学的に異なる分野間を複雑に連携させ、複数の研究テーマを設定するため、スペシャリストかつジェネラリスト、専門技術者かつ社会実践家など、養成する人材像に一貫性がないとも捉えられるところ、ディプロマポリシーに照らしていずれも適切な人材像であることを明確に説明すること。また、必要に応じて再整理すること。

(対応)

「1. 設置の趣旨と必要性」において、養成する人材像がディプロマポリシーに照らしていずれも適切な人材像であることの説明を追記した。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類

新	旧
4ページ 1. 設置の趣旨及び必要性 (3) 育成する人材像および修了後の進路 <u>この学位プログラムでは、個々の学生の研究テーマに応じて、本学が提供する知識の総体から必要な知識を探索し統合するというスタイルの学修を行うため、ディプロマポリシーにあるようにSociety 5.0の構築・維持・発展に資する研究成果を創出するという共通の目標があるものの、Society5.0に潜在する多様なニーズと呼応して、最終的に到達する人材像も多様である。</u> <u>たとえば、「応用AI」を研究テーマとした学生は、個別の業種や活動に特化したAI技術の応用を深く研究する場合にはその分野におけるスペシャリストとなるが、AI技術に関する広範な知識を蓄積し社会全体や経済活動におけるAI技術の効用や課題を研究する場合にはジェネラリストとなる。なお、AIを支える要素技術の開発に関わる人材養成は理工系大学院の環境情報学府や理工学府に委ねているので、この学位プログラムで育成される人材が専門技術者になることは稀であり、多くは技術の社会実装を探求する社会実践家の性格が強い。</u> <u>他の研究テーマについても基本的には同じ構図であり、Society 5.0における多様なニーズに対応する多様な人材養成を可能にするために、全学が</u>	4ページ 1. 設置の趣旨及び必要性 (3) 育成する人材像および修了後の進路

<p><u>提供する 500 余りの多様な授業と文理融合を図る指導体制が用意されている。</u></p> <p>AI や数理・データサイエンスにかぎらず、リスクマネジメントや国際対応、コンプライアンスなどに関わる知識は、分野や業種を問わず、どの企業においても求められている。</p>	<p>AI や数理・データサイエンスにかぎらず、リスクマネジメントや国際対応、コンプライアンスなどに関わる知識は、分野や業種を問わず、どの企業においても求められている。</p>
---	--

(教育課程等に関する意見) 大学院先進実践学環

連携協力課程が提供する専門教育科目群に横軸を通し、その学位内容に応じてサーティフィケートを授与する構想だが、従来の副専攻プログラムとの違いを明確にし、サーティフィケートの授与に足る課程となっていることを説明すること。

(対応)

「4. 教育課程の編成の考え方及び特色」において、「学位プログラム」と「副専攻プログラム」の違いを説明するとともに、学修証明書(サーティフィケート)を授与することが妥当であるとする説明を追記した。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類

新	旧
<p>15ページ</p> <p>4. 教育課程の編成の考え方及び特色</p> <p>(1) 教育課程の編成</p> <p>②研究テーマと学修証明書</p> <p>研究テーマごとに指定された条件を満たすように授業を履修し、上で述べたような学修を行うことで、その「研究テーマ」を認定する学修証明書を授与される。さらに、その研究テーマにふさわしい研究成果をまとめた修士論文を提出した上で、別に定める修了要件を満たした者に対して、修士(学術)の学位が授与される。その学位は先進実践学環学位プログラム全体として授与されるものであり、この学修証明書は修士論文にまとめられた研究成果と関連するものの、学位記とは別に授与されるものである。したがって、履修条件を満たしているならば、1人の学生が複数の研究テーマに対する学修証明書を取得することも可能である。</p> <p><u>単に一定のテーマのもとで授業を履修する</u>という意味では、副専攻プログラムと学修証明書を授与する仕掛けは同じものと言える。しかし、この学位プログラムにおいて学修証明書を取得するための学修は、講義の履修にとどまらず、修士の学位を取得することを念頭に置いた研究指導科目(演習)の受講も求められている。実際、1つの「研究</p>	<p>14ページ</p> <p>4. 教育課程の編成の考え方及び特色</p> <p>(1) 教育課程の編成</p> <p>②研究テーマとサーティフィケート</p> <p>研究テーマごとに指定された条件を満たすように授業を履修し、上で述べたような学修を行うことで、その「研究テーマ」を認定するサーティフィケートを授与される。さらに、その研究テーマにふさわしい研究成果をまとめた修士論文を提出した上で、別に定める修了要件を満たした者に対して、修士(学術)の学位が授与される。その学位は先進実践学環学位プログラム全体として授与されるものであり、このサーティフィケートは修士論文にまとめられた研究成果と関連するものの、学位記とは別に授与されるものである。したがって、履修条件を満たしているならば、1人の学生が複数の研究テーマに対するサーティフィケートを取得することも可能である。</p>

テーマ」に対して学修証明書を取得するためには、それに対応する「演習」2単位以上を履修して、研究指導をうける必要がある。また、自分の研究テーマに合わせて、学環共通科目に加え、500余りの授業群から理系、文系、文理融合系の授業をバランスよく履修する必要がある、固定的なテーマのもとで限定的な履修を行う副専攻プログラムよりも自由度が多く、自主性が求められている。

(教育課程等に関する意見) 大学院先進実践学環

「横浜アーバニスト」について、「横浜」という都市に軸足を置いた「社会実装」を目指す研究指導であることなど、その名称の適格性が明確となるよう説明すること。

(対応)

「3. 学位プログラムの名称および学位の名称」において、「横浜アーバニスト」という名称が妥当であるとする説明を追記した。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類

新	旧
11ページ 3. 学位プログラムの名称及び学位の名称 (1) 学位プログラム・研究テーマの名称 7つの研究テーマの名称はその内容を自然に表すものになっているが、特に「横浜アーバニスト」については、都市科学部で培ってきた「アーバニスト」の概念に、グローバル・ローカルな横浜の地の特徴を活かした教育研究を行い、地域貢献、地方創生に資することを意図して、あえて「横浜」を付している。 <u>都市イノベーション学府からこの学位プログラムに参画する教員の中には、建設、土木に加え、都市文化や地域創生に関わる教育研究を行っている者が多い。特に、横浜には「みなとみらい地区」と呼ばれ、港湾を囲んでインテリジェントビルが次々と建設され、まさに Society 5.0 の実現に向けて発展を続けている地域があり、その交通網や都市計画、ビッグデータを用いた商業施設や文化活動の運営に参画している教員もいる。そういう教員の活動を活かし、具体的な「横浜」という地における地域創生を研究することで、この学位プログラムが目指す先進性と実践性が実現されると考え、あえて「横浜」という言葉を付した研究テーマを設定した。</u>	10ページ 3. 学位プログラムの名称及び学位の名称 (1) 学位プログラム・研究テーマの名称 7つの研究テーマの名称はその内容を自然に表すものになっているが、特に「横浜アーバニスト」については、都市科学部で培ってきた「アーバニスト」の概念に、グローバル・ローカルな横浜の地の特徴を活かした教育研究を行い、地域貢献、地方創生に資することを意図して、あえて「横浜」を付している。

(教育課程等に関する意見) 大学院先進実践学環

演習が研究テーマに沿って設定されているが、各教員が提供する個別の例題が研究テーマの概要と対応するよう配慮すること。

(対応)

各教員が提供する個別の専門分野が、研究テーマに沿って設定されている各演習科目の概要に対応しており、それぞれの研究テーマに沿って学生指導が行われることがわかるよう、「授業科目の概要」及び「シラバス」の記載内容を修正した。

(新旧対照表) 授業科目の概要

新	旧
<p>61ページ</p> <p>応用 AI 演習 I</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「応用 AI」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「応用 AI I」では、研究テーマに即した研究を行う上で必要な知識を得るための履修計画を立て、進学時に設定していた研究計画のブラッシュアップを行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から AI の応用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(8 市毛弘一) デジタル回路・通信分野</p> <p>(11 上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野</p>	<p>61ページ</p> <p>応用 AI 演習 I</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「応用 AI」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「応用 AI I」では、研究テーマに即した研究を行う上で必要な知識を得るための履修計画を立て、進学時に設定していた研究計画のブラッシュアップを行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(8 市毛弘一) デジタル回路・通信分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(11 上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p>

<p>(20 岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野の専門領域</p> <p>(61 田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野</p> <p>(71 長尾智晴) 知能情報学分野</p> <p>(79 濱上知樹) 人工知能と社会システム分野</p> <p>(87 前田雄介) ロボット工学分野</p> <p>(92 松本勉) セキュリティ分野</p> <p>(97 森辰則) 自然言語処理分野</p> <p>(114 加藤龍) 医療福祉ロボット分野</p> <p>(127 島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野</p> <p>(131 瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野</p> <p>(141 富井尚志) データ工学分野</p> <p>(148 樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野</p> <p>(152 藤井友比呂) 理論言語学分野</p> <p>(167 白川真一) 知能情報学分野</p>	<p>(20 岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(61 田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(71 長尾智晴) 知能情報学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(79 濱上知樹) 人工知能と社会システム分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(87 前田雄介) ロボット工学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(92 松本勉) セキュリティ分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(97 森辰則) 自然言語処理分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(114 加藤龍) 医療福祉ロボット分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(127 島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(131 瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(141 富井尚志) データ工学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(148 樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(152 藤井友比呂) 理論言語学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(167 白川真一) 知能情報学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p>
<p>6 2 ページ</p> <p>応用 AI 演習 II</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは, 「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横</p>	<p>6 2 ページ</p> <p>応用 AI 演習 II</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは, 「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横</p>

<p>浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「応用 AI」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「応用 AIⅡ」では、研究の方法論、先行研究の整理の仕方を指導し、研究テーマや研究計画の妥当性の確認を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から AI の応用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(8 市毛弘一) デジタル回路・通信分野</p> <p>(11 上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野</p> <p>(20 岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野</p> <p>(61 田中秀毅) 英語学・対照言語学（意味論・統語論）分野</p> <p>(71 長尾智晴) 知能情報学分野</p> <p>(79 濱上知樹) 人工知能と社会システム分野</p> <p>(87 前田雄介) ロボット工学分野</p> <p>(92 松本勉) セキュリティ分野</p> <p>(97 森辰則) 自然言語処理分野</p> <p>(114 加藤龍) 医療福祉ロボット分野</p>	<p>浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「応用 AI」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「応用 AIⅡ」では、研究の方法論、先行研究の整理の仕方を指導し、研究テーマや研究計画の妥当性の確認を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(8 市毛弘一) デジタル回路・通信分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(11 上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(20 岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(61 田中秀毅) 英語学・対照言語学（意味論・統語論）分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(71 長尾智晴) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(79 濱上知樹) 人工知能と社会システム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(87 前田雄介) ロボット工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(92 松本勉) セキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(97 森辰則) 自然言語処理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(114 加藤龍) 医療福祉ロボット分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	---

<p>(127 島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野</p> <p>(131 瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野</p> <p>(141 富井尚志) データ工学分野</p> <p>(148 樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野</p> <p>(152 藤井友比呂) 理論言語学分野</p> <p>(167 白川真一) 知能情報学分野</p>	<p>(127 島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(131 瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(141 富井尚志) データ工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(148 樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(152 藤井友比呂) 理論言語学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(167 白川真一) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>62ページ</p> <p>応用 AI 演習Ⅲ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「応用 AI」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「応用 AIⅢ」では、先行研究の整理の確認や仮説構築・検証の方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から AI の応用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(8 市毛弘一) デジタル回路・通信分野</p>	<p>62ページ</p> <p>応用 AI 演習Ⅲ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「応用 AI」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「応用 AIⅢ」では、先行研究の整理の確認や仮説構築・検証の方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(8 市毛弘一) デジタル回路・通信分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

<p>(11 上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野</p> <p>(20 岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野</p> <p>(61 田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野</p> <p>(71 長尾智晴) 知能情報学分野</p> <p>(79 濱上知樹) 人工知能と社会システム分野</p> <p>(87 前田雄介) ロボット工学分野</p> <p>(92 松本勉) セキュリティ分野</p> <p>(97 森辰則) 自然言語処理分野</p> <p>(114 加藤龍) 医療福祉ロボット分野</p> <p>(127 島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野</p> <p>(131 瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野</p> <p>(141 富井尚志) データ工学分野</p> <p>(148 樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野</p> <p>(152 藤井友比呂) 理論言語学分野</p> <p>(167 白川真一) 知能情報学分野</p>	<p>(11 上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(20 岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(61 田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(71 長尾智晴) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(79 濱上知樹) 人工知能と社会システム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(87 前田雄介) ロボット工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(92 松本勉) セキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(97 森辰則) 自然言語処理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(114 加藤龍) 医療福祉ロボット分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(127 島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(131 瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(141 富井尚志) データ工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(148 樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(152 藤井友比呂) 理論言語学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(167 白川真一) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>63 ページ</p> <p>応用 AI 演習IV</p>	<p>63 ページ</p> <p>応用 AI 演習IV</p>

<p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」,「リスク共生学」,「国際ガバナンス」,「成熟社会」,「人間力創生」,「横浜アーバニスト」の 7つの研究テーマから 1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「応用 AI」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「応用 AIIV」では、研究成果に説得力を持たせるための論理構成や表現方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から AI の応用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(8 市毛弘一) デジタル回路・通信分野</p> <p>(11 上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野</p> <p>(20 岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野</p> <p>(61 田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野</p> <p>(71 長尾智晴) 知能情報学分野</p> <p>(79 濱上知樹) 人工知能と社会システム分野</p> <p>(87 前田雄介) ロボット工学分野</p> <p>(92 松本勉) セキュリティ分野</p>	<p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」,「リスク共生学」,「国際ガバナンス」,「成熟社会」,「人間力創生」,「横浜アーバニスト」の 7つの研究テーマから 1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「応用 AI」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「応用 AIIV」では、研究成果に説得力を持たせるための論理構成や表現方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(8 市毛弘一) デジタル回路・通信分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(11 上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(20 岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(61 田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(71 長尾智晴) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(79 濱上知樹) 人工知能と社会システム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(87 前田雄介) ロボット工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(92 松本勉) セキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
---	--

<p>(97 森辰則) 自然言語処理分野</p> <p>(114 加藤龍) 医療福祉ロボット分野</p> <p>(127 島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野</p> <p>(131 瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野</p> <p>(141 富井尚志) データ工学分野</p> <p>(148 樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野</p> <p>(152 藤井友比呂) 理論言語学分野</p> <p>(167 白川真一) 知能情報学分野</p>	<p>(97 森辰則) 自然言語処理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(114 加藤龍) 医療福祉ロボット分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(127 島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(131 瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(141 富井尚志) データ工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(148 樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(152 藤井友比呂) 理論言語学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(167 白川真一) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>63 ページ</p> <p>応用 AI 演習 V</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の 7 つの研究テーマから 1 つを選び, Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「応用 AI」を研究テーマとして研究課題を創出し, 文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「応用 AIV」では, 研究の進捗状況を確認しつつ, 修士論文の構成について指導し, 研究の最終的な方向性を決めるための指導を行う。</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し, 修士論文の構成を考え, 研究の方向性を決定できるように, <u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行</u></p>	<p>63 ページ</p> <p>応用 AI 演習 V</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の 7 つの研究テーマから 1 つを選び, Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「応用 AI」を研究テーマとして研究課題を創出し, 文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「応用 AIV」では, 研究の進捗状況を確認しつつ, 修士論文の構成について指導し, 研究の最終的な方向性を決めるための指導を行う。</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し, 修士論文の構成を考え, 研究の方向性を決定できるように, <u>責任指導教員が中心となり指導グループに属</u></p>

<p><u>い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から AI の応用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(8 市毛弘一) デジタル回路・通信分野</p> <p>(11 上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野</p> <p>(20 岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野</p> <p>(61 田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野</p> <p>(71 長尾智晴) 知能情報学分野</p> <p>(79 濱上知樹) 人工知能と社会システム分野</p> <p>(87 前田雄介) ロボット工学分野</p> <p>(92 松本勉) セキュリティ分野</p> <p>(97 森辰則) 自然言語処理分野</p> <p>(114 加藤龍) 医療福祉ロボット分野</p> <p>(127 島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野</p> <p>(131 瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野</p> <p>(141 富井尚志) データ工学分野</p> <p>(148 樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野</p> <p>(152 藤井友比呂) 理論言語学分野</p>	<p><u>す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(8 市毛弘一) デジタル回路・通信分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(11 上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(20 岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(61 田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(71 長尾智晴) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(79 濱上知樹) 人工知能と社会システム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(87 前田雄介) ロボット工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(92 松本勉) セキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(97 森辰則) 自然言語処理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(114 加藤龍) 医療福祉ロボット分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(127 島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(131 瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(141 富井尚志) データ工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(148 樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(152 藤井友比呂) 理論言語学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	--

<p>(167 白川真一) 知能情報学分野</p>	<p>(167 白川真一) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>64 ページ</p> <p>応用 AI 演習VI</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の 7 つの研究テーマから 1 つを選び, Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「応用 AI」を研究テーマとして研究課題を創出し, 文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「応用 AIVI」では, これまでの研究成果をまとめ, 修士論文の研究としての未完成部分についてどのように補足し完成に導くかを指導する。</p> <p>これまでの研究成果と修士論文としての未完成部分をどのように補足し完成に導くかについて, <u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い, 指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から AI の応用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(8 市毛弘一) デジタル回路・通信分野</p> <p>(11 上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野</p> <p>(20 岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野</p> <p>(61 田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野</p> <p>(71 長尾智晴) 知能情報学分野</p> <p>(79 濱上知樹) 人工知能と社会システム分野</p>	<p>64 ページ</p> <p>応用 AI 演習VI</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の 7 つの研究テーマから 1 つを選び, Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「応用 AI」を研究テーマとして研究課題を創出し, 文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「応用 AIVI」では, これまでの研究成果をまとめ, 修士論文の研究としての未完成部分についてどのように補足し完成に導くかを指導する。</p> <p>これまでの研究成果と修士論文としての未完成部分をどのように補足し完成に導くかについて, <u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(8 市毛弘一) デジタル回路・通信分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(11 上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(20 岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(61 田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(71 長尾智晴) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(79 濱上知樹) 人工知能と社会システム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

<p>(87 前田雄介) ロボット工学分野</p> <p>(92 松本勉) セキュリティ分野</p> <p>(97 森辰則) 自然言語処理分野</p> <p>(114 加藤龍) 医療福祉ロボット分野</p> <p>(127 島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野</p> <p>(131 瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野</p> <p>(141 富井尚志) データ工学分野</p> <p>(148 樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野</p> <p>(152 藤井友比呂) 理論言語学分野</p> <p>(167 白川真一) 知能情報学分野</p>	<p>(87 前田雄介) ロボット工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(92 松本勉) セキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(97 森辰則) 自然言語処理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(114 加藤龍) 医療福祉ロボット分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(127 島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(131 瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(141 富井尚志) データ工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(148 樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(152 藤井友比呂) 理論言語学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(167 白川真一) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>64 ページ</p> <p>応用 AI 演習 VII</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の 7 つの研究テーマから 1 つを選び, Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「応用 AI」を研究テーマとして研究課題を創出し, 文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「応用 AIVII」では, 修士論文の執筆に向けて, 修士論文全体の論理展開や表現方法を検討</p>	<p>64 ページ</p> <p>応用 AI 演習 VII</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の 7 つの研究テーマから 1 つを選び, Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「応用 AI」を研究テーマとして研究課題を創出し, 文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「応用 AIVII」では, 修士論文の執筆に向けて, 修士論文全体の論理展開や表現方法を検討</p>

<p>し、論文としての完成度を高めるための指導を行う。</p> <p>修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、完成度を高めるために、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から AI の応用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(8 市毛弘一) デジタル回路・通信分野</p> <p>(11 上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野</p> <p>(20 岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野</p> <p>(61 田中秀毅) 英語学・対照言語学（意味論・統語論）分野</p> <p>(71 長尾智晴) 知能情報学分野</p> <p>(79 濱上知樹) 人工知能と社会システム分野</p> <p>(87 前田雄介) ロボット工学分野</p> <p>(92 松本勉) セキュリティ分野</p> <p>(97 森辰則) 自然言語処理分野</p> <p>(114 加藤龍) 医療福祉ロボット分野</p> <p>(127 島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野</p> <p>(131 瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野</p> <p>(141 富井尚志) データ工学分野</p>	<p>し、論文としての完成度を高めるための指導を行う。</p> <p>修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、完成度を高めるために、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(8 市毛弘一) デジタル回路・通信分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(11 上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(20 岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(61 田中秀毅) 英語学・対照言語学（意味論・統語論）分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(71 長尾智晴) 知能情報学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(79 濱上知樹) 人工知能と社会システム分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(87 前田雄介) ロボット工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(92 松本勉) セキュリティ分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(97 森辰則) 自然言語処理分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(114 加藤龍) 医療福祉ロボット分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(127 島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(131 瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(141 富井尚志) データ工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
---	---

<p>(148 樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野</p> <p>(152 藤井友比呂) 理論言語学分野</p> <p>(167 白川真一) 知能情報学分野</p>	<p>(148 樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(152 藤井友比呂) 理論言語学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(167 白川真一) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>65 ページ</p> <p>応用 AI 演習Ⅷ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「応用 AI」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「応用 AIⅧ」では、これまでの研究や指導の成果を総括して、修士論文を完成させ、修士論文審査に向けた準備を行うための指導を行う。</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から AI の応用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(8 市毛弘一) デジタル回路・通信分野</p> <p>(11 上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野</p> <p>(20 岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野</p> <p>(61 田中秀毅) 英語学・対照言語学（意味論・統語論）分野</p>	<p>65 ページ</p> <p>応用 AI 演習Ⅷ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「応用 AI」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「応用 AIⅧ」では、これまでの研究や指導の成果を総括して、修士論文を完成させ、修士論文審査に向けた準備を行うための指導を行う。</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(8 市毛弘一) デジタル回路・通信分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(11 上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(20 岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(61 田中秀毅) 英語学・対照言語学（意味論・統語論）分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

<p>(71 長尾智晴) 知能情報学分野</p> <p>(79 濱上知樹) 人工知能と社会システム分野</p> <p>(87 前田雄介) ロボット工学分野</p> <p>(92 松本勉) セキュリティ分野</p> <p>(97 森辰則) 自然言語処理分野</p> <p>(114 加藤龍) 医療福祉ロボット分野</p> <p>(127 島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野</p> <p>(131 瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野</p> <p>(141 富井尚志) データ工学分野</p> <p>(148 樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野</p> <p>(152 藤井友比呂) 理論言語学分野</p> <p>(167 白川真一) 知能情報学分野</p>	<p>(71 長尾智晴) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(79 濱上知樹) 人工知能と社会システム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(87 前田雄介) ロボット工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(92 松本勉) セキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(97 森辰則) 自然言語処理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(114 加藤龍) 医療福祉ロボット分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(127 島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(131 瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(141 富井尚志) データ工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(148 樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(152 藤井友比呂) 理論言語学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(167 白川真一) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>65 ページ</p> <p>社会データサイエンス演習 I</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び, Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「社会データサイエンス」を</p>	<p>65 ページ</p> <p>社会データサイエンス演習 I</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び, Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「社会データサイエンス」を</p>

<p>研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「社会データサイエンス I」では、研究テーマに即した研究を行う上で必要な知識を得るための履修計画を立て、進学時に設定していた研究計画のブラッシュアップを行う。</p> <p><u>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からデータの活用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(4 石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野</p> <p>(5 伊集守直) 財政学・地方財政論分野</p> <p>(6 居城琢) 地域経済論・産業連関論分野</p> <p>(7 泉宏之) 簿記および財務会計分野</p> <p>(9 井上徹) 多変量解析・計量経済学分野</p> <p>(10 茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野</p> <p>(12 氏川恵次) 環境の産業連関分析分野</p> <p>(14 大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野</p> <p>(16 大森明) 環境問題，資源問題，社会問題に対する会計分野</p>	<p>研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「社会データサイエンス I」では、研究テーマに即した研究を行う上で必要な知識を得るための履修計画を立て、進学時に設定していた研究計画のブラッシュアップを行う。</p> <p>(4 石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(5 伊集守直) 財政学・地方財政論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(6 居城琢) 地域経済論・産業連関論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(7 泉宏之) 簿記および財務会計分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(9 井上徹) 多変量解析・計量経済学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(10 茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(12 氏川恵次) 環境の産業連関分析分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(14 大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(16 大森明) 環境問題，資源問題，社会問題に対する会計分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	---

(17 大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野	(17 大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(22 岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野	(22 岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(23 小川慎一) 雇用や労働，働きかたに関する 社会学分野	(23 小川慎一) 雇用や労働，働きかたに関する 社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指 導を行う。</u>
(24 奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計 量経済学分野	(24 奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計 量経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の 指導を行う。</u>
(26 加島潤) 中国経済史分野	(26 加島潤) 中国経済史分野の <u>専門領域の研究 を志望する学生の指導を行う。</u>
(32 木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野	(32 木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野 の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(33 貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政 策に関する分野	(33 貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政 策に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生 の指導を行う。</u>
(34 公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制 の形成過程に関する分野	(34 公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制 の形成過程に関する分野の <u>専門領域の研究を志望 する学生の指導を行う。</u>
(35 倉田久) サプライチェーン・マネジメント 分野	(35 倉田久) サプライチェーン・マネジメント 分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行 う。</u>
(36 郭昌俊) 意思決定理論とオペレーション ズ・リサーチ分野	(36 郭昌俊) 意思決定理論とオペレーション ズ・リサーチ分野の <u>専門領域の研究を志望する学 生の指導を行う。</u>
(38 河野英子) サプライヤーの組織能力と競争 優位に関する分野	(38 河野英子) サプライヤーの組織能力と競争 優位に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学 生の指導を行う。</u>
(39 小林正人) 時系列モデルの統計分析分野	(39 小林正人) 時系列モデルの統計分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(40 小林正佳) 言語コミュニケーション分野	(40 小林正佳) 言語コミュニケーション分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(41 齊藤麻人) 公共政策，都市社会学分野	(41 齊藤麻人) 公共政策，都市社会学分野の <u>専 門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(42 齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野</p>	<p>(42 齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(46 佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野</p>	<p>(46 佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(48 四方順司) 情報理論, 暗号理論分野</p>	<p>(48 四方順司) 情報理論, 暗号理論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(52 周佐喜和) イノベーションマネジメント分野</p>	<p>(52 周佐喜和) イノベーションマネジメント分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(56 相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野</p>	<p>(56 相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(57 高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野</p>	<p>(57 高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(58 高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野</p>	<p>(58 高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(64 田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野</p>	<p>(64 田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(67 鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野</p>	<p>(67 鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(68 寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野</p>	<p>(68 寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(69 永井圭二) 数理統計学分野</p>	<p>(69 永井圭二) 数理統計学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(72 中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野</p>	<p>(72 中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(73 中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野</p>	<p>(73 中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(75 中本敦浩) 離散数学分野</p>	<p>(75 中本敦浩) 離散数学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

<p>(77 西村尚史) トポロジー分野</p>	<p>(77 西村尚史) トポロジー分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(78 野間淳) 代数幾何学分野</p>	<p>(78 野間淳) 代数幾何学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(80 原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野</p>	<p>(80 原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(82 藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野</p>	<p>(82 藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(84 二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野</p>	<p>(84 二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(86 邊英治) 日本経済史・金融史分野</p>	<p>(86 邊英治) 日本経済史・金融史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(88 前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野</p>	<p>(88 前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(90 松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野</p>	<p>(90 松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(94 眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野</p>	<p>(94 眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(96 無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野</p>	<p>(96 無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(98 安本雅典) イノベーション戦略論分野</p>	<p>(98 安本雅典) イノベーション戦略論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(99 谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略、技術マーケティングに関する分野</p>	<p>(99 谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略、技術マーケティングに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(100 山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野</p>	<p>(100 山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(101 山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野</p>	<p>(101 山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

(102 山田貴博) 計算力学分野	(102 山田貴博) 計算力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(105 池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野	(105 池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(107 伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野	(107 伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(108 牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野	(108 牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(109 遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野	(109 遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(111 大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野	(111 大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(112 小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野	(112 小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(115 君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野	(115 君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(116 木村晃久) 財務会計分野	(116 木村晃久) 財務会計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(118 熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野	(118 熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(124 佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野	(124 佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(126 佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野	(126 佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(128 SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野	(128 SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(129 白崎実) 計算流体力学分野	(129 白崎実) 計算流体力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

(132 相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野	(132 相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(133 孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野	(133 孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(136 高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野	(136 高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(137 竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野	(137 竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(139 張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野	(139 張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(140 鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野	(140 鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(145 西川輝) 国際金融論分野	(145 西川輝) 国際金融論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(147 原下秀士) 代数学分野	(147 原下秀士) 代数学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(154 古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野	(154 古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(155 松井和己) 計算力学分野	(155 松井和己) 計算力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(160 茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野	(160 茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(161 本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野	(161 本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(162 山形紗恵子) 幾何学的群論分野	(162 山形紗恵子) 幾何学的群論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(168 楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野	(168 楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>67ページ</p> <p>社会データサイエンス演習Ⅱ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」,「リスク共生学」,「国際ガバナンス」,「成熟社会」,「人間力創生」,「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「社会データサイエンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「社会データサイエンスⅡ」では、研究の方法論、先行研究の整理の仕方を指導し、研究テーマや研究計画の妥当性の確認を行う。</p> <p><u>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からデータの活用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(4 石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野</p> <p>(5 伊集守直) 財政学・地方財政論分野</p> <p>(6 居城琢) 地域経済論・産業連関論分野</p> <p>(7 泉宏之) 簿記および財務会計分野</p> <p>(9 井上徹) 多変量解析・計量経済学分野</p> <p>(10 茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野</p>	<p>67ページ</p> <p>社会データサイエンス演習Ⅱ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」,「リスク共生学」,「国際ガバナンス」,「成熟社会」,「人間力創生」,「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「社会データサイエンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「社会データサイエンスⅡ」では、研究の方法論、先行研究の整理の仕方を指導し、研究テーマや研究計画の妥当性の確認を行う。</p> <p>(4 石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(5 伊集守直) 財政学・地方財政論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(6 居城琢) 地域経済論・産業連関論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(7 泉宏之) 簿記および財務会計分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(9 井上徹) 多変量解析・計量経済学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(10 茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	--

<p>(12 氏川恵次) 環境の産業連関分析分野</p> <p>(14 大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野</p> <p>(16 大森明) 環境問題, 資源問題, 社会問題に対する会計分野</p> <p>(17 大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野</p> <p>(22 岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野</p> <p>(23 小川慎一) 雇用や労働, 働きかたに関する社会学分野</p> <p>(24 奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野</p> <p>(26 加島潤) 中国経済史分野</p> <p>(32 木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野</p> <p>(33 貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野</p> <p>(34 公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野</p> <p>(35 倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野</p> <p>(36 郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野</p>	<p>(12 氏川恵次) 環境の産業連関分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(14 大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(16 大森明) 環境問題, 資源問題, 社会問題に対する会計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(17 大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(22 岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(23 小川慎一) 雇用や労働, 働きかたに関する社会学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(24 奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(26 加島潤) 中国経済史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(32 木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(33 貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(34 公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(35 倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(36 郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	---

<p>(38 河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野</p>	<p>(38 河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(39 小林正人) 時系列モデルの統計分析分野</p>	<p>(39 小林正人) 時系列モデルの統計分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(40 小林正佳) 言語コミュニケーション分野</p>	<p>(40 小林正佳) 言語コミュニケーション分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(41 齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野</p>	<p>(41 齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(42 齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野</p>	<p>(42 齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(46 佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野</p>	<p>(46 佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(48 四方順司) 情報理論, 暗号理論分野</p>	<p>(48 四方順司) 情報理論, 暗号理論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(52 周佐喜和) イノベーションマネジメント分野</p>	<p>(52 周佐喜和) イノベーションマネジメント分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(56 相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野</p>	<p>(56 相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(57 高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野</p>	<p>(57 高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(58 高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野</p>	<p>(58 高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(64 田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野</p>	<p>(64 田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(67 鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野</p>	<p>(67 鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(68 寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野</p>	<p>(68 寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

(69 永井圭二) 数理統計学分野	(69 永井圭二) 数理統計学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(72 中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野	(72 中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(73 中村博之) 設備投資プロジェクトのための 管理会計システム分野	(73 中村博之) 設備投資プロジェクトのための 管理会計システム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(75 中本敦浩) 離散数学分野	(75 中本敦浩) 離散数学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(77 西村尚史) トポロジー分野	(77 西村尚史) トポロジー分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(78 野間淳) 代数幾何学分野	(78 野間淳) 代数幾何学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(80 原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野	(80 原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(82 藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野	(82 藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(84 二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野	(84 二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(86 邊英治) 日本経済史・金融史分野	(86 邊英治) 日本経済史・金融史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(88 前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野	(88 前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(90 松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野	(90 松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(94 眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野	(94 眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(96 無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野	(96 無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(98 安本雅典) イノベーション戦略論分野	(98 安本雅典) イノベーション戦略論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(99 谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略, 技術マーケティングに関する分野</p>	<p>(99 谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略, 技術マーケティングに関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(100 山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野</p>	<p>(100 山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(101 山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野</p>	<p>(101 山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(102 山田貴博) 計算力学分野</p>	<p>(102 山田貴博) 計算力学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(105 池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野</p>	<p>(105 池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(107 伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野</p>	<p>(107 伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(108 牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野</p>	<p>(108 牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(109 遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野</p>	<p>(109 遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(111 大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野</p>	<p>(111 大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(112 小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野</p>	<p>(112 小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(115 君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野</p>	<p>(115 君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(116 木村晃久) 財務会計分野</p>	<p>(116 木村晃久) 財務会計分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(118 熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野</p>	<p>(118 熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

(124 佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野	(124 佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(126 佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野	(126 佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(128 SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野	(128 SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(129 白崎実) 計算流体力学分野	(129 白崎実) 計算流体力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(132 相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野	(132 相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(133 孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野	(133 孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(136 高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野	(136 高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(137 竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野	(137 竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(139 張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野	(139 張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(140 鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野	(140 鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(145 西川輝) 国際金融論分野	(145 西川輝) 国際金融論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(147 原下秀士) 代数学分野	(147 原下秀士) 代数学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(154 古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野	(154 古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(155 松井和己) 計算力学分野</p> <p>(160 茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野</p> <p>(161 本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野</p> <p>(162 山形紗恵子) 幾何学的群論分野</p> <p>(168 楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野</p>	<p>(155 松井和己) 計算力学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(160 茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(161 本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(162 山形紗恵子) 幾何学的群論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(168 楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>69 ページ</p> <p>社会データサイエンス演習Ⅲ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の 7 つの研究テーマから 1 つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「社会データサイエンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「社会データサイエンスⅢ」では、先行研究の整理の確認や仮説構築・検証の方法について指導を行う。</p> <p><u>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からデータの活用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(4 石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野</p>	<p>69 ページ</p> <p>社会データサイエンス演習Ⅲ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の 7 つの研究テーマから 1 つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「社会データサイエンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「社会データサイエンスⅢ」では、先行研究の整理の確認や仮説構築・検証の方法について指導を行う。</p> <p>(4 石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

(5 伊集守直) 財政学・地方財政論分野	(5 伊集守直) 財政学・地方財政論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(6 居城琢) 地域経済論・産業連関論分野	(6 居城琢) 地域経済論・産業連関論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(7 泉宏之) 簿記および財務会計分野	(7 泉宏之) 簿記および財務会計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(9 井上徹) 多変量解析・計量経済学分野	(9 井上徹) 多変量解析・計量経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(10 茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野	(10 茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(12 氏川恵次) 環境の産業連関分析分野	(12 氏川恵次) 環境の産業連関分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(14 大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野	(14 大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(16 大森明) 環境問題，資源問題，社会問題に対する会計分野	(16 大森明) 環境問題，資源問題，社会問題に対する会計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(17 大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野	(17 大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(22 岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野	(22 岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(23 小川慎一) 雇用や労働，働きかたに関する社会学分野	(23 小川慎一) 雇用や労働，働きかたに関する社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(24 奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野	(24 奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(26 加島潤) 中国経済史分野	(26 加島潤) 中国経済史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(32 木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野	(32 木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(33 貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野	(33 貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(34 公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野</p>	<p>(34 公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(35 倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野</p>	<p>(35 倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(36 郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野</p>	<p>(36 郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(38 河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野</p>	<p>(38 河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(39 小林正人) 時系列モデルの統計分析分野</p>	<p>(39 小林正人) 時系列モデルの統計分析分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(40 小林正佳) 言語コミュニケーション分野</p>	<p>(40 小林正佳) 言語コミュニケーション分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(41 齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野</p>	<p>(41 齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(42 齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野</p>	<p>(42 齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(46 佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野</p>	<p>(46 佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(48 四方順司) 情報理論, 暗号理論分野</p>	<p>(48 四方順司) 情報理論, 暗号理論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(52 周佐喜和) イノベーションマネジメント分野</p>	<p>(52 周佐喜和) イノベーションマネジメント分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(56 相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野</p>	<p>(56 相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(57 高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野</p>	<p>(57 高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(58 高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野</p>	<p>(58 高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

<p>(64 田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野</p> <p>(67 鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野</p> <p>(68 寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野</p> <p>(69 永井圭二) 数理統計学分野</p> <p>(72 中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野</p> <p>(73 中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野</p> <p>(75 中本敦浩) 離散数学分野</p> <p>(77 西村尚史) トポロジー分野</p> <p>(78 野間淳) 代数幾何学分野</p> <p>(80 原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野</p> <p>(82 藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野</p> <p>(84 二神枝保) 戦略的的人資源管理に関する分野</p> <p>(86 邊英治) 日本経済史・金融史分野</p> <p>(88 前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野</p>	<p>(64 田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(67 鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(68 寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(69 永井圭二) 数理統計学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(72 中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(73 中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(75 中本敦浩) 離散数学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(77 西村尚史) トポロジー分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(78 野間淳) 代数幾何学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(80 原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(82 藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(84 二神枝保) 戦略的的人資源管理に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(86 邊英治) 日本経済史・金融史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(88 前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	--

(90 松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野	(90 松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(94 眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野	(94 眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(96 無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野	(96 無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(98 安本雅典) イノベーション戦略論分野	(98 安本雅典) イノベーション戦略論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(99 谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略, 技術マーケティングに関する分野	(99 谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略, 技術マーケティングに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(100 山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野	(100 山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(101 山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野	(101 山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(102 山田貴博) 計算力学分野	(102 山田貴博) 計算力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(105 池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野	(105 池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(107 伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野	(107 伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(108 牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野	(108 牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(109 遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野	(109 遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(111 大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野	(111 大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(112 小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野	(112 小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

(115 君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野	(115 君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(116 木村晃久) 財務会計分野	(116 木村晃久) 財務会計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(118 熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野	(118 熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(124 佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野	(124 佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(126 佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野	(126 佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(128 SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野	(128 SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(129 白崎実) 計算流体力学分野	(129 白崎実) 計算流体力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(132 相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野	(132 相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(133 孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野	(133 孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(136 高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野	(136 高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(137 竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野	(137 竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(139 張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野	(139 張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(140 鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野	(140 鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(145 西川輝) 国際金融論分野</p> <p>(147 原下秀士) 代数学分野</p> <p>(154 古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野</p> <p>(155 松井和己) 計算力学分野</p> <p>(160 茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野</p> <p>(161 本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野</p> <p>(162 山形紗恵子) 幾何学的群論分野</p> <p>(168 楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野</p>	<p>(145 西川輝) 国際金融論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(147 原下秀士) 代数学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(154 古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(155 松井和己) 計算力学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(160 茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(161 本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(162 山形紗恵子) 幾何学的群論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(168 楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>71 ページ</p> <p>社会データサイエンス演習IV</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「社会データサイエンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「社会データサイエンス IV」では、研究成果に説得力を持たせるための論理構成や表現方法について指導を行う。</p> <p><u>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、</u></p>	<p>71 ページ</p> <p>社会データサイエンス演習IV</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「社会データサイエンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「社会データサイエンス IV」では、研究成果に説得力を持たせるための論理構成や表現方法について指導を行う。</p>

<p><u>指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からデータの活用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(4 石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野</p> <p>(5 伊集守直) 財政学・地方財政論分野</p> <p>(6 居城琢) 地域経済論・産業連関論分野</p> <p>(7 泉宏之) 簿記および財務会計分野</p> <p>(9 井上徹) 多変量解析・計量経済学分野</p> <p>(10 茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野</p> <p>(12 氏川恵次) 環境の産業連関分析分野</p> <p>(14 大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野</p> <p>(16 大森明) 環境問題，資源問題，社会問題に対する会計分野</p> <p>(17 大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野</p> <p>(22 岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野</p> <p>(23 小川慎一) 雇用や労働，働きかたに関する社会学分野</p> <p>(24 奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野</p>	<p>(4 石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(5 伊集守直) 財政学・地方財政論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(6 居城琢) 地域経済論・産業連関論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(7 泉宏之) 簿記および財務会計分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(9 井上徹) 多変量解析・計量経済学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(10 茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(12 氏川恵次) 環境の産業連関分析分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(14 大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(16 大森明) 環境問題，資源問題，社会問題に対する会計分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(17 大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(22 岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(23 小川慎一) 雇用や労働，働きかたに関する社会学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(24 奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
---	--

(26 加島潤) 中国経済史分野	(26 加島潤) 中国経済史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(32 木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野	(32 木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(33 貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野	(33 貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(34 公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野	(34 公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(35 倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野	(35 倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(36 郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野	(36 郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(38 河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野	(38 河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(39 小林正人) 時系列モデルの統計分析分野	(39 小林正人) 時系列モデルの統計分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(40 小林正佳) 言語コミュニケーション分野	(40 小林正佳) 言語コミュニケーション分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(41 齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野	(41 齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(42 齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野	(42 齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(46 佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野	(46 佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(48 四方順司) 情報理論, 暗号理論分野	(48 四方順司) 情報理論, 暗号理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(52 周佐喜和) イノベーションマネジメント分野	(52 周佐喜和) イノベーションマネジメント分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

(56 相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野	(56 相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(57 高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野	(57 高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(58 高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野	(58 高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(64 田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野	(64 田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(67 鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野	(67 鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(68 寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野	(68 寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(69 永井圭二) 数理統計学分野	(69 永井圭二) 数理統計学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(72 中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野	(72 中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(73 中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野	(73 中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(75 中本敦浩) 離散数学分野	(75 中本敦浩) 離散数学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(77 西村尚史) トポロジー分野	(77 西村尚史) トポロジー分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(78 野間淳) 代数幾何学分野	(78 野間淳) 代数幾何学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(80 原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野	(80 原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(82 藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野	(82 藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(84 二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野</p>	<p>(84 二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(86 邊英治) 日本経済史・金融史分野</p>	<p>(86 邊英治) 日本経済史・金融史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(88 前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野</p>	<p>(88 前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(90 松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野</p>	<p>(90 松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(94 眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野</p>	<p>(94 眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(96 無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野</p>	<p>(96 無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(98 安本雅典) イノベーション戦略論分野</p>	<p>(98 安本雅典) イノベーション戦略論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(99 谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略, 技術マーケティングに関する分野</p>	<p>(99 谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略, 技術マーケティングに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(100 山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野</p>	<p>(100 山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(101 山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野</p>	<p>(101 山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(102 山田貴博) 計算力学分野</p>	<p>(102 山田貴博) 計算力学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(105 池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野</p>	<p>(105 池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(107 伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野</p>	<p>(107 伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(108 牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野</p>	<p>(108 牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

(109 遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野	(109 遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(111 大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野	(111 大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(112 小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野	(112 小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(115 君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野	(115 君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(116 木村晃久) 財務会計分野	(116 木村晃久) 財務会計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(118 熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野	(118 熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(124 佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野	(124 佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(126 佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野	(126 佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(128 SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野	(128 SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(129 白崎実) 計算流体力学分野	(129 白崎実) 計算流体力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(132 相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野	(132 相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(133 孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野	(133 孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(136 高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野	(136 高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(137 竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野</p> <p>(139 張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野</p> <p>(140 鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野</p> <p>(145 西川輝) 国際金融論分野</p> <p>(147 原下秀士) 代数学分野</p> <p>(154 古川知志雄) 応用マイクロ経済学・公共経済学分野</p> <p>(155 松井和己) 計算力学分野</p> <p>(160 茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野</p> <p>(161 本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野</p> <p>(162 山形紗恵子) 幾何学的群論分野</p> <p>(168 楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野</p>	<p>(137 竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(139 張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(140 鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(145 西川輝) 国際金融論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(147 原下秀士) 代数学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(154 古川知志雄) 応用マイクロ経済学・公共経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(155 松井和己) 計算力学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(160 茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(161 本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(162 山形紗恵子) 幾何学的群論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(168 楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>73 ページ</p> <p>社会データサイエンス演習 V</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「社会データサイエンス」を研</p>	<p>73 ページ</p> <p>社会データサイエンス演習 V</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「社会データサイエンス」を研</p>

<p>究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「社会データサイエンスV」では、研究の進捗状況を確認しつつ、修士論文の構成について指導し、研究の最終的な方向性を決めるための指導を行う。</p> <p><u>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からデータの活用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(4 石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野</p> <p>(5 伊集守直) 財政学・地方財政論分野</p> <p>(6 居城琢) 地域経済論・産業連関論分野</p> <p>(7 泉宏之) 簿記および財務会計分野</p> <p>(9 井上徹) 多変量解析・計量経済学分野</p> <p>(10 茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野</p> <p>(12 氏川恵次) 環境の産業連関分析分野</p> <p>(14 大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野</p> <p>(16 大森明) 環境問題，資源問題，社会問題に対する会計分野</p> <p>(17 大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野</p>	<p>究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「社会データサイエンスV」では、研究の進捗状況を確認しつつ、修士論文の構成について指導し、研究の最終的な方向性を決めるための指導を行う。</p> <p>(4 石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(5 伊集守直) 財政学・地方財政論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(6 居城琢) 地域経済論・産業連関論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(7 泉宏之) 簿記および財務会計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(9 井上徹) 多変量解析・計量経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(10 茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(12 氏川恵次) 環境の産業連関分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(14 大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(16 大森明) 環境問題，資源問題，社会問題に対する会計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(17 大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	--

<p>(22 岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野</p> <p>(23 小川慎一) 雇用や労働，働きかたに関する社会学分野</p> <p>(24 奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野</p> <p>(26 加島潤) 中国経済史分野</p> <p>(32 木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野</p> <p>(33 貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野</p> <p>(34 公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野</p> <p>(35 倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野</p> <p>(36 郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野</p> <p>(38 河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野</p> <p>(39 小林正人) 時系列モデルの統計分析分野</p> <p>(40 小林正佳) 言語コミュニケーション分野</p> <p>(41 齊藤麻人) 公共政策，都市社会学分野</p> <p>(42 齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野</p>	<p>(22 岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(23 小川慎一) 雇用や労働，働きかたに関する社会学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(24 奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(26 加島潤) 中国経済史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(32 木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(33 貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(34 公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(35 倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(36 郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(38 河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(39 小林正人) 時系列モデルの統計分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(40 小林正佳) 言語コミュニケーション分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(41 齊藤麻人) 公共政策，都市社会学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(42 齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
---	---

(46 佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野	(46 佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(48 四方順司) 情報理論, 暗号理論分野	(48 四方順司) 情報理論, 暗号理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(52 周佐喜和) イノベーションマネジメント分野	(52 周佐喜和) イノベーションマネジメント分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(56 相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野	(56 相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(57 高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野	(57 高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(58 高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野	(58 高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(64 田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野	(64 田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(67 鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野	(67 鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(68 寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野	(68 寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(69 永井圭二) 数理統計学分野	(69 永井圭二) 数理統計学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(72 中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野	(72 中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(73 中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野	(73 中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(75 中本敦浩) 離散数学分野	(75 中本敦浩) 離散数学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(77 西村尚史) トポロジー分野	(77 西村尚史) トポロジー分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(78 野間淳) 代数幾何学分野</p> <p>(80 原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野</p> <p>(82 藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野</p> <p>(84 二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野</p> <p>(86 邊英治) 日本経済史・金融史分野</p> <p>(88 前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野</p> <p>(90 松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野</p> <p>(94 眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野</p> <p>(96 無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野</p> <p>(98 安本雅典) イノベーション戦略論分野</p> <p>(99 谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略、技術マーケティングに関する分野</p> <p>(100 山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野</p> <p>(101 山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野</p> <p>(102 山田貴博) 計算力学分野</p>	<p>(78 野間淳) 代数幾何学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(80 原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(82 藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(84 二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(86 邊英治) 日本経済史・金融史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(88 前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(90 松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(94 眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(96 無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(98 安本雅典) イノベーション戦略論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(99 谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略、技術マーケティングに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(100 山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(101 山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(102 山田貴博) 計算力学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	--

(105 池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野	(105 池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(107 伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野	(107 伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(108 牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野	(108 牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(109 遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野	(109 遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(111 大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野	(111 大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(112 小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野	(112 小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(115 君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野	(115 君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(116 木村晃久) 財務会計分野	(116 木村晃久) 財務会計分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(118 熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野	(118 熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(124 佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野	(124 佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(126 佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野	(126 佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(128 SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野	(128 SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(129 白崎実) 計算流体力学分野	(129 白崎実) 計算流体力学分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

(132 相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野	(132 相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(133 孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野	(133 孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(136 高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野	(136 高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(137 竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野	(137 竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(139 張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野	(139 張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(140 鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野	(140 鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(145 西川輝) 国際金融論分野	(145 西川輝) 国際金融論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(147 原下秀士) 代数学分野	(147 原下秀士) 代数学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(154 古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野	(154 古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(155 松井和己) 計算力学分野	(155 松井和己) 計算力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(160 茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野	(160 茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(161 本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野	(161 本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(162 山形紗恵子) 幾何学的群論分野	(162 山形紗恵子) 幾何学的群論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(168 楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野	(168 楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>74 ページ</p> <p>社会データサイエンス演習VI</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」,「リスク共生学」,「国際ガバナンス」,「成熟社会」,「人間力創生」,「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「社会データサイエンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「社会データサイエンス VI」では、これまでの研究成果をまとめ、修士論文の研究としての未完成部分についてどのように補足し完成に導くかを指導する。</p> <p><u>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からデータの活用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(4 石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野</p> <p>(5 伊集守直) 財政学・地方財政論分野</p> <p>(6 居城琢) 地域経済論・産業連関論分野</p> <p>(7 泉宏之) 簿記および財務会計分野</p> <p>(9 井上徹) 多変量解析・計量経済学分野</p> <p>(10 茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野</p>	<p>74 ページ</p> <p>社会データサイエンス演習VI</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」,「リスク共生学」,「国際ガバナンス」,「成熟社会」,「人間力創生」,「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「社会データサイエンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「社会データサイエンス VI」では、これまでの研究成果をまとめ、修士論文の研究としての未完成部分についてどのように補足し完成に導くかを指導する。</p> <p>(4 石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(5 伊集守直) 財政学・地方財政論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(6 居城琢) 地域経済論・産業連関論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(7 泉宏之) 簿記および財務会計分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(9 井上徹) 多変量解析・計量経済学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(10 茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
---	---

<p>(12 氏川恵次) 環境の産業連関分析分野</p> <p>(14 大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野</p> <p>(16 大森明) 環境問題, 資源問題, 社会問題に対する会計分野</p> <p>(17 大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野</p> <p>(22 岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野</p> <p>(23 小川慎一) 雇用や労働, 働きかたに関する社会学分野</p> <p>(24 奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野</p> <p>(26 加島潤) 中国経済史分野</p> <p>(32 木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野</p> <p>(33 貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野</p> <p>(34 公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野</p> <p>(35 倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野</p> <p>(36 郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野</p>	<p>(12 氏川恵次) 環境の産業連関分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(14 大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(16 大森明) 環境問題, 資源問題, 社会問題に対する会計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(17 大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(22 岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(23 小川慎一) 雇用や労働, 働きかたに関する社会学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(24 奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(26 加島潤) 中国経済史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(32 木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(33 貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(34 公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(35 倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(36 郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	---

<p>(38 河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野</p>	<p>(38 河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(39 小林正人) 時系列モデルの統計分析分野</p>	<p>(39 小林正人) 時系列モデルの統計分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(40 小林正佳) 言語コミュニケーション分野</p>	<p>(40 小林正佳) 言語コミュニケーション分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(41 齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野</p>	<p>(41 齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(42 齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野</p>	<p>(42 齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(46 佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野</p>	<p>(46 佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(48 四方順司) 情報理論, 暗号理論分野</p>	<p>(48 四方順司) 情報理論, 暗号理論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(52 周佐喜和) イノベーションマネジメント分野</p>	<p>(52 周佐喜和) イノベーションマネジメント分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(56 相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野</p>	<p>(56 相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(57 高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野</p>	<p>(57 高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(58 高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野</p>	<p>(58 高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(64 田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野</p>	<p>(64 田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(67 鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野</p>	<p>(67 鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(68 寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野</p>	<p>(68 寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

(69 永井圭二) 数理統計学分野	(69 永井圭二) 数理統計学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(72 中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野	(72 中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(73 中村博之) 設備投資プロジェクトのための 管理会計システム分野	(73 中村博之) 設備投資プロジェクトのための 管理会計システム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(75 中本敦浩) 離散数学分野	(75 中本敦浩) 離散数学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(77 西村尚史) トポロジー分野	(77 西村尚史) トポロジー分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(78 野間淳) 代数幾何学分野	(78 野間淳) 代数幾何学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(80 原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野	(80 原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(82 藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野	(82 藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(84 二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野	(84 二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(86 邊英治) 日本経済史・金融史分野	(86 邊英治) 日本経済史・金融史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(88 前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野	(88 前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(90 松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野	(90 松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(94 眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野	(94 眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(96 無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野	(96 無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(98 安本雅典) イノベーション戦略論分野	(98 安本雅典) イノベーション戦略論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(99 谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略, 技術マーケティングに関する分野</p>	<p>(99 谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略, 技術マーケティングに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(100 山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野</p>	<p>(100 山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(101 山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野</p>	<p>(101 山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(102 山田貴博) 計算力学分野</p>	<p>(102 山田貴博) 計算力学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(105 池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野</p>	<p>(105 池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(107 伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野</p>	<p>(107 伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(108 牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野</p>	<p>(108 牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(109 遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野</p>	<p>(109 遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(111 大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野</p>	<p>(111 大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(112 小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野</p>	<p>(112 小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(115 君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野</p>	<p>(115 君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(116 木村晃久) 財務会計分野</p>	<p>(116 木村晃久) 財務会計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(118 熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野</p>	<p>(118 熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

(124 佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野	(124 佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(126 佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野	(126 佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(128 SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野	(128 SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(129 白崎実) 計算流体力学分野	(129 白崎実) 計算流体力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(132 相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野	(132 相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(133 孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野	(133 孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(136 高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野	(136 高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(137 竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野	(137 竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(139 張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野	(139 張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(140 鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野	(140 鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(145 西川輝) 国際金融論分野	(145 西川輝) 国際金融論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(147 原下秀士) 代数学分野	(147 原下秀士) 代数学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(154 古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野	(154 古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(155 松井和己) 計算力学分野</p> <p>(160 茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野</p> <p>(161 本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野</p> <p>(162 山形紗恵子) 幾何学的群論分野</p> <p>(168 楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野</p>	<p>(155 松井和己) 計算力学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(160 茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(161 本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(162 山形紗恵子) 幾何学的群論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(168 楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>76 ページ</p> <p>社会データサイエンス演習Ⅶ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「社会データサイエンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「社会データサイエンスⅦ」では、修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、論文としての完成度を高めるための指導を行う。</p> <p><u>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からデータの活用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(4 石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野</p>	<p>76 ページ</p> <p>社会データサイエンス演習Ⅶ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「社会データサイエンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「社会データサイエンスⅦ」では、修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、論文としての完成度を高めるための指導を行う。</p> <p>(4 石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

(5 伊集守直) 財政学・地方財政論分野	(5 伊集守直) 財政学・地方財政論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(6 居城琢) 地域経済論・産業連関論分野	(6 居城琢) 地域経済論・産業連関論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(7 泉宏之) 簿記および財務会計分野	(7 泉宏之) 簿記および財務会計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(9 井上徹) 多変量解析・計量経済学分野	(9 井上徹) 多変量解析・計量経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(10 茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野	(10 茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(12 氏川恵次) 環境の産業連関分析分野	(12 氏川恵次) 環境の産業連関分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(14 大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野	(14 大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(16 大森明) 環境問題，資源問題，社会問題に対する会計分野	(16 大森明) 環境問題，資源問題，社会問題に対する会計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(17 大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野	(17 大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(22 岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野	(22 岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(23 小川慎一) 雇用や労働，働きかたに関する社会学分野	(23 小川慎一) 雇用や労働，働きかたに関する社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(24 奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野	(24 奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(26 加島潤) 中国経済史分野	(26 加島潤) 中国経済史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(32 木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野	(32 木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(33 貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野	(33 貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(34 公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野</p>	<p>(34 公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(35 倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野</p>	<p>(35 倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(36 郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野</p>	<p>(36 郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(38 河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野</p>	<p>(38 河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(39 小林正人) 時系列モデルの統計分析分野</p>	<p>(39 小林正人) 時系列モデルの統計分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(40 小林正佳) 言語コミュニケーション分野</p>	<p>(40 小林正佳) 言語コミュニケーション分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(41 齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野</p>	<p>(41 齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(42 齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野</p>	<p>(42 齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(46 佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野</p>	<p>(46 佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(48 四方順司) 情報理論, 暗号理論分野</p>	<p>(48 四方順司) 情報理論, 暗号理論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(52 周佐喜和) イノベーションマネジメント分野</p>	<p>(52 周佐喜和) イノベーションマネジメント分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(56 相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野</p>	<p>(56 相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(57 高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野</p>	<p>(57 高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(58 高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野</p>	<p>(58 高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

<p>(64 田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野</p> <p>(67 鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野</p> <p>(68 寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野</p> <p>(69 永井圭二) 数理統計学分野</p> <p>(72 中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野</p> <p>(73 中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野</p> <p>(75 中本敦浩) 離散数学分野</p> <p>(77 西村尚史) トポロジー分野</p> <p>(78 野間淳) 代数幾何学分野</p> <p>(80 原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野</p> <p>(82 藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野</p> <p>(84 二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野</p> <p>(86 邊英治) 日本経済史・金融史分野</p> <p>(88 前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野</p>	<p>(64 田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(67 鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(68 寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(69 永井圭二) 数理統計学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(72 中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(73 中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(75 中本敦浩) 離散数学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(77 西村尚史) トポロジー分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(78 野間淳) 代数幾何学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(80 原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(82 藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(84 二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(86 邊英治) 日本経済史・金融史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(88 前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	--

(90 松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野	(90 松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(94 眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野	(94 眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(96 無藤望) ゲーム理論・マイクロ経済学分野	(96 無藤望) ゲーム理論・マイクロ経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(98 安本雅典) イノベーション戦略論分野	(98 安本雅典) イノベーション戦略論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(99 谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略, 技術マーケティングに関する分野	(99 谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略, 技術マーケティングに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(100 山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野	(100 山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(101 山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野	(101 山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(102 山田貴博) 計算力学分野	(102 山田貴博) 計算力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(105 池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野	(105 池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(107 伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野	(107 伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(108 牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野	(108 牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(109 遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野	(109 遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(111 大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野	(111 大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(112 小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野	(112 小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

(115 君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野	(115 君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(116 木村晃久) 財務会計分野	(116 木村晃久) 財務会計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(118 熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野	(118 熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(124 佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野	(124 佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(126 佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野	(126 佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(128 SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野	(128 SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(129 白崎実) 計算流体力学分野	(129 白崎実) 計算流体力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(132 相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野	(132 相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(133 孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野	(133 孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(136 高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野	(136 高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(137 竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野	(137 竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(139 張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野	(139 張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(140 鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野	(140 鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(145 西川輝) 国際金融論分野</p> <p>(147 原下秀士) 代数学分野</p> <p>(154 古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野</p> <p>(155 松井和己) 計算力学分野</p> <p>(160 茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野</p> <p>(161 本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野</p> <p>(162 山形紗恵子) 幾何学的群論分野</p> <p>(168 楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野</p>	<p>(145 西川輝) 国際金融論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(147 原下秀士) 代数学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(154 古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(155 松井和己) 計算力学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(160 茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(161 本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(162 山形紗恵子) 幾何学的群論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(168 楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>78 ページ</p> <p>社会データサイエンス演習Ⅷ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」,「リスク共生学」,「国際ガバナンス」,「成熟社会」,「人間力創生」,「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「社会データサイエンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「社会データサイエンスⅧ」では、これまでの研究や指導の成果を総括して、修士論文を完成させ、修士論文審査に向けた準備を行うための指導を行う。 <u>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、</u></p>	<p>78 ページ</p> <p>社会データサイエンス演習Ⅷ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」,「リスク共生学」,「国際ガバナンス」,「成熟社会」,「人間力創生」,「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「社会データサイエンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「社会データサイエンスⅧ」では、これまでの研究や指導の成果を総括して、修士論文を完成させ、修士論文審査に向けた準備を行うための指導を行う。</p>

<p><u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からデータの活用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(4 石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野</p> <p>(5 伊集守直) 財政学・地方財政論分野</p> <p>(6 居城琢) 地域経済論・産業連関論分野</p> <p>(7 泉宏之) 簿記および財務会計分野</p> <p>(9 井上徹) 多変量解析・計量経済学分野</p> <p>(10 茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野</p> <p>(12 氏川恵次) 環境の産業連関分析分野</p> <p>(14 大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野</p> <p>(16 大森明) 環境問題，資源問題，社会問題に対する会計分野</p> <p>(17 大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野</p> <p>(22 岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野</p> <p>(23 小川慎一) 雇用や労働，働きかたに関する社会学分野</p> <p>(24 奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野</p>	<p>(4 石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(5 伊集守直) 財政学・地方財政論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(6 居城琢) 地域経済論・産業連関論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(7 泉宏之) 簿記および財務会計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(9 井上徹) 多変量解析・計量経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(10 茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(12 氏川恵次) 環境の産業連関分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(14 大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(16 大森明) 環境問題，資源問題，社会問題に対する会計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(17 大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(22 岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(23 小川慎一) 雇用や労働，働きかたに関する社会学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(24 奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
---	--

(26 加島潤) 中国経済史分野	(26 加島潤) 中国経済史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(32 木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野	(32 木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(33 貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野	(33 貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(34 公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野	(34 公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(35 倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野	(35 倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(36 郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野	(36 郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(38 河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野	(38 河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(39 小林正人) 時系列モデルの統計分析分野	(39 小林正人) 時系列モデルの統計分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(40 小林正佳) 言語コミュニケーション分野	(40 小林正佳) 言語コミュニケーション分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(41 齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野	(41 齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(42 齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野	(42 齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(46 佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野	(46 佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(48 四方順司) 情報理論, 暗号理論分野	(48 四方順司) 情報理論, 暗号理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(52 周佐喜和) イノベーションマネジメント分野	(52 周佐喜和) イノベーションマネジメント分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(56 相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野</p> <p>(57 高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野</p> <p>(58 高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野</p> <p>(64 田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野</p> <p>(67 鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野</p> <p>(68 寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野</p> <p>(69 永井圭二) 数理統計学分野</p> <p>(72 中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野</p> <p>(73 中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野</p> <p>(75 中本敦浩) 離散数学分野</p> <p>(77 西村尚史) トポロジー分野</p> <p>(78 野間淳) 代数幾何学分野</p> <p>(80 原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野</p> <p>(82 藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野</p>	<p>(56 相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(57 高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(58 高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(64 田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(67 鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(68 寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(69 永井圭二) 数理統計学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(72 中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(73 中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(75 中本敦浩) 離散数学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(77 西村尚史) トポロジー分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(78 野間淳) 代数幾何学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(80 原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(82 藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	--

(84 二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野	(84 二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(86 邊英治) 日本経済史・金融史分野	(86 邊英治) 日本経済史・金融史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(88 前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野	(88 前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(90 松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野	(90 松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(94 眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野	(94 眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(96 無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野	(96 無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(98 安本雅典) イノベーション戦略論分野	(98 安本雅典) イノベーション戦略論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(99 谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略、技術マーケティングに関する分野	(99 谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略、技術マーケティングに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(100 山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野	(100 山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(101 山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野	(101 山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(102 山田貴博) 計算力学分野	(102 山田貴博) 計算力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(105 池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野	(105 池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(107 伊藤有希) 金融市場、証券、金融リスクに関する分野	(107 伊藤有希) 金融市場、証券、金融リスクに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(108 牛越恵理佳) 解析学、偏微分方程式論分野	(108 牛越恵理佳) 解析学、偏微分方程式論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

(109 遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野	(109 遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(111 大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野	(111 大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(112 小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野	(112 小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(115 君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野	(115 君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(116 木村晃久) 財務会計分野	(116 木村晃久) 財務会計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(118 熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野	(118 熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(124 佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野	(124 佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(126 佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野	(126 佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(128 SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野	(128 SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(129 白崎実) 計算流体力学分野	(129 白崎実) 計算流体力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(132 相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野	(132 相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(133 孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野	(133 孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(136 高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野	(136 高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(137 竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野</p> <p>(139 張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野</p> <p>(140 鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野</p> <p>(145 西川輝) 国際金融論分野</p> <p>(147 原下秀士) 代数学分野</p> <p>(154 古川知志雄) 応用マイクロ経済学・公共経済学分野</p> <p>(155 松井和己) 計算力学分野</p> <p>(160 茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野</p> <p>(161 本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野</p> <p>(162 山形紗恵子) 幾何学的群論分野</p> <p>(168 楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野</p>	<p>(137 竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(139 張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(140 鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(145 西川輝) 国際金融論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(147 原下秀士) 代数学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(154 古川知志雄) 応用マイクロ経済学・公共経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(155 松井和己) 計算力学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(160 茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(161 本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(162 山形紗恵子) 幾何学的群論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(168 楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>80 ページ</p> <p>リスク共生学演習 I</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「リスク共生学」を研究テーマ</p>	<p>80 ページ</p> <p>リスク共生学演習 I</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「リスク共生学」を研究テーマ</p>

<p>として研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「リスク共生学Ⅰ」では、研究テーマに即した研究を行う上で必要な知識を得るための履修計画を立て、進学時に設定していた研究計画のブラッシュアップを行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からリスク共生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(3 石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野</p> <p>(18 大矢勝) 環境洗浄工学分野</p> <p>(19 岡泰資) 火災の科学と防火技術分野</p> <p>(25 鏡味麻衣子) 水域生態学分野</p> <p>(28 亀屋隆志) 環境安全学分野</p> <p>(29 河瀨俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野</p> <p>(31 川村恭己) 船舶海洋工学，構造情報システム，リスク評価等の分野</p> <p>(37 小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観，生物相と群集形成分野</p> <p>(43 酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野</p>	<p>として研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「リスク共生学Ⅰ」では、研究テーマに即した研究を行う上で必要な知識を得るための履修計画を立て、進学時に設定していた研究計画のブラッシュアップを行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(3 石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(18 大矢勝) 環境洗浄工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(19 岡泰資) 火災の科学と防火技術分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(25 鏡味麻衣子) 水域生態学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(28 亀屋隆志) 環境安全学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(29 河瀨俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(31 川村恭己) 船舶海洋工学，構造情報システム，リスク評価等の分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(37 小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観，生物相と群集形成分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(43 酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	--

<p>(44 坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野</p>	<p>(44 坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(45 薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野</p>	<p>(45 薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(49 澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野</p>	<p>(49 澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(51 下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野</p>	<p>(51 下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(54 鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野</p>	<p>(54 鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(60 多々見純一) セラミックス分野</p>	<p>(60 多々見純一) セラミックス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(62 田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野</p>	<p>(62 田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(70 中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野</p>	<p>(70 中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(81 平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野</p>	<p>(81 平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(85 筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野</p>	<p>(85 筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(89 松田裕之) 生態リスク管理学分野</p>	<p>(89 松田裕之) 生態リスク管理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(91 松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野</p>	<p>(91 松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(95 三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野</p>	<p>(95 三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

(103 吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野	(103 吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(104 飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野	(104 飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(110 太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野	(110 太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(113 笠井尚哉) 材料のリスク管理分野	(113 笠井尚哉) 材料のリスク管理分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(117 熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野	(117 熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(119 倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野	(119 倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(121 小林剛) 環境安全学分野	(121 小林剛) 環境安全学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(123 佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野	(123 佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(134 高木洋平) 船舶海洋工学分野	(134 高木洋平) 船舶海洋工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(138 田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトマター分野	(138 田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトマター分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(142 中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野	(142 中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(143 中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野	(143 中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(144 西佳樹) 海洋環境工学分野	(144 西佳樹) 海洋環境工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(149 平川嘉昭) 船舶海洋工学分野	(149 平川嘉昭) 船舶海洋工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(156 松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野</p> <p>(157 満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野</p> <p>(158 宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野</p> <p>(163 山本伸次) 地球物質循環と地質学分野</p> <p>(164 吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野</p> <p>(166 和仁良二) 古生物学と古生態学分野</p>	<p>(156 松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(157 満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(158 宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(163 山本伸次) 地球物質循環と地質学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(164 吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(166 和仁良二) 古生物学と古生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>81 ページ</p> <p>リスク共生学演習Ⅱ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の 7つの研究テーマから 1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「リスク共生学」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「リスク共生学Ⅱ」では、研究の方法論、先行研究の整理の仕方を指導し、研究テーマや研究計画の妥当性の確認を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からリスク共生に関して指導助言を行う。</u></p>	<p>81 ページ</p> <p>リスク共生学演習Ⅱ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の 7つの研究テーマから 1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「リスク共生学」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「リスク共生学Ⅱ」では、研究の方法論、先行研究の整理の仕方を指導し、研究テーマや研究計画の妥当性の確認を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p>

<p>(3 石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野</p> <p>(18 大矢勝) 環境洗浄工学分野</p> <p>(19 岡泰資) 火災の科学と防火技術分野</p> <p>(25 鏡味麻衣子) 水域生態学分野</p> <p>(28 亀屋隆志) 環境安全学分野</p> <p>(29 河潟俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野</p> <p>(31 川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野</p> <p>(37 小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観, 生物相と群集形成分野</p> <p>(43 酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野</p> <p>(44 坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野</p> <p>(45 薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野</p> <p>(49 澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野</p> <p>(51 下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野</p>	<p>(3 石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(18 大矢勝) 環境洗浄工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(19 岡泰資) 火災の科学と防火技術分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(25 鏡味麻衣子) 水域生態学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(28 亀屋隆志) 環境安全学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(29 河潟俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(31 川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(37 小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観, 生物相と群集形成分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(43 酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(44 坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(45 薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(49 澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(51 下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
---	--

<p>(54 鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野</p> <p>(60 多々見純一) セラミックス分野</p> <p>(62 田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野</p> <p>(70 中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野</p> <p>(81 平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野</p> <p>(85 筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野</p> <p>(89 松田裕之) 生態リスク管理学分野</p> <p>(91 松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野</p> <p>(95 三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野</p> <p>(103 吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野</p> <p>(104 飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野</p> <p>(110 太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野</p> <p>(113 笠井尚哉) 材料のリスク管理分野</p>	<p>(54 鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(60 多々見純一) セラミックス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(62 田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(70 中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(81 平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(85 筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(89 松田裕之) 生態リスク管理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(91 松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(95 三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(103 吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(104 飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(110 太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(113 笠井尚哉) 材料のリスク管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	---

<p>(117 熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野</p>	<p>(117 熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(119 倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野</p>	<p>(119 倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(121 小林剛) 環境安全学分野</p>	<p>(121 小林剛) 環境安全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(123 佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野</p>	<p>(123 佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(134 高木洋平) 船舶海洋工学分野</p>	<p>(134 高木洋平) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(138 田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトマター分野</p>	<p>(138 田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトマター分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(142 中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野</p>	<p>(142 中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(143 中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野</p>	<p>(143 中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(144 西佳樹) 海洋環境工学分野</p>	<p>(144 西佳樹) 海洋環境工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(149 平川嘉昭) 船舶海洋工学分野</p>	<p>(149 平川嘉昭) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(156 松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野</p>	<p>(156 松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(157 満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野</p>	<p>(157 満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(158 宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野</p>	<p>(158 宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

<p>(163 山本伸次) 地球物質循環と地質学分野</p> <p>(164 吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野</p> <p>(166 和仁良二) 古生物学と古生態学分野</p>	<p>(163 山本伸次) 地球物質循環と地質学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(164 吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(166 和仁良二) 古生物学と古生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>82ページ</p> <p>リスク共生学演習Ⅲ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「リスク共生学」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「リスク共生学Ⅲ」では、先行研究の整理の確認や仮説構築・検証の方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からリスク共生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(3 石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野</p> <p>(18 大矢勝) 環境洗浄工学分野</p> <p>(19 岡泰資) 火災の科学と防火技術分野</p> <p>(25 鏡味麻衣子) 水域生態学分野</p>	<p>82ページ</p> <p>リスク共生学演習Ⅲ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「リスク共生学」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「リスク共生学Ⅲ」では、先行研究の整理の確認や仮説構築・検証の方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(3 石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(18 大矢勝) 環境洗浄工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(19 岡泰資) 火災の科学と防火技術分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(25 鏡味麻衣子) 水域生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

<p>(28 亀屋隆志) 環境安全学分野</p> <p>(29 河潟俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野</p> <p>(31 川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野</p> <p>(37 小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観, 生物相と群集形成分野</p> <p>(43 酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野</p> <p>(44 坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野</p> <p>(45 薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野</p> <p>(49 澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野</p> <p>(51 下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野</p> <p>(54 鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野</p> <p>(60 多々見純一) セラミックス分野</p> <p>(62 田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野</p> <p>(70 中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野</p>	<p>(28 亀屋隆志) 環境安全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(29 河潟俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(31 川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(37 小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観, 生物相と群集形成分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(43 酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(44 坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(45 薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(49 澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(51 下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(54 鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(60 多々見純一) セラミックス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(62 田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(70 中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	---

<p>(81 平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野</p>	<p>(81 平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(85 筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野</p>	<p>(85 筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(89 松田裕之) 生態リスク管理学分野</p>	<p>(89 松田裕之) 生態リスク管理学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(91 松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野</p>	<p>(91 松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(95 三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野</p>	<p>(95 三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(103 吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野</p>	<p>(103 吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(104 飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野</p>	<p>(104 飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(110 太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野</p>	<p>(110 太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(113 笠井尚哉) 材料のリスク管理分野</p>	<p>(113 笠井尚哉) 材料のリスク管理分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(117 熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野</p>	<p>(117 熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(119 倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野</p>	<p>(119 倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(121 小林剛) 環境安全学分野</p>	<p>(121 小林剛) 環境安全学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(123 佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野</p>	<p>(123 佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

<p>(134 高木洋平) 船舶海洋工学分野</p> <p>(138 田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトマター分野</p> <p>(142 中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野</p> <p>(143 中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野</p> <p>(144 西佳樹) 海洋環境工学分野</p> <p>(149 平川嘉昭) 船舶海洋工学分野</p> <p>(156 松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野</p> <p>(157 満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野</p> <p>(158 宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野</p> <p>(163 山本伸次) 地球物質循環と地質学分野</p> <p>(164 吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野</p> <p>(166 和仁良二) 古生物学と古生態学分野</p>	<p>(134 高木洋平) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(138 田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトマター分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(142 中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(143 中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(144 西佳樹) 海洋環境工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(149 平川嘉昭) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(156 松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(157 満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(158 宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(163 山本伸次) 地球物質循環と地質学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(164 吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(166 和仁良二) 古生物学と古生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>83 ページ</p> <p>リスク共生学演習Ⅳ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横</p>	<p>83 ページ</p> <p>リスク共生学演習Ⅳ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横</p>

<p>浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「リスク共生学」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「リスク共生学IV」では、研究成果に説得力を持たせるための論理構成や表現方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となり学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からリスク共生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(3 石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野</p> <p>(18 大矢勝) 環境洗浄工学分野</p> <p>(19 岡泰資) 火災の科学と防火技術分野</p> <p>(25 鏡味麻衣子) 水域生態学分野</p> <p>(28 亀屋隆志) 環境安全学分野</p> <p>(29 河瀨俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野</p> <p>(31 川村恭己) 船舶海洋工学，構造情報システム，リスク評価等の分野</p> <p>(37 小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観，生物相と群集形成分野</p>	<p>浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「リスク共生学」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「リスク共生学IV」では、研究成果に説得力を持たせるための論理構成や表現方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(3 石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(18 大矢勝) 環境洗浄工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(19 岡泰資) 火災の科学と防火技術分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(25 鏡味麻衣子) 水域生態学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(28 亀屋隆志) 環境安全学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(29 河瀨俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(31 川村恭己) 船舶海洋工学，構造情報システム，リスク評価等の分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(37 小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観，生物相と群集形成分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
---	---

<p>(43 酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野</p>	<p>(43 酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(44 坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野</p>	<p>(44 坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(45 薩本弥生) 被服環境学（衛生・構成・材料・心理・服育含）分野</p>	<p>(45 薩本弥生) 被服環境学（衛生・構成・材料・心理・服育含）分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(49 澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野</p>	<p>(49 澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(51 下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野</p>	<p>(51 下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(54 鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野</p>	<p>(54 鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(60 多々見純一) セラミックス分野</p>	<p>(60 多々見純一) セラミックス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(62 田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野</p>	<p>(62 田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(70 中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野</p>	<p>(70 中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(81 平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答，生殖，病原体と宿主，分子育種分野</p>	<p>(81 平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答，生殖，病原体と宿主，分子育種分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(85 筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野</p>	<p>(85 筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(89 松田裕之) 生態リスク管理学分野</p>	<p>(89 松田裕之) 生態リスク管理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(91 松本真哉) 様々な素材として活用され，将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や，機能性色素材料の技術や</p>	<p>(91 松本真哉) 様々な素材として活用され，将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や，機能性色素材料の技術や</p>

<p>製品に関連した分野</p> <p>(95 三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野</p> <p>(103 吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野</p> <p>(104 飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野</p> <p>(110 太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野</p> <p>(113 笠井尚哉) 材料のリスク管理分野</p> <p>(117 熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野</p> <p>(119 倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野</p> <p>(121 小林剛) 環境安全学分野</p> <p>(123 佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野</p> <p>(134 高木洋平) 船舶海洋工学分野</p> <p>(138 田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトマター分野</p> <p>(142 中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野</p> <p>(143 中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野</p>	<p>製品に関連した分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(95 三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(103 吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(104 飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(110 太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(113 笠井尚哉) 材料のリスク管理分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(117 熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(119 倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(121 小林剛) 環境安全学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(123 佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(134 高木洋平) 船舶海洋工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(138 田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトマター分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(142 中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(143 中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
---	---

<p>(144 西佳樹) 海洋環境工学分野</p> <p>(149 平川嘉昭) 船舶海洋工学分野</p> <p>(156 松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野</p> <p>(157 満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野</p> <p>(158 宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野</p> <p>(163 山本伸次) 地球物質循環と地質学分野</p> <p>(164 吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野</p> <p>(166 和仁良二) 古生物学と古生態学分野</p>	<p>(144 西佳樹) 海洋環境工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(149 平川嘉昭) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(156 松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(157 満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(158 宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(163 山本伸次) 地球物質循環と地質学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(164 吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(166 和仁良二) 古生物学と古生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>84 ページ</p> <p>リスク共生学演習V</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「リスク共生学」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「リスク共生学V」では、研究の進捗状況を確認しつつ、修士論文の構成について指導し、研究の最終的な方向性を決めるための指導を行う。</p>	<p>84 ページ</p> <p>リスク共生学演習V</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「リスク共生学」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「リスク共生学V」では、研究の進捗状況を確認しつつ、修士論文の構成について指導し、研究の最終的な方向性を決めるための指導を行う。</p>

<p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からリスク共生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(3 石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野</p> <p>(18 大矢勝) 環境洗浄工学分野</p> <p>(19 岡泰資) 火災の科学と防火技術分野</p> <p>(25 鏡味麻衣子) 水域生態学分野</p> <p>(28 亀屋隆志) 環境安全学分野</p> <p>(29 河瀨俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野</p> <p>(31 川村恭己) 船舶海洋工学，構造情報システム，リスク評価等の分野</p> <p>(37 小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観，生物相と群集形成分野</p> <p>(43 酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野</p> <p>(44 坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野</p> <p>(45 薩本弥生) 被服環境学（衛生・構成・材料・心理・服育含）分野</p>	<p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(3 石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(18 大矢勝) 環境洗浄工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(19 岡泰資) 火災の科学と防火技術分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(25 鏡味麻衣子) 水域生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(28 亀屋隆志) 環境安全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(29 河瀨俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(31 川村恭己) 船舶海洋工学，構造情報システム，リスク評価等の分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(37 小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観，生物相と群集形成分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(43 酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(44 坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(45 薩本弥生) 被服環境学（衛生・構成・材料・心理・服育含）分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
---	---

<p>(49 澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野</p> <p>(51 下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野</p> <p>(54 鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野</p> <p>(60 多々見純一) セラミックス分野</p> <p>(62 田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野</p> <p>(70 中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野</p> <p>(81 平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野</p> <p>(85 筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野</p> <p>(89 松田裕之) 生態リスク管理学分野</p> <p>(91 松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野</p> <p>(95 三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野</p> <p>(103 吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野</p> <p>(104 飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野</p>	<p>(49 澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(51 下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(54 鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(60 多々見純一) セラミックス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(62 田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(70 中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(81 平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(85 筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(89 松田裕之) 生態リスク管理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(91 松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(95 三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(103 吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(104 飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	---

(110 太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野	(110 太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(113 笠井尚哉) 材料のリスク管理分野	(113 笠井尚哉) 材料のリスク管理分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(117 熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野	(117 熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(119 倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野	(119 倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(121 小林剛) 環境安全学分野	(121 小林剛) 環境安全学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(123 佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野	(123 佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(134 高木洋平) 船舶海洋工学分野	(134 高木洋平) 船舶海洋工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(138 田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトマター分野	(138 田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトマター分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(142 中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野	(142 中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(143 中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野	(143 中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(144 西佳樹) 海洋環境工学分野	(144 西佳樹) 海洋環境工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(149 平川嘉昭) 船舶海洋工学分野	(149 平川嘉昭) 船舶海洋工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(156 松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野	(156 松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(157 満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野</p> <p>(158 宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野</p> <p>(163 山本伸次) 地球物質循環と地質学分野</p> <p>(164 吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野</p> <p>(166 和仁良二) 古生物学と古生態学分野</p>	<p>(157 満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(158 宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(163 山本伸次) 地球物質循環と地質学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(164 吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(166 和仁良二) 古生物学と古生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>85 ページ</p> <p>リスク共生学演習VI</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「リスク共生学」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「リスク共生学VI」では、これまでの研究成果をまとめ、修士論文の研究としての未完成部分についてどのように補足し完成に導くかを指導する。</p> <p>これまでの研究成果と修士論文としての未完成部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からリスク共生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(3 石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野</p>	<p>85 ページ</p> <p>リスク共生学演習VI</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「リスク共生学」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「リスク共生学VI」では、これまでの研究成果をまとめ、修士論文の研究としての未完成部分についてどのように補足し完成に導くかを指導する。</p> <p>これまでの研究成果と修士論文としての未完成部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(3 石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

(18 大矢勝) 環境洗浄工学分野	(18 大矢勝) 環境洗浄工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(19 岡泰資) 火災の科学と防火技術分野	(19 岡泰資) 火災の科学と防火技術分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(25 鏡味麻衣子) 水域生態学分野	(25 鏡味麻衣子) 水域生態学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(28 亀屋隆志) 環境安全学分野	(28 亀屋隆志) 環境安全学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(29 河瀨俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野	(29 河瀨俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(31 川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野	(31 川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(37 小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観, 生物相と群集形成分野	(37 小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観, 生物相と群集形成分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(43 酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野	(43 酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(44 坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野	(44 坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(45 薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野	(45 薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(49 澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野	(49 澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(51 下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野	(51 下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(54 鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野	(54 鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(60 多々見純一) セラミックス分野	(60 多々見純一) セラミックス分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(62 田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野</p> <p>(70 中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野</p> <p>(81 平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野</p> <p>(85 筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野</p> <p>(89 松田裕之) 生態リスク管理学分野</p> <p>(91 松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野</p> <p>(95 三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野</p> <p>(103 吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野</p> <p>(104 飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野</p> <p>(110 太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野</p> <p>(113 笠井尚哉) 材料のリスク管理分野</p> <p>(117 熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野</p> <p>(119 倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野</p>	<p>(62 田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(70 中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(81 平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(85 筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(89 松田裕之) 生態リスク管理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(91 松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(95 三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(103 吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(104 飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(110 太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(113 笠井尚哉) 材料のリスク管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(117 熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(119 倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	---

(121 小林剛) 環境安全学分野	(121 小林剛) 環境安全学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(123 佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野	(123 佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(134 高木洋平) 船舶海洋工学分野	(134 高木洋平) 船舶海洋工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(138 田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトマター分野	(138 田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトマター分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(142 中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野	(142 中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(143 中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野	(143 中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(144 西佳樹) 海洋環境工学分野	(144 西佳樹) 海洋環境工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(149 平川嘉昭) 船舶海洋工学分野	(149 平川嘉昭) 船舶海洋工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(156 松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野	(156 松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(157 満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野	(157 満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(158 宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野	(158 宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(163 山本伸次) 地球物質循環と地質学分野	(163 山本伸次) 地球物質循環と地質学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(164 吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野	(164 吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(166 和仁良二) 古生物学と古生態学分野	(166 和仁良二) 古生物学と古生態学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>86 ページ</p> <p>リスク共生学演習Ⅶ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」,「リスク共生学」,「国際ガバナンス」,「成熟社会」,「人間力創生」,「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「リスク共生学」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「リスク共生学Ⅶ」では、修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、論文としての完成度を高めるための指導を行う。</p> <p>修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、完成度を高めるために、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からリスク共生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(3 石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野</p> <p>(18 大矢勝) 環境洗浄工学分野</p> <p>(19 岡泰資) 火災の科学と防火技術分野</p> <p>(25 鏡味麻衣子) 水域生態学分野</p> <p>(28 亀屋隆志) 環境安全学分野</p> <p>(29 河瀨俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野</p>	<p>86 ページ</p> <p>リスク共生学演習Ⅶ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」,「リスク共生学」,「国際ガバナンス」,「成熟社会」,「人間力創生」,「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「リスク共生学」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「リスク共生学Ⅶ」では、修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、論文としての完成度を高めるための指導を行う。</p> <p>修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、完成度を高めるために、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(3 石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(18 大矢勝) 環境洗浄工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(19 岡泰資) 火災の科学と防火技術分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(25 鏡味麻衣子) 水域生態学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(28 亀屋隆志) 環境安全学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(29 河瀨俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
---	--

<p>(31 川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野</p>	<p>(31 川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(37 小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観, 生物相と群集形成分野</p>	<p>(37 小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観, 生物相と群集形成分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(43 酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野</p>	<p>(43 酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(44 坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野</p>	<p>(44 坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(45 薩本弥生) 被服環境学 (衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野</p>	<p>(45 薩本弥生) 被服環境学 (衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(49 澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野</p>	<p>(49 澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(51 下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野</p>	<p>(51 下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(54 鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野</p>	<p>(54 鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(60 多々見純一) セラミックス分野</p>	<p>(60 多々見純一) セラミックス分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(62 田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野</p>	<p>(62 田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(70 中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野</p>	<p>(70 中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(81 平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野</p>	<p>(81 平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(85 筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野</p>	<p>(85 筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

<p>(89 松田裕之) 生態リスク管理学分野</p> <p>(91 松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野</p> <p>(95 三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野</p> <p>(103 吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野</p> <p>(104 飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野</p> <p>(110 太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野</p> <p>(113 笠井尚哉) 材料のリスク管理分野</p> <p>(117 熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野</p> <p>(119 倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野</p> <p>(121 小林剛) 環境安全学分野</p> <p>(123 佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野</p> <p>(134 高木洋平) 船舶海洋工学分野</p> <p>(138 田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトマター分野</p>	<p>(89 松田裕之) 生態リスク管理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(91 松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(95 三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(103 吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(104 飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(110 太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(113 笠井尚哉) 材料のリスク管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(117 熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(119 倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(121 小林剛) 環境安全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(123 佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(134 高木洋平) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(138 田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトマター分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	---

<p>(142 中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野</p> <p>(143 中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野</p> <p>(144 西佳樹) 海洋環境工学分野</p> <p>(149 平川嘉昭) 船舶海洋工学分野</p> <p>(156 松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野</p> <p>(157 満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野</p> <p>(158 宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野</p> <p>(163 山本伸次) 地球物質循環と地質学分野</p> <p>(164 吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野</p> <p>(166 和仁良二) 古生物学と古生態学分野</p>	<p>(142 中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(143 中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(144 西佳樹) 海洋環境工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(149 平川嘉昭) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(156 松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(157 満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(158 宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(163 山本伸次) 地球物質循環と地質学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(164 吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(166 和仁良二) 古生物学と古生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>87ページ</p> <p>リスク共生学演習Ⅷ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「リスク共生学」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合</p>	<p>87ページ</p> <p>リスク共生学演習Ⅷ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「リスク共生学」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合</p>

<p>の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「リスク共生学Ⅷ」では、これまでの研究や指導の成果を総括して、修士論文を完成させ、修士論文審査に向けた準備を行うための指導を行う。</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からリスク共生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(3 石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野</p> <p>(18 大矢勝) 環境洗浄工学分野</p> <p>(19 岡泰資) 火災の科学と防火技術分野</p> <p>(25 鏡味麻衣子) 水域生態学分野</p> <p>(28 亀屋隆志) 環境安全学分野</p> <p>(29 河瀨俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野</p> <p>(31 川村恭己) 船舶海洋工学，構造情報システム，リスク評価等の分野</p> <p>(37 小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観，生物相と群集形成分野</p> <p>(43 酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野</p>	<p>の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「リスク共生学Ⅷ」では、これまでの研究や指導の成果を総括して、修士論文を完成させ、修士論文審査に向けた準備を行うための指導を行う。</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(3 石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(18 大矢勝) 環境洗浄工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(19 岡泰資) 火災の科学と防火技術分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(25 鏡味麻衣子) 水域生態学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(28 亀屋隆志) 環境安全学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(29 河瀨俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(31 川村恭己) 船舶海洋工学，構造情報システム，リスク評価等の分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(37 小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観，生物相と群集形成分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(43 酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
---	---

<p>(44 坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野</p>	<p>(44 坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(45 薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野</p>	<p>(45 薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(49 澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野</p>	<p>(49 澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(51 下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野</p>	<p>(51 下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(54 鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野</p>	<p>(54 鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(60 多々見純一) セラミックス分野</p>	<p>(60 多々見純一) セラミックス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(62 田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野</p>	<p>(62 田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(70 中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野</p>	<p>(70 中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(81 平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野</p>	<p>(81 平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(85 筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野</p>	<p>(85 筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(89 松田裕之) 生態リスク管理学分野</p>	<p>(89 松田裕之) 生態リスク管理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(91 松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野</p>	<p>(91 松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(95 三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野</p>	<p>(95 三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

(103 吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野	(103 吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(104 飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野	(104 飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(110 太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野	(110 太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(113 笠井尚哉) 材料のリスク管理分野	(113 笠井尚哉) 材料のリスク管理分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(117 熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野	(117 熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(119 倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野	(119 倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(121 小林剛) 環境安全学分野	(121 小林剛) 環境安全学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(123 佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野	(123 佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(134 高木洋平) 船舶海洋工学分野	(134 高木洋平) 船舶海洋工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(138 田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトマター分野	(138 田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトマター分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(142 中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野	(142 中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(143 中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野	(143 中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(144 西佳樹) 海洋環境工学分野	(144 西佳樹) 海洋環境工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(149 平川嘉昭) 船舶海洋工学分野	(149 平川嘉昭) 船舶海洋工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(156 松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野</p> <p>(157 満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野</p> <p>(158 宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野</p> <p>(163 山本伸次) 地球物質循環と地質学分野</p> <p>(164 吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野</p> <p>(166 和仁良二) 古生物学と古生態学分野</p>	<p>(156 松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(157 満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(158 宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(163 山本伸次) 地球物質循環と地質学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(164 吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(166 和仁良二) 古生物学と古生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>88 ページ</p> <p>国際ガバナンス演習 I</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の 7 つの研究テーマから 1 つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「国際ガバナンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「国際ガバナンス I」では、研究テーマに即した研究を行う上で必要な知識を得るための履修計画を立て、進学時に設定していた研究計画のブラッシュアップを行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野</u></p>	<p>88 ページ</p> <p>国際ガバナンス演習 I</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の 7 つの研究テーマから 1 つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「国際ガバナンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「国際ガバナンス I」では、研究テーマに即した研究を行う上で必要な知識を得るための履修計画を立て、進学時に設定していた研究計画のブラッシュアップを行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p>

<p><u>の観点から国際ガバナンスに関して指導助言を行う。</u></p> <p>(1 荒木一郎) 国際経済法分野</p> <p>(21 岡田哲男) 船舶海洋工学分野</p> <p>(27 柊島洋美) 政策決定過程分野</p> <p>(30 川端康之) 国際租税法分野</p> <p>(83 藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野</p> <p>(120 小林誉明) 開発協力政策分野</p> <p>(122 笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野</p> <p>(125 佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野</p> <p>(159 村井基彦) 海洋工学分野</p>	<p>(1 荒木一郎) 国際経済法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(21 岡田哲男) 船舶海洋工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(27 柊島洋美) 政策決定過程分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(30 川端康之) 国際租税法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(83 藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(120 小林誉明) 開発協力政策分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(122 笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(125 佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(159 村井基彦) 海洋工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>88 ページ</p> <p>国際ガバナンス演習Ⅱ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「国際ガバナンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の観点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「国際ガバナンスⅡ」では、研究の方法論、先行研究の整理の仕方を指導し、研究テーマや研究計画の妥当性の確認を行う。</p>	<p>88 ページ</p> <p>国際ガバナンス演習Ⅱ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「国際ガバナンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の観点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「国際ガバナンスⅡ」では、研究の方法論、先行研究の整理の仕方を指導し、研究テーマや研究計画の妥当性の確認を行う。</p>

<p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から国際ガバナンスに関して指導助言を行う。</u></p> <p>(1 荒木一郎) 国際経済法分野</p> <p>(21 岡田哲男) 船舶海洋工学分野</p> <p>(27 椛島洋美) 政策決定過程分野</p> <p>(30 川端康之) 国際租税法分野</p> <p>(83 藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野</p> <p>(120 小林誉明) 開発協力政策分野</p> <p>(122 笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野</p> <p>(125 佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野</p> <p>(159 村井基彦) 海洋工学分野</p>	<p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(1 荒木一郎) 国際経済法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(21 岡田哲男) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(27 椛島洋美) 政策決定過程分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(30 川端康之) 国際租税法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(83 藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(120 小林誉明) 開発協力政策分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(122 笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(125 佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(159 村井基彦) 海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>88 ページ</p> <p>国際ガバナンス演習Ⅲ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「国際ガバナンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究</p>	<p>88 ページ</p> <p>国際ガバナンス演習Ⅲ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「国際ガバナンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究</p>

<p>指導を行う。特に「国際ガバナンスⅢ」では、先行研究の整理の確認や仮説構築・検証の方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から国際ガバナンスに関して指導助言を行う。</u></p> <p>(1 荒木一郎) 国際経済法分野</p> <p>(21 岡田哲男) 船舶海洋工学分野</p> <p>(27 梶島洋美) 政策決定過程分野</p> <p>(30 川端康之) 国際租税法分野</p> <p>(83 藤掛洋子) 国際支援政策，開発人類学分野</p> <p>(120 小林誉明) 開発協力政策分野</p> <p>(122 笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野</p> <p>(125 佐藤峰) 途上地域政策，国際開発学，社会人類学分野</p> <p>(159 村井基彦) 海洋工学分野</p>	<p>指導を行う。特に「国際ガバナンスⅢ」では、先行研究の整理の確認や仮説構築・検証の方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(1 荒木一郎) 国際経済法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(21 岡田哲男) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(27 梶島洋美) 政策決定過程分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(30 川端康之) 国際租税法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(83 藤掛洋子) 国際支援政策，開発人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(120 小林誉明) 開発協力政策分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(122 笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(125 佐藤峰) 途上地域政策，国際開発学，社会人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(159 村井基彦) 海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>88ページ</p> <p>国際ガバナンス演習Ⅳ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」，「社会データサイエンス」，「リスク共生学」，「国際ガバナンス」，「成熟社会」，「人間力創生」，「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び，Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文</p>	<p>88ページ</p> <p>国際ガバナンス演習Ⅳ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」，「社会データサイエンス」，「リスク共生学」，「国際ガバナンス」，「成熟社会」，「人間力創生」，「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び，Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文</p>

<p>化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「国際ガバナンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「国際ガバナンスⅣ」では、研究成果に説得力を持たせるための論理構成や表現方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となり学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から国際ガバナンスに関して指導助言を行う。</u></p> <p>(1 荒木一郎) 国際経済法分野</p> <p>(21 岡田哲男) 船舶海洋工学分野</p> <p>(27 椛島洋美) 政策決定過程分野</p> <p>(30 川端康之) 国際租税法分野</p> <p>(83 藤掛洋子) 国際支援政策，開発人類学分野</p> <p>(120 小林誉明) 開発協力政策分野</p> <p>(122 笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野</p> <p>(125 佐藤峰) 途上地域政策，国際開発学，社会人類学分野</p> <p>(159 村井基彦) 海洋工学分野</p>	<p>化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「国際ガバナンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「国際ガバナンスⅣ」では、研究成果に説得力を持たせるための論理構成や表現方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(1 荒木一郎) 国際経済法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(21 岡田哲男) 船舶海洋工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(27 椛島洋美) 政策決定過程分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(30 川端康之) 国際租税法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(83 藤掛洋子) 国際支援政策，開発人類学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(120 小林誉明) 開発協力政策分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(122 笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(125 佐藤峰) 途上地域政策，国際開発学，社会人類学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(159 村井基彦) 海洋工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>89ページ</p> <p>国際ガバナンス演習Ⅴ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」，「社会データサイエンス」，「リスク共生学」，「国</p>	<p>89ページ</p> <p>国際ガバナンス演習Ⅴ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」，「社会データサイエンス」，「リスク共生学」，「国</p>

<p>際ガバナンス」、「成熟社会」、「人間力創生」、「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「国際ガバナンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「国際ガバナンスIV」では、研究の進捗状況を確認しつつ、修士論文の構成について指導し、研究の最終的な方向性を決めるための指導を行う。</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から国際ガバナンスに関して指導助言を行う。</u></p> <p>(1 荒木一郎) 国際経済法分野</p> <p>(21 岡田哲男) 船舶海洋工学分野</p> <p>(27 梶島洋美) 政策決定過程分野</p> <p>(30 川端康之) 国際租税法分野</p> <p>(83 藤掛洋子) 国際支援政策，開発人類学分野</p> <p>(120 小林誉明) 開発協力政策分野</p> <p>(122 笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野</p> <p>(125 佐藤峰) 途上地域政策，国際開発学，社会人類学分野</p>	<p>際ガバナンス」、「成熟社会」、「人間力創生」、「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「国際ガバナンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「国際ガバナンスIV」では、研究の進捗状況を確認しつつ、修士論文の構成について指導し、研究の最終的な方向性を決めるための指導を行う。</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(1 荒木一郎) 国際経済法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(21 岡田哲男) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(27 梶島洋美) 政策決定過程分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(30 川端康之) 国際租税法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(83 藤掛洋子) 国際支援政策，開発人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(120 小林誉明) 開発協力政策分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(122 笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(125 佐藤峰) 途上地域政策，国際開発学，社会人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	---

<p>(159 村井基彦) 海洋工学分野</p>	<p>(159 村井基彦) 海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>89 ページ</p> <p>国際ガバナンス演習VI</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「国際ガバナンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「国際ガバナンスVI」では、これまでの研究成果をまとめ、修士論文の研究としての未完了部分についてどのように補足し完成に導くかを指導する。</p> <p>これまでの研究成果と修士論文としての未完了部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から国際ガバナンスに関して指導助言を行う。</u></p> <p>(1 荒木一郎) 国際経済法分野</p> <p>(21 岡田哲男) 船舶海洋工学分野</p> <p>(27 梶島洋美) 政策決定過程分野</p> <p>(30 川端康之) 国際租税法分野</p> <p>(83 藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野</p> <p>(120 小林誉明) 開発協力政策分野</p>	<p>89 ページ</p> <p>国際ガバナンス演習VI</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「国際ガバナンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「国際ガバナンスVI」では、これまでの研究成果をまとめ、修士論文の研究としての未完了部分についてどのように補足し完成に導くかを指導する。</p> <p>これまでの研究成果と修士論文としての未完了部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(1 荒木一郎) 国際経済法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(21 岡田哲男) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(27 梶島洋美) 政策決定過程分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(30 川端康之) 国際租税法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(83 藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(120 小林誉明) 開発協力政策分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

<p>(122 笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野</p> <p>(125 佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野</p> <p>(159 村井基彦) 海洋工学分野</p>	<p>(122 笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(125 佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(159 村井基彦) 海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>89 ページ</p> <p>国際ガバナンス演習Ⅶ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「国際ガバナンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「国際ガバナンスⅦ」では、修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、論文としての完成度を高めるための指導を行う。</p> <p>修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、完成度を高めるために、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から国際ガバナンスに関して指導助言を行う。</u></p> <p>(1 荒木一郎) 国際経済法分野</p> <p>(21 岡田哲男) 船舶海洋工学分野</p> <p>(27 椛島洋美) 政策決定過程分野</p>	<p>89 ページ</p> <p>国際ガバナンス演習Ⅶ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「国際ガバナンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「国際ガバナンスⅦ」では、修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、論文としての完成度を高めるための指導を行う。</p> <p>修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、完成度を高めるために、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(1 荒木一郎) 国際経済法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(21 岡田哲男) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(27 椛島洋美) 政策決定過程分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

<p>(30 川端康之) 国際租税法分野</p> <p>(83 藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野</p> <p>(120 小林誉明) 開発協力政策分野</p> <p>(122 笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野</p> <p>(125 佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野</p> <p>(159 村井基彦) 海洋工学分野</p>	<p>(30 川端康之) 国際租税法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(83 藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(120 小林誉明) 開発協力政策分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(122 笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(125 佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(159 村井基彦) 海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>90 ページ</p> <p>国際ガバナンス演習Ⅷ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「国際ガバナンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「国際ガバナンスⅧ」では、これまでの研究や指導の成果を総括して、修士論文を完成させ、修士論文審査に向けた準備を行うための指導を行う。</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から国際ガバナンスに関して指導助言を行う。</u></p> <p>(1 荒木一郎) 国際経済法分野</p>	<p>90 ページ</p> <p>国際ガバナンス演習Ⅷ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「国際ガバナンス」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「国際ガバナンスⅧ」では、これまでの研究や指導の成果を総括して、修士論文を完成させ、修士論文審査に向けた準備を行うための指導を行う。</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(1 荒木一郎) 国際経済法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

<p>(21 岡田哲男) 船舶海洋工学分野</p> <p>(27 椛島洋美) 政策決定過程分野</p> <p>(30 川端康之) 国際租税法分野</p> <p>(83 藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野</p> <p>(120 小林誉明) 開発協力政策分野</p> <p>(122 笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野</p> <p>(125 佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野</p> <p>(159 村井基彦) 海洋工学分野</p>	<p>(21 岡田哲男) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(27 椛島洋美) 政策決定過程分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(30 川端康之) 国際租税法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(83 藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(120 小林誉明) 開発協力政策分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(122 笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(125 佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(159 村井基彦) 海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>90 ページ</p> <p>成熟社会演習 I</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「成熟社会」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「成熟社会 I」では、研究テーマに即した研究を行う上で必要な知識を得るための履修計画を立て、進学時に設定していた研究計画のブラッシュアップを行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、</u></p>	<p>90 ページ</p> <p>成熟社会演習 I</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「成熟社会」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「成熟社会 I」では、研究テーマに即した研究を行う上で必要な知識を得るための履修計画を立て、進学時に設定していた研究計画のブラッシュアップを行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各</u></p>

<p><u>指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から成熟社会に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(2 安藤孝敏) 社会老年学分野</p> <p>(13 内海朋子) 刑法分野</p> <p>(55 関ふ佐子) 高齢者法分野</p> <p>(66 常岡史子) 家族法・親族法分野</p> <p>(76 西川佳代) 民事訴訟法分野</p> <p>(106 石崎由希子) 労働法分野</p> <p>(130 白鳥綱重) 知的財産法分野</p> <p>(165 米村幸太郎) 法哲学分野</p>	<p><u>教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(2 安藤孝敏) 社会老年学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(13 内海朋子) 刑法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(55 関ふ佐子) 高齢者法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(66 常岡史子) 家族法・親族法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(76 西川佳代) 民事訴訟法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(106 石崎由希子) 労働法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(130 白鳥綱重) 知的財産法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(165 米村幸太郎) 法哲学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>90 ページ</p> <p>成熟社会演習Ⅱ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」,「リスク共生学」,「国際ガバナンス」,「成熟社会」,「人間力創生」,「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「成熟社会」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「成熟社会Ⅱ」では、研究の方法論、先行研究の整理の仕方を指導し、研究テーマや研究計画の妥当性の確認を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指</u></p>	<p>90 ページ</p> <p>成熟社会演習Ⅱ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」,「リスク共生学」,「国際ガバナンス」,「成熟社会」,「人間力創生」,「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「成熟社会」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「成熟社会Ⅱ」では、研究の方法論、先行研究の整理の仕方を指導し、研究テーマや研究計画の妥当性の確認を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教</u></p>

<p><u>導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から成熟社会に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(2 安藤孝敏) 社会老年学分野</p> <p>(13 内海朋子) 刑法分野</p> <p>(55 関ふ佐子) 高齢者法分野</p> <p>(66 常岡史子) 家族法・親族法分野</p> <p>(76 西川佳代) 民事訴訟法分野</p> <p>(106 石崎由希子) 労働法分野</p> <p>(130 白鳥綱重) 知的財産法分野</p> <p>(165 米村幸太郎) 法哲学分野</p>	<p><u>員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(2 安藤孝敏) <u>社会老年学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(13 内海朋子) <u>刑法分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(55 関ふ佐子) <u>高齢者法分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(66 常岡史子) <u>家族法・親族法分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(76 西川佳代) <u>民事訴訟法分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(106 石崎由希子) <u>労働法分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(130 白鳥綱重) <u>知的財産法分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(165 米村幸太郎) <u>法哲学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>9 1 ページ</p> <p>成熟社会演習Ⅲ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」,「リスク共生学」,「国際ガバナンス」,「成熟社会」,「人間力創生」,「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「成熟社会」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「成熟社会Ⅲ」では、先行研究の整理の確認や仮説構築・検証の方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、責任指導教員が中心となって学生に指導を行</p>	<p>9 1 ページ</p> <p>成熟社会演習Ⅲ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」,「リスク共生学」,「国際ガバナンス」,「成熟社会」,「人間力創生」,「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「成熟社会」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「成熟社会Ⅲ」では、先行研究の整理の確認や仮説構築・検証の方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、責任指導教員が中心となり指導グループに属</p>

<p><u>い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から成熟社会に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(2 安藤孝敏) 社会老年学分野</p> <p>(13 内海朋子) 刑法分野</p> <p>(55 関ふ佐子) 高齢者法分野</p> <p>(66 常岡史子) 家族法・親族法分野</p> <p>(76 西川佳代) 民事訴訟法分野</p> <p>(106 石崎由希子) 労働法分野</p> <p>(130 白鳥綱重) 知的財産法分野</p> <p>(165 米村幸太郎) 法哲学分野</p>	<p><u>す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(2 安藤孝敏) 社会老年学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(13 内海朋子) 刑法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(55 関ふ佐子) 高齢者法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(66 常岡史子) 家族法・親族法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(76 西川佳代) 民事訴訟法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(106 石崎由希子) 労働法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(130 白鳥綱重) 知的財産法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(165 米村幸太郎) 法哲学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>9 1 ページ</p> <p>成熟社会演習Ⅳ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」,「リスク共生学」,「国際ガバナンス」,「成熟社会」,「人間力創生」,「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「成熟社会」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「成熟社会Ⅳ」では、研究成果に説得力を持たせるための論理構成や表現方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心</u>となって学生に指導を行い、<u>指導グループに属す</u></p>	<p>9 1 ページ</p> <p>成熟社会演習Ⅳ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」,「リスク共生学」,「国際ガバナンス」,「成熟社会」,「人間力創生」,「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「成熟社会」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「成熟社会Ⅳ」では、研究成果に説得力を持たせるための論理構成や表現方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心</u></p>

<p><u>各教員が以下に示す分野の観点から成熟社会に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(2 安藤孝敏) 社会老年学分野</p> <p>(13 内海朋子) 刑法分野</p> <p>(55 関ふ佐子) 高齢者法分野</p> <p>(66 常岡史子) 家族法・親族法分野</p> <p>(76 西川佳代) 民事訴訟法分野</p> <p>(106 石崎由希子) 労働法分野</p> <p>(130 白鳥綱重) 知的財産法分野</p> <p>(165 米村幸太郎) 法哲学分野</p>	<p><u>となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(2 安藤孝敏) 社会老年学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(13 内海朋子) 刑法分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(55 関ふ佐子) 高齢者法分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(66 常岡史子) 家族法・親族法分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(76 西川佳代) 民事訴訟法分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(106 石崎由希子) 労働法分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(130 白鳥綱重) 知的財産法分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(165 米村幸太郎) 法哲学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p>
<p>9 1 ページ</p> <p>成熟社会演習 V</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の 7 つの研究テーマから 1 つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「成熟社会」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「成熟社会 V」では、研究の進捗状況を確認しつつ、修士論文の構成について指導し、研究の最終的な方向性を決めるための指導を行う。</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、</p>	<p>9 1 ページ</p> <p>成熟社会演習 V</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の 7 つの研究テーマから 1 つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「成熟社会」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「成熟社会 V」では、研究の進捗状況を確認しつつ、修士論文の構成について指導し、研究の最終的な方向性を決めるための指導を行う。</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、</p>

<p><u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から成熟社会に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(2 安藤孝敏) 社会老年学分野</p> <p>(13 内海朋子) 刑法分野</p> <p>(55 関ふ佐子) 高齢者法分野</p> <p>(66 常岡史子) 家族法・親族法分野</p> <p>(76 西川佳代) 民事訴訟法分野</p> <p>(106 石崎由希子) 労働法分野</p> <p>(130 白鳥綱重) 知的財産法分野</p> <p>(165 米村幸太郎) 法哲学分野</p>	<p><u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(2 安藤孝敏) 社会老年学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(13 内海朋子) 刑法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(55 関ふ佐子) 高齢者法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(66 常岡史子) 家族法・親族法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(76 西川佳代) 民事訴訟法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(106 石崎由希子) 労働法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(130 白鳥綱重) 知的財産法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(165 米村幸太郎) 法哲学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>91 ページ</p> <p>成熟社会演習VI</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「成熟社会」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「成熟社会VI」では、これまでの研究成果をまとめ、修士論文の研究としての未完了部分についてどのように補足し完成に導くかを指導する。</p>	<p>91 ページ</p> <p>成熟社会演習VI</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「成熟社会」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「成熟社会VI」では、これまでの研究成果をまとめ、修士論文の研究としての未完了部分についてどのように補足し完成に導くかを指導する。</p>

<p>これまでの研究成果と修士論文としての未完成部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から成熟社会に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(2 安藤孝敏) 社会老年学分野</p> <p>(13 内海朋子) 刑法分野</p> <p>(55 関ふ佐子) 高齢者法分野</p> <p>(66 常岡史子) 家族法・親族法分野</p> <p>(76 西川佳代) 民事訴訟法分野</p> <p>(106 石崎由希子) 労働法分野</p> <p>(130 白鳥綱重) 知的財産法分野</p> <p>(165 米村幸太郎) 法哲学分野</p>	<p>これまでの研究成果と修士論文としての未完成部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(2 安藤孝敏) 社会老年学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(13 内海朋子) 刑法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(55 関ふ佐子) 高齢者法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(66 常岡史子) 家族法・親族法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(76 西川佳代) 民事訴訟法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(106 石崎由希子) 労働法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(130 白鳥綱重) 知的財産法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(165 米村幸太郎) 法哲学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>92 ページ</p> <p>成熟社会演習Ⅶ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」、「社会データサイエンス」、「リスク共生学」、「国際ガバナンス」、「成熟社会」、「人間力創生」、「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「成熟社会」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「成熟社会Ⅶ」では、修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を</p>	<p>92 ページ</p> <p>成熟社会演習Ⅶ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」、「社会データサイエンス」、「リスク共生学」、「国際ガバナンス」、「成熟社会」、「人間力創生」、「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「成熟社会」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「成熟社会Ⅶ」では、修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を</p>

<p>検討し、論文としての完成度を高めるための指導を行う。</p> <p>修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、完成度を高めるために、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から成熟社会に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(2 安藤孝敏) 社会老年学分野</p> <p>(13 内海朋子) 刑法分野</p> <p>(55 関ふ佐子) 高齢者法分野</p> <p>(66 常岡史子) 家族法・親族法分野</p> <p>(76 西川佳代) 民事訴訟法分野</p> <p>(106 石崎由希子) 労働法分野</p> <p>(130 白鳥綱重) 知的財産法分野</p> <p>(165 米村幸太郎) 法哲学分野</p>	<p>検討し、論文としての完成度を高めるための指導を行う。</p> <p>修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、完成度を高めるために、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(2 安藤孝敏) 社会老年学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(13 内海朋子) 刑法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(55 関ふ佐子) 高齢者法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(66 常岡史子) 家族法・親族法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(76 西川佳代) 民事訴訟法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(106 石崎由希子) 労働法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(130 白鳥綱重) 知的財産法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(165 米村幸太郎) 法哲学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>92 ページ</p> <p>成熟社会演習Ⅷ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」、「社会データサイエンス」、「リスク共生学」、「国際ガバナンス」、「成熟社会」、「人間力創生」、「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「成熟社会」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「成熟社会Ⅷ」では、これまでの研究</p>	<p>92 ページ</p> <p>成熟社会演習Ⅷ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」、「社会データサイエンス」、「リスク共生学」、「国際ガバナンス」、「成熟社会」、「人間力創生」、「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「成熟社会」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「成熟社会Ⅷ」では、これまでの研究</p>

<p>や指導の成果を総括して、修士論文を完成させ、修士論文審査に向けた準備を行うための指導を行う。</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から成熟社会に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(2 安藤孝敏) 社会老年学分野</p> <p>(13 内海朋子) 刑法分野</p> <p>(55 関ふ佐子) 高齢者法分野</p> <p>(66 常岡史子) 家族法・親族法分野</p> <p>(76 西川佳代) 民事訴訟法分野</p> <p>(106 石崎由希子) 労働法分野</p> <p>(130 白鳥綱重) 知的財産法分野</p> <p>(165 米村幸太郎) 法哲学分野</p>	<p>や指導の成果を総括して、修士論文を完成させ、修士論文審査に向けた準備を行うための指導を行う。</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(2 安藤孝敏) 社会老年学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(13 内海朋子) 刑法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(55 関ふ佐子) 高齢者法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(66 常岡史子) 家族法・親族法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(76 西川佳代) 民事訴訟法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(106 石崎由希子) 労働法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(130 白鳥綱重) 知的財産法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(165 米村幸太郎) 法哲学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>92ページ</p> <p>人間力創生演習 I</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「人間力創生」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導</p>	<p>92ページ</p> <p>人間力創生演習 I</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「人間力創生」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導</p>

<p>を行う。特に「人間力創生Ⅰ」では、研究テーマに即した研究を行う上で必要な知識を得るための履修計画を立て、進学時に設定していた研究計画のブラッシュアップを行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から人間力創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(50 下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野</p> <p>(53 新谷康浩) 教育社会学（教育と職業）分野</p> <p>(63 棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野</p> <p>(65 多和田雅保) 日本前近代史分野</p> <p>(93 松本尚之) 文化人類学分野</p> <p>(135 高芝麻子) 中国古典文学分野</p> <p>(150 平倉圭) 芸術学，美学，芸術文化分野</p> <p>(151 藤井佳世佳世) 教育哲学・人間形成論分野</p>	<p>を行う。特に「人間力創生Ⅰ」では、研究テーマに即した研究を行う上で必要な知識を得るための履修計画を立て、進学時に設定していた研究計画のブラッシュアップを行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(50 下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(53 新谷康浩) 教育社会学（教育と職業）分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(63 棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(65 多和田雅保) 日本前近代史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(93 松本尚之) 文化人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(135 高芝麻子) 中国古典文学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(150 平倉圭) 芸術学，美学，芸術文化分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(151 藤井佳世佳世) 教育哲学・人間形成論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>92 ページ</p> <p>人間力創生演習Ⅱ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」，「社会データサイエンス」，「リスク共生学」，「国際ガバナンス」，「成熟社会」，「人間力創生」，「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「人間力創生」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の</p>	<p>92 ページ</p> <p>人間力創生演習Ⅱ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」，「社会データサイエンス」，「リスク共生学」，「国際ガバナンス」，「成熟社会」，「人間力創生」，「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「人間力創生」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の</p>

<p>視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「人間力創生Ⅱ」では、研究の方法論、先行研究の整理の仕方を指導し、研究テーマや研究計画の妥当性の確認を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から人間力創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(50 下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野</p> <p>(53 新谷康浩) 教育社会学（教育と職業）分野</p> <p>(63 棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野</p> <p>(65 多和田雅保) 日本前近代史分野</p> <p>(93 松本尚之) 文化人類学分野</p> <p>(135 高芝麻子) 中国古典文学分野</p> <p>(150 平倉圭) 芸術学，美学，芸術文化分野</p> <p>(151 藤井佳世佳世) 教育哲学・人間形成論分野</p>	<p>視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「人間力創生Ⅱ」では、研究の方法論、先行研究の整理の仕方を指導し、研究テーマや研究計画の妥当性の確認を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(50 下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(53 新谷康浩) 教育社会学（教育と職業）分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(63 棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(65 多和田雅保) 日本前近代史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(93 松本尚之) 文化人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(135 高芝麻子) 中国古典文学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(150 平倉圭) 芸術学，美学，芸術文化分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(151 藤井佳世佳世) 教育哲学・人間形成論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>93 ページ</p> <p>人間力創生演習Ⅲ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」，「社会データサイエンス」，「リスク共生学」，「国際ガバナンス」，「成熟社会」，「人間力創生」，「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「人間力創生」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の</p>	<p>93 ページ</p> <p>人間力創生演習Ⅲ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」，「社会データサイエンス」，「リスク共生学」，「国際ガバナンス」，「成熟社会」，「人間力創生」，「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「人間力創生」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の</p>

<p>視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「人間力創生Ⅲ」では、先行研究の整理の確認や仮説構築・検証の方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から人間力創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(50 下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野</p> <p>(53 新谷康浩) 教育社会学（教育と職業）分野</p> <p>(63 棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野</p> <p>(65 多和田雅保) 日本前近代史分野</p> <p>(93 松本尚之) 文化人類学分野</p> <p>(135 高芝麻子) 中国古典文学分野</p> <p>(150 平倉圭) 芸術学，美学，芸術文化分野</p> <p>(151 藤井佳世佳世) 教育哲学・人間形成論分野</p>	<p>視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「人間力創生Ⅲ」では、先行研究の整理の確認や仮説構築・検証の方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(50 下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(53 新谷康浩) 教育社会学（教育と職業）分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(63 棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(65 多和田雅保) 日本前近代史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(93 松本尚之) 文化人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(135 高芝麻子) 中国古典文学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(150 平倉圭) 芸術学，美学，芸術文化分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(151 藤井佳世佳世) 教育哲学・人間形成論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>93 ページ</p> <p>人間力創生演習Ⅳ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」，「社会データサイエンス」，「リスク共生学」，「国際ガバナンス」，「成熟社会」，「人間力創生」，「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「人間力創生」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の</p>	<p>93 ページ</p> <p>人間力創生演習Ⅳ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」，「社会データサイエンス」，「リスク共生学」，「国際ガバナンス」，「成熟社会」，「人間力創生」，「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「人間力創生」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の</p>

<p>視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「人間力創生Ⅳ」では、研究成果に説得力を持たせるための論理構成や表現方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から人間力創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(50 下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野</p> <p>(53 新谷康浩) 教育社会学（教育と職業）分野</p> <p>(63 棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野</p> <p>(65 多和田雅保) 日本前近代史分野</p> <p>(93 松本尚之) 文化人類学分野</p> <p>(135 高芝麻子) 中国古典文学分野</p> <p>(150 平倉圭) 芸術学，美学，芸術文化分野</p> <p>(151 藤井佳世佳世) 教育哲学・人間形成論分野</p>	<p>視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「人間力創生Ⅳ」では、研究成果に説得力を持たせるための論理構成や表現方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(50 下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(53 新谷康浩) 教育社会学（教育と職業）分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(63 棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(65 多和田雅保) 日本前近代史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(93 松本尚之) 文化人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(135 高芝麻子) 中国古典文学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(150 平倉圭) 芸術学，美学，芸術文化分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(151 藤井佳世佳世) 教育哲学・人間形成論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>93 ページ</p> <p>人間力創生演習Ⅴ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」，「社会データサイエンス」，「リスク共生学」，「国際ガバナンス」，「成熟社会」，「人間力創生」，「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「人間力創生」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の</p>	<p>93 ページ</p> <p>人間力創生演習Ⅴ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」，「社会データサイエンス」，「リスク共生学」，「国際ガバナンス」，「成熟社会」，「人間力創生」，「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「人間力創生」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の</p>

<p>視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「人間力創生Ⅴ」では、研究の進捗状況を確認しつつ、修士論文の構成について指導し、研究の最終的な方向性を決めるための指導を行う。</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から人間力創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(50 下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野</p> <p>(53 新谷康浩) 教育社会学（教育と職業）分野</p> <p>(63 棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野</p> <p>(65 多和田雅保) 日本前近代史分野</p> <p>(93 松本尚之) 文化人類学分野</p> <p>(135 高芝麻子) 中国古典文学分野</p> <p>(150 平倉圭) 芸術学, 美学, 芸術文化分野</p> <p>(151 藤井佳世佳世) 教育哲学・人間形成論分野</p>	<p>視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「人間力創生Ⅴ」では、研究の進捗状況を確認しつつ、修士論文の構成について指導し、研究の最終的な方向性を決めるための指導を行う。</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(50 下城一) <u>近現代哲学・現代倫理学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(53 新谷康浩) <u>教育社会学（教育と職業）分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(63 棚橋信明) <u>ヨーロッパ近現代史分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(65 多和田雅保) <u>日本前近代史分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(93 松本尚之) <u>文化人類学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(135 高芝麻子) <u>中国古典文学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(150 平倉圭) <u>芸術学, 美学, 芸術文化分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(151 藤井佳世佳世) <u>教育哲学・人間形成論分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>93 ページ</p> <p>人間力創生演習Ⅵ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「人間力創生」を研究テーマと</p>	<p>93 ページ</p> <p>人間力創生演習Ⅵ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「人間力創生」を研究テーマと</p>

<p>して研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「人間力創生VI」では、これまでの研究成果をまとめ、修士論文の研究としての未完成部分についてどのように補足し完成に導くかを指導する。</p> <p>これまでの研究成果と修士論文としての未完成部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から人間力創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(50 下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野</p> <p>(53 新谷康浩) 教育社会学（教育と職業）分野</p> <p>(63 棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野</p> <p>(65 多和田雅保) 日本前近代史分野</p> <p>(93 松本尚之) 文化人類学分野</p> <p>(135 高芝麻子) 中国古典文学分野</p> <p>(150 平倉圭) 芸術学，美学，芸術文化分野</p> <p>(151 藤井佳世佳世) 教育哲学・人間形成論分野</p>	<p>して研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「人間力創生VI」では、これまでの研究成果をまとめ、修士論文の研究としての未完成部分についてどのように補足し完成に導くかを指導する。</p> <p>これまでの研究成果と修士論文としての未完成部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(50 下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(53 新谷康浩) 教育社会学（教育と職業）分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(63 棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(65 多和田雅保) 日本前近代史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(93 松本尚之) 文化人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(135 高芝麻子) 中国古典文学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(150 平倉圭) 芸術学，美学，芸術文化分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(151 藤井佳世佳世) 教育哲学・人間形成論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>94 ページ</p> <p>人間力創生演習VII</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」，「社会データサイエンス」，「リスク共生学」，「国際ガバナンス」，「成熟社会」，「人間力創生」，「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになってい</p>	<p>94 ページ</p> <p>人間力創生演習VII</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」，「社会データサイエンス」，「リスク共生学」，「国際ガバナンス」，「成熟社会」，「人間力創生」，「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになってい</p>

<p>る。この演習では「人間力創生」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「人間力創生Ⅶ」では、修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、論文としての完成度を高めるための指導を行う。</p> <p>修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、完成度を高めるために、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から人間力創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(50 下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野</p> <p>(53 新谷康浩) 教育社会学（教育と職業）分野</p> <p>(63 棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野</p> <p>(65 多和田雅保) 日本前近代史分野</p> <p>(93 松本尚之) 文化人類学分野</p> <p>(135 高芝麻子) 中国古典文学分野</p> <p>(150 平倉圭) 芸術学，美学，芸術文化分野</p> <p>(151 藤井佳世佳世) 教育哲学・人間形成論分野</p>	<p>る。この演習では「人間力創生」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「人間力創生Ⅶ」では、修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、論文としての完成度を高めるための指導を行う。</p> <p>修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、完成度を高めるために、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(50 下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(53 新谷康浩) 教育社会学（教育と職業）分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(63 棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(65 多和田雅保) 日本前近代史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(93 松本尚之) 文化人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(135 高芝麻子) 中国古典文学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(150 平倉圭) 芸術学，美学，芸術文化分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(151 藤井佳世佳世) 教育哲学・人間形成論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>94 ページ</p> <p>人間力創生演習Ⅶ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」，「社会データサイエンス」，「リスク共生学」，「国際ガバナンス」，「成熟社会」，「人間力創生」，「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文</p>	<p>94 ページ</p> <p>人間力創生演習Ⅷ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」，「社会データサイエンス」，「リスク共生学」，「国際ガバナンス」，「成熟社会」，「人間力創生」，「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文</p>

<p>化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「人間力創生」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「人間力創生Ⅷ」では、これまでの研究や指導の成果を総括して、修士論文を完成させ、修士論文審査に向けた準備を行うための指導を行う。</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から人間力創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(50 下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野</p> <p>(53 新谷康浩) 教育社会学 (教育と職業) 分野</p> <p>(63 棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野</p> <p>(65 多和田雅保) 日本前近代史分野</p> <p>(93 松本尚之) 文化人類学分野</p> <p>(135 高芝麻子) 中国古典文学分野</p> <p>(150 平倉圭) 芸術学, 美学, 芸術文化分野</p> <p>(151 藤井佳世佳世) 教育哲学・人間形成論分野</p>	<p>化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「人間力創生」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「人間力創生Ⅷ」では、これまでの研究や指導の成果を総括して、修士論文を完成させ、修士論文審査に向けた準備を行うための指導を行う。</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(50 下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(53 新谷康浩) 教育社会学 (教育と職業) 分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(63 棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(65 多和田雅保) 日本前近代史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(93 松本尚之) 文化人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(135 高芝麻子) 中国古典文学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(150 平倉圭) 芸術学, 美学, 芸術文化分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(151 藤井佳世佳世) 教育哲学・人間形成論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>94 ページ</p> <p>横浜アーバニスト演習 I</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の 7 つの研究テーマから 1 つを</p>	<p>94 ページ</p> <p>横浜アーバニスト演習 I</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の 7 つの研究テーマから 1 つを</p>

<p>選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「横浜アーバニスト」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「横浜アーバニスト I」では、研究テーマに即した研究を行う上で必要な知識を得るための履修計画を立て、進学時に設定していた研究計画のブラッシュアップを行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から都市や地域創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(15 大野敏) 日本建築史, 保存修復分野</p> <p>(47 佐土原聡) 地域・都市環境管理分野</p> <p>(59 高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野</p> <p>(74 中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野</p> <p>(146 野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野</p> <p>(153 藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野</p>	<p>選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「横浜アーバニスト」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「横浜アーバニスト I」では、研究テーマに即した研究を行う上で必要な知識を得るための履修計画を立て、進学時に設定していた研究計画のブラッシュアップを行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(15 大野敏) 日本建築史, 保存修復分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(47 佐土原聡) 地域・都市環境管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(59 高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(74 中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(146 野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(153 藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>94 ページ</p> <p>横浜アーバニスト演習 II</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の 7 つの研究テーマから 1 つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになってい</p>	<p>94 ページ</p> <p>横浜アーバニスト演習 II</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の 7 つの研究テーマから 1 つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになってい</p>

<p>る。この演習では「横浜アーバニスト」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「横浜アーバニストⅡ」では、研究の方法論、先行研究の整理の仕方を指導し、研究テーマや研究計画の妥当性の確認を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から都市や地域創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(15 大野敏) 日本建築史，保存修復分野</p> <p>(47 佐土原聡) 地域・都市環境管理分野</p> <p>(59 高見澤実) 都市計画，地域創造学分野</p> <p>(74 中村文彦) 都市基盤計画，交通計画分野</p> <p>(146 野原卓) 都市デザイン，都市居住環境分野</p> <p>(153 藤岡泰寛) 建築計画，バリアフリー，持続型集住計画分野</p>	<p>る。この演習では「横浜アーバニスト」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「横浜アーバニストⅡ」では、研究の方法論、先行研究の整理の仕方を指導し、研究テーマや研究計画の妥当性の確認を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(15 大野敏) 日本建築史，保存修復分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(47 佐土原聡) 地域・都市環境管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(59 高見澤実) 都市計画，地域創造学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(74 中村文彦) 都市基盤計画，交通計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(146 野原卓) 都市デザイン，都市居住環境分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(153 藤岡泰寛) 建築計画，バリアフリー，持続型集住計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>95 ページ</p> <p>横浜アーバニスト演習Ⅲ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」，「社会データサイエンス」，「リスク共生学」，「国際ガバナンス」，「成熟社会」，「人間力創生」，「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「横浜アーバニスト」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野</p>	<p>95 ページ</p> <p>横浜アーバニスト演習Ⅲ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」，「社会データサイエンス」，「リスク共生学」，「国際ガバナンス」，「成熟社会」，「人間力創生」，「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「横浜アーバニスト」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野</p>

<p>融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「横浜アーバニストⅢ」では、先行研究の整理の確認や仮説構築・検証の方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から都市や地域創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(15 大野敏) 日本建築史, 保存修復分野</p> <p>(47 佐土原聡) 地域・都市環境管理分野</p> <p>(59 高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野</p> <p>(74 中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野</p> <p>(146 野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野</p> <p>(153 藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野</p>	<p>融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「横浜アーバニストⅢ」では、先行研究の整理の確認や仮説構築・検証の方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(15 大野敏) 日本建築史, 保存修復分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(47 佐土原聡) 地域・都市環境管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(59 高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(74 中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(146 野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(153 藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>95 ページ</p> <p>横浜アーバニスト演習Ⅳ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「横浜アーバニスト」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「横浜アーバニストⅣ」で</p>	<p>95 ページ</p> <p>横浜アーバニスト演習Ⅳ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「横浜アーバニスト」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「横浜アーバニストⅣ」で</p>

<p>は、研究成果に説得力を持たせるための論理構成や表現方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から都市や地域創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(15 大野敏) 日本建築史，保存修復分野</p> <p>(47 佐土原聡) 地域・都市環境管理分野</p> <p>(59 高見澤実) 都市計画，地域創造学分野</p> <p>(74 中村文彦) 都市基盤計画，交通計画分野</p> <p>(146 野原卓) 都市デザイン，都市居住環境分野</p> <p>(153 藤岡泰寛) 建築計画，バリアフリー，持続型集住計画分野</p>	<p>は、研究成果に説得力を持たせるための論理構成や表現方法について指導を行う。</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(15 大野敏) 日本建築史，保存修復分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(47 佐土原聡) 地域・都市環境管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(59 高見澤実) 都市計画，地域創造学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(74 中村文彦) 都市基盤計画，交通計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(146 野原卓) 都市デザイン，都市居住環境分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(153 藤岡泰寛) 建築計画，バリアフリー，持続型集住計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>95 ページ</p> <p>横浜アーバニスト演習V</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」，「社会データサイエンス」，「リスク共生学」，「国際ガバナンス」，「成熟社会」，「人間力創生」，「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び，Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「横浜アーバニスト」を研究テーマとして研究課題を創出し，文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「横浜アーバニストV」では，研究の進捗状況を確認しつつ，修士論文の構成について指導し，研究の最終的な方向性を決めるための指導を行う。</p>	<p>95 ページ</p> <p>横浜アーバニスト演習V</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」，「社会データサイエンス」，「リスク共生学」，「国際ガバナンス」，「成熟社会」，「人間力創生」，「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び，Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「横浜アーバニスト」を研究テーマとして研究課題を創出し，文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「横浜アーバニストV」では，研究の進捗状況を確認しつつ，修士論文の構成について指導し，研究の最終的な方向性を決めるための指導を行う。</p>

<p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から都市や地域創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(15 大野敏) 日本建築史, 保存修復分野</p> <p>(47 佐土原聡) 地域・都市環境管理分野</p> <p>(59 高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野</p> <p>(74 中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野</p> <p>(146 野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野</p> <p>(153 藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野</p>	<p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(15 大野敏) 日本建築史, 保存修復分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(47 佐土原聡) 地域・都市環境管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(59 高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(74 中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(146 野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(153 藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>95 ページ</p> <p>横浜アーバニスト演習VI</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「横浜アーバニスト」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「横浜アーバニストVI」では、これまでの研究成果をまとめ、修士論文の研究としての未完成部分についてどのように補足し完成に導くかを指導する。</p>	<p>95 ページ</p> <p>横浜アーバニスト演習VI</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「横浜アーバニスト」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「横浜アーバニストVI」では、これまでの研究成果をまとめ、修士論文の研究としての未完成部分についてどのように補足し完成に導くかを指導する。</p>

<p>これまでの研究成果と修士論文としての未完成部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から都市や地域創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(15 大野敏) 日本建築史, 保存修復分野</p> <p>(47 佐土原聡) 地域・都市環境管理分野</p> <p>(59 高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野</p> <p>(74 中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野</p> <p>(146 野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野</p> <p>(153 藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野</p>	<p>これまでの研究成果と修士論文としての未完成部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(15 大野敏) 日本建築史, 保存修復分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(47 佐土原聡) 地域・都市環境管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(59 高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(74 中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(146 野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(153 藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>96 ページ</p> <p>横浜アーバニスト演習Ⅶ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「横浜アーバニスト」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「横浜アーバニストⅦ」では、修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、論文としての完成度を高めるための指導を行う。</p> <p>修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、完成度を高めるため</p>	<p>96 ページ</p> <p>横浜アーバニスト演習Ⅶ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の7つの研究テーマから1つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「横浜アーバニスト」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「横浜アーバニストⅦ」では、修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、論文としての完成度を高めるための指導を行う。</p> <p>修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、完成度を高めるため</p>

<p>に、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から都市や地域創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(15 大野敏) 日本建築史, 保存修復分野</p> <p>(47 佐土原聡) 地域・都市環境管理分野</p> <p>(59 高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野</p> <p>(74 中村文彦) 都市基盤計画, 交通計划分野</p> <p>(146 野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野</p> <p>(153 藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計划分野</p>	<p>に、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(15 大野敏) 日本建築史, 保存修復分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(47 佐土原聡) 地域・都市環境管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(59 高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(74 中村文彦) 都市基盤計画, 交通計划分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(146 野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(153 藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計划分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>96 ページ</p> <p>横浜アーバニスト演習Ⅷ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の 7 つの研究テーマから 1 つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「横浜アーバニスト」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「横浜アーバニストⅧ」では、これまでの研究や指導の成果を総括して、修士論文を完成させ、修士論文審査に向けた準備を行うための指導を行う。</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行</u></p>	<p>96 ページ</p> <p>横浜アーバニスト演習Ⅷ</p> <p>先進実践学環学位プログラムでは、「応用 AI」, 「社会データサイエンス」, 「リスク共生学」, 「国際ガバナンス」, 「成熟社会」, 「人間力創生」, 「横浜アーバニスト」の 7 つの研究テーマから 1 つを選び、Society 5.0 を視野に入れた社会実装や文化形成に資するような研究を行うことになっている。この演習では「横浜アーバニスト」を研究テーマとして研究課題を創出し、文理融合・異分野融合の視点から社会実装や文化形成を目指した研究指導を行う。特に「横浜アーバニストⅧ」では、これまでの研究や指導の成果を総括して、修士論文を完成させ、修士論文審査に向けた準備を行うための指導を行う。</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属</u></p>

<p><u>い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から都市や地域創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(15 大野敏) 日本建築史, 保存修復分野</p> <p>(47 佐土原聡) 地域・都市環境管理分野</p> <p>(59 高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野</p> <p>(74 中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野</p> <p>(146 野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野</p> <p>(153 藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野</p>	<p><u>す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(15 大野敏) 日本建築史, 保存修復分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(47 佐土原聡) 地域・都市環境管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(59 高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(74 中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(146 野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(153 藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	---

(新旧対照表) シラバス (授業計画) の概要

新	旧
<p>550ページ</p> <p>【科目名】 応用 AI 演習 I</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から AI の応用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(市毛弘一) デジタル回路・通信分野</p> <p>(上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野</p> <p>(岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野</p> <p>(田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野</p> <p>(長尾智晴) 知能情報学分野</p>	<p>550ページ</p> <p>【科目名】 応用 AI 演習 I</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(市毛弘一) デジタル回路・通信分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(長尾智晴) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を</u></p>

<p>(濱上知樹) 人工知能と社会システム分野</p> <p>(前田雄介) ロボット工学分野</p> <p>(松本勉) セキュリティ分野</p> <p>(森辰則) 自然言語処理分野</p> <p>(加藤龍) 医療福祉ロボット分野</p> <p>(島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野</p> <p>(瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野</p> <p>(富井尚志) データ工学分野</p> <p>(樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野</p> <p>(藤井友比呂) 理論言語学分野</p> <p>(白川真一) 知能情報学分野</p>	<p><u>志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(濱上知樹) 人工知能と社会システム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(前田雄介) ロボット工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松本勉) セキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(森辰則) 自然言語処理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(加藤龍) 医療福祉ロボット分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(富井尚志) データ工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤井友比呂) 理論言語学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(白川真一) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>552ページ</p> <p>【科目名】応用 AI 演習 II</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から AI の応用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(市毛弘一) デジタル回路・通信分野</p> <p>(上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野</p> <p>(岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野</p> <p>(田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野</p>	<p>552ページ</p> <p>【科目名】応用 AI 演習 II</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(市毛弘一) デジタル回路・通信分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

<p>(長尾智晴) 知能情報学分野</p> <p>(濱上知樹) 人工知能と社会システム分野</p> <p>(前田雄介) ロボット工学分野</p> <p>(松本勉) セキュリティ分野</p> <p>(森辰則) 自然言語処理分野</p> <p>(加藤龍) 医療福祉ロボット分野</p> <p>(島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野</p> <p>(瀨川悦生) 量子探索アルゴリズム分野</p> <p>(富井尚志) データ工学分野</p> <p>(樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野</p> <p>(藤井友比呂) 理論言語学分野</p> <p>(白川真一) 知能情報学分野</p>	<p>(長尾智晴) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(濱上知樹) 人工知能と社会システム分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(前田雄介) ロボット工学分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(松本勉) セキュリティ分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(森辰則) 自然言語処理分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(加藤龍) 医療福祉ロボット分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(瀨川悦生) 量子探索アルゴリズム分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(富井尚志) データ工学分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(藤井友比呂) 理論言語学分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(白川真一) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p>
<p>5 5 4 ページ</p> <p>【科目名】 応用 AI 演習Ⅲ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から AI の応用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(市毛弘一) デジタル回路・通信分野</p> <p>(上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野</p> <p>(岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野</p> <p>(田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野</p>	<p>5 5 4 ページ</p> <p>【科目名】 応用 AI 演習Ⅲ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(市毛弘一) デジタル回路・通信分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行</p>

<p>(長尾智晴) 知能情報学分野</p> <p>(濱上知樹) 人工知能と社会システム分野</p> <p>(前田雄介) ロボット工学分野</p> <p>(松本勉) セキュリティ分野</p> <p>(森辰則) 自然言語処理分野</p> <p>(加藤龍) 医療福祉ロボット分野</p> <p>(島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野</p> <p>(瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野</p> <p>(富井尚志) データ工学分野</p> <p>(樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野</p> <p>(藤井友比呂) 理論言語学分野</p> <p>(白川真一) 知能情報学分野</p>	<p>う。</p> <p>(長尾智晴) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(濱上知樹) 人工知能と社会システム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(前田雄介) ロボット工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松本勉) セキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(森辰則) 自然言語処理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(加藤龍) 医療福祉ロボット分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(富井尚志) データ工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤井友比呂) 理論言語学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(白川真一) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>5 5 6 ページ</p> <p>【科目名】 応用 AI 演習Ⅳ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となり学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から AI の応用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(市毛弘一) デジタル回路・通信分野</p> <p>(上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野</p> <p>(岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野</p> <p>(田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論)</p>	<p>5 5 6 ページ</p> <p>【科目名】 応用 AI 演習Ⅳ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(市毛弘一) デジタル回路・通信分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論)</p>

<p>分野</p> <p>(長尾智晴) 知能情報学分野</p> <p>(濱上知樹) 人工知能と社会システム分野</p> <p>(前田雄介) ロボット工学分野</p> <p>(松本勉) セキュリティ分野</p> <p>(森辰則) 自然言語処理分野</p> <p>(加藤龍) 医療福祉ロボット分野</p> <p>(島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野</p> <p>(瀨川悦生) 量子探索アルゴリズム分野</p> <p>(富井尚志) データ工学分野</p> <p>(樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野</p> <p>(藤井友比呂) 理論言語学分野</p> <p>(白川真一) 知能情報学分野</p>	<p>分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(長尾智晴) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(濱上知樹) 人工知能と社会システム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(前田雄介) ロボット工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松本勉) セキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(森辰則) 自然言語処理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(加藤龍) 医療福祉ロボット分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(瀨川悦生) 量子探索アルゴリズム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(富井尚志) データ工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤井友比呂) 理論言語学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(白川真一) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>558ページ</p> <p>【科目名】 応用 AI 演習 V</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から AI の応用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(市毛弘一) デジタル回路・通信分野</p> <p>(上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野</p> <p>(岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野</p>	<p>558ページ</p> <p>【科目名】 応用 AI 演習 V</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(市毛弘一) デジタル回路・通信分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

<p>(田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野</p> <p>(長尾智晴) 知能情報学分野</p> <p>(濱上知樹) 人工知能と社会システム分野</p> <p>(前田雄介) ロボット工学分野</p> <p>(松本勉) セキュリティ分野</p> <p>(森辰則) 自然言語処理分野</p> <p>(加藤龍) 医療福祉ロボット分野</p> <p>(島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野</p> <p>(瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野</p> <p>(富井尚志) データ工学分野</p> <p>(樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野</p> <p>(藤井友比呂) 理論言語学分野</p> <p>(白川真一) 知能情報学分野</p>	<p>(田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(長尾智晴) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(濱上知樹) 人工知能と社会システム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(前田雄介) ロボット工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松本勉) セキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(森辰則) 自然言語処理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(加藤龍) 医療福祉ロボット分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(富井尚志) データ工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤井友比呂) 理論言語学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(白川真一) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>560ページ</p> <p>【科目名】 応用 AI 演習VI</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究成果と修士論文としての未完了部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から AI の応用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(市毛弘一) デジタル回路・通信分野</p> <p>(上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野</p> <p>(岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野</p>	<p>560ページ</p> <p>【科目名】 応用 AI 演習VI</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究成果と修士論文としての未完了部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(市毛弘一) デジタル回路・通信分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

<p>(田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野</p> <p>(長尾智晴) 知能情報学分野</p> <p>(濱上知樹) 人工知能と社会システム分野</p> <p>(前田雄介) ロボット工学分野</p> <p>(松本勉) セキュリティ分野</p> <p>(森辰則) 自然言語処理分野</p> <p>(加藤龍) 医療福祉ロボット分野</p> <p>(島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野</p> <p>(瀨川悦生) 量子探索アルゴリズム分野</p> <p>(富井尚志) データ工学分野</p> <p>(樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野</p> <p>(藤井友比呂) 理論言語学分野</p> <p>(白川真一) 知能情報学分野</p>	<p><u>究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(長尾智晴) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(濱上知樹) 人工知能と社会システム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(前田雄介) ロボット工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松本勉) セキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(森辰則) 自然言語処理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(加藤龍) 医療福祉ロボット分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(瀨川悦生) 量子探索アルゴリズム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(富井尚志) データ工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤井友比呂) 理論言語学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(白川真一) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>562 ページ</p> <p>【科目名】 応用 AI 演習 VII</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の執筆に向けて, 修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し, 完成度を高めるために, <u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い, 指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から AI の応用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(市毛弘一) デジタル回路・通信分野</p> <p>(上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野</p>	<p>562 ページ</p> <p>【科目名】 応用 AI 演習 VII</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の執筆に向けて, 修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し, 完成度を高めるために, <u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(市毛弘一) デジタル回路・通信分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

<p>(岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野</p> <p>(田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野</p> <p>(長尾智晴) 知能情報学分野</p> <p>(濱上知樹) 人工知能と社会システム分野</p> <p>(前田雄介) ロボット工学分野</p> <p>(松本勉) セキュリティ分野</p> <p>(森辰則) 自然言語処理分野</p> <p>(加藤龍) 医療福祉ロボット分野</p> <p>(島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野</p> <p>(瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野</p> <p>(富井尚志) データ工学分野</p> <p>(樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野</p> <p>(藤井友比呂) 理論言語学分野</p> <p>(白川真一) 知能情報学分野</p>	<p>(岡嶋克典) <u>感覚知覚情報処分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(田中秀毅) 英語学・対照言語学 (意味論・統語論) 分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(長尾智晴) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(濱上知樹) 人工知能と社会システム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(前田雄介) ロボット工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松本勉) セキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(森辰則) 自然言語処理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(加藤龍) 医療福祉ロボット分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(富井尚志) データ工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤井友比呂) 理論言語学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(白川真一) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>564ページ</p> <p>【科目名】 応用 AI 演習Ⅷ</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から AI の応用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(市毛弘一) デジタル回路・通信分野</p> <p>(上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野</p>	<p>564ページ</p> <p>【科目名】 応用 AI 演習Ⅷ</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(市毛弘一) デジタル回路・通信分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(上野誠也) 航空宇宙工学の誘導制御分野の<u>専門</u></p>

<p>(岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野</p> <p>(田中秀毅) 英語学・対照言語学(意味論・統語論)分野</p> <p>(長尾智晴) 知能情報学分野</p> <p>(濱上知樹) 人工知能と社会システム分野</p> <p>(前田雄介) ロボット工学分野</p> <p>(松本勉) セキュリティ分野</p> <p>(森辰則) 自然言語処理分野</p> <p>(加藤龍) 医療福祉ロボット分野</p> <p>(島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野</p> <p>(瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野</p> <p>(富井尚志) データ工学分野</p> <p>(樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野</p> <p>(藤井友比呂) 理論言語学分野</p> <p>(白川真一) 知能情報学分野</p>	<p><u>領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(岡嶋克典) 感覚知覚情報処分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(田中秀毅) 英語学・対照言語学(意味論・統語論)分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(長尾智晴) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(濱上知樹) 人工知能と社会システム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(前田雄介) ロボット工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松本勉) セキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(森辰則) 自然言語処理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(加藤龍) 医療福祉ロボット分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(島圭介) 生体医工学, リハビリテーション科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(瀬川悦生) 量子探索アルゴリズム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(富井尚志) データ工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(樋口丈浩) 航空機・衛星の誘導制御工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤井友比呂) 理論言語学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(白川真一) 知能情報学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>566ページ</p> <p>【科目名】 社会データサイエンス演習 I</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からデータの活用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野</p>	<p>566ページ</p> <p>【科目名】 社会データサイエンス演習 I</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行</u></p>

(伊集守直) 財政学・地方財政論分野	<u>う。</u> (伊集守直) 財政学・地方財政論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(居城琢) 地域経済論・産業連関論分野	(居城琢) 地域経済論・産業連関論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(泉宏之) 簿記および財務会計分野	(泉宏之) 簿記および財務会計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(井上徹) 多変量解析・計量経済学分野	(井上徹) 多変量解析・計量経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野	(茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(氏川恵次) 環境の産業連関分析分野	(氏川恵次) 環境の産業連関分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野	(大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(大森明) 環境問題, 資源問題, 社会問題に対する会計分野	(大森明) 環境問題, 資源問題, 社会問題に対する会計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野	(大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野	(岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小川慎一) 雇用や労働, 働きかたに関する社会学分野	(小川慎一) 雇用や労働, 働きかたに関する社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野	(奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(加島潤) 中国経済史分野	(加島潤) 中国経済史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野	(木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野	(貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野	(公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野	(倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野	(郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

(河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野	(河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小林正人) 時系列モデルの統計分析分野	(小林正人) 時系列モデルの統計分析分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小林正佳) 言語コミュニケーション分野	(小林正佳) 言語コミュニケーション分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野	(齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野	(齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野	(佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(四方順司) 情報理論, 暗号理論分野	(四方順司) 情報理論, 暗号理論分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(周佐喜和) イノベーションマネジメント分野	(周佐喜和) イノベーションマネジメント分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野	(相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野	(高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野	(高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野	(田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野	(鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野	(寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(永井圭二) 数理統計学分野	(永井圭二) 数理統計学分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野	(中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野	(中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中本敦浩) 離散数学分野	(中本敦浩) 離散数学分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

(西村尚史) トポロジー分野	<u>望する学生の指導を行う。</u> (西村尚史) トポロジー分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(野間淳) 代数幾何学分野	(野間淳) 代数幾何学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野	(原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野	(藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(二神枝保) 戦略的資源管理に関する分野	(二神枝保) 戦略的資源管理に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(邊英治) 日本経済史・金融史分野	(邊英治) 日本経済史・金融史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野	(前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野	(松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野	(眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野	(無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(安本雅典) イノベーション戦略論分野	(安本雅典) イノベーション戦略論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(谷地弘安) ICT産業における市場・競争戦略、技術マーケティングに関する分野	(谷地弘安) ICT産業における市場・競争戦略、技術マーケティングに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野	(山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野	(山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山田貴博) 計算力学分野	(山田貴博) 計算力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野	(池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(伊藤有希) 金融市場、証券、金融リスクに関する分野	(伊藤有希) 金融市場、証券、金融リスクに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(牛越恵理佳) 解析学、偏微分方程式論分野	(牛越恵理佳) 解析学、偏微分方程式論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野	(遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野の <u>専門</u>

(大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野	<u>領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u> (大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野	(小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野	(君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(木村晃久) 財務会計分野	(木村晃久) 財務会計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野	(熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野	(佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野	(佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野	(SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(白崎実) 計算流体力学分野	(白崎実) 計算流体力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野	(相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野	(孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野	(高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野	(竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野	(張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野	(鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(西川輝) 国際金融論分野	(西川輝) 国際金融論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(原下秀士) 代数学分野	(原下秀士) 代数学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野	(古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野

<p>(松井和己) 計算力学分野</p> <p>(茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野</p> <p>(本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野</p> <p>(山形紗恵子) 幾何学的群論分野</p> <p>(楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野</p>	<p><u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松井和己) 計算力学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(山形紗恵子) 幾何学的群論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>569ページ</p> <p>【科目名】社会データサイエンス演習Ⅱ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からデータの活用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野</p> <p>(伊集守直) 財政学・地方財政論分野</p> <p>(居城琢) 地域経済論・産業連関論分野</p> <p>(泉宏之) 簿記および財務会計分野</p> <p>(井上徹) 多変量解析・計量経済学分野</p> <p>(茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野</p> <p>(氏川恵次) 環境の産業連関分析分野</p> <p>(大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野</p> <p>(大森明) 環境問題、資源問題、社会問題に対する会計分野</p> <p>(大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野</p>	<p>569ページ</p> <p>【科目名】社会データサイエンス演習Ⅱ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(伊集守直) 財政学・地方財政論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(居城琢) 地域経済論・産業連関論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(泉宏之) 簿記および財務会計分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(井上徹) 多変量解析・計量経済学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(氏川恵次) 環境の産業連関分析分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(大森明) 環境問題、資源問題、社会問題に対する会計分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野<u>の専門</u></p>

(岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野	<u>領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u> (岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小川慎一) 雇用や労働, 働きかたに関する社会学分野	(小川慎一) 雇用や労働, 働きかたに関する社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野	(奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(加島潤) 中国経済史分野	(加島潤) 中国経済史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野	(木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野	(貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野	(公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野	(倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野	(郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野	(河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小林正人) 時系列モデルの統計分析分野	(小林正人) 時系列モデルの統計分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小林正佳) 言語コミュニケーション分野	(小林正佳) 言語コミュニケーション分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野	(齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野	(齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野	(佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(四方順司) 情報理論, 暗号理論分野	(四方順司) 情報理論, 暗号理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(周佐喜和) イノベーションマネジメント分野	(周佐喜和) イノベーションマネジメント分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野	(相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

(高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野	<u>域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野	(高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野	(高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野	(田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野	(鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(永井圭二) 数理統計学分野	(寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野	(永井圭二) 数理統計学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野	(中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中本敦浩) 離散数学分野	(中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(西村尚史) トポロジー分野	(中本敦浩) 離散数学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(野間淳) 代数幾何学分野	(西村尚史) トポロジー分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野	(野間淳) 代数幾何学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野	(原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野	(藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(邊英治) 日本経済史・金融史分野	(二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野	(邊英治) 日本経済史・金融史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野	(前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
	(松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

(眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野	(眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野	(無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(安本雅典) イノベーション戦略論分野	(安本雅典) イノベーション戦略論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略, 技術マーケティングに関する分野	(谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略, 技術マーケティングに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野	(山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野	(山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山田貴博) 計算力学分野	(山田貴博) 計算力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野	(池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野	(伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野	(牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野	(遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野	(大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野	(小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野	(君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(木村晃久) 財務会計分野	(木村晃久) 財務会計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野	(熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野	(佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野	(佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析	(SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析

<p>分野</p> <p>(白崎実) 計算流体力学分野</p> <p>(相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野</p> <p>(孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野</p> <p>(高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野</p> <p>(竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野</p> <p>(張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野</p> <p>(鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野</p> <p>(西川輝) 国際金融論分野</p> <p>(原下秀士) 代数学分野</p> <p>(古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野</p> <p>(松井和己) 計算力学分野</p> <p>(茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野</p> <p>(本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野</p> <p>(山形紗恵子) 幾何学的群論分野</p> <p>(楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野</p>	<p>分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(白崎実) 計算流体力学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(西川輝) 国際金融論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(原下秀士) 代数学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松井和己) 計算力学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(山形紗恵子) 幾何学的群論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>572ページ</p> <p>【科目名】社会データサイエンス演習Ⅲ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指</u></p>	<p>572ページ</p> <p>【科目名】社会データサイエンス演習Ⅲ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教</u></p>

<p><u>導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からデータの活用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野</p> <p>(伊集守直) 財政学・地方財政論分野</p> <p>(居城琢) 地域経済論・産業連関論分野</p> <p>(泉宏之) 簿記および財務会計分野</p> <p>(井上徹) 多変量解析・計量経済学分野</p> <p>(茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野</p> <p>(氏川恵次) 環境の産業連関分析分野</p> <p>(大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野</p> <p>(大森明) 環境問題, 資源問題, 社会問題に対する会計分野</p> <p>(大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野</p> <p>(岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野</p> <p>(小川慎一) 雇用や労働, 働きかたに関する社会学分野</p> <p>(奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野</p> <p>(加島潤) 中国経済史分野</p> <p>(木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野</p> <p>(貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野</p> <p>(公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野</p>	<p><u>員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(伊集守直) 財政学・地方財政論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(居城琢) 地域経済論・産業連関論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(泉宏之) 簿記および財務会計分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(井上徹) 多変量解析・計量経済学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(氏川恵次) 環境の産業連関分析分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(大森明) 環境問題, 資源問題, 社会問題に対する会計分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(小川慎一) 雇用や労働, 働きかたに関する社会学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(加島潤) 中国経済史分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
---	--

(倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野	(倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。
(郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野	(郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野	(河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小林正人) 時系列モデルの統計分析分野	(小林正人) 時系列モデルの統計分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小林正佳) 言語コミュニケーション分野	(小林正佳) 言語コミュニケーション分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野	(齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野	(齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野	(佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(四方順司) 情報理論, 暗号理論分野	(四方順司) 情報理論, 暗号理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(周佐喜和) イノベーションマネジメント分野	(周佐喜和) イノベーションマネジメント分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野	(相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野	(高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野	(高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野	(田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野	(鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野	(寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(永井圭二) 数理統計学分野	(永井圭二) 数理統計学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野	(中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

(中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野	<u>門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u> (中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中本敦浩) 離散数学分野	(中本敦浩) 離散数学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(西村尚史) トポロジー分野	(西村尚史) トポロジー分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(野間淳) 代数幾何学分野	(野間淳) 代数幾何学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野	(原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野	(藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野	(二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(邊英治) 日本経済史・金融史分野	(邊英治) 日本経済史・金融史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野	(前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野	(松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野	(眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野	(無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(安本雅典) イノベーション戦略論分野	(安本雅典) イノベーション戦略論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(谷地弘安) ICT産業における市場・競争戦略、技術マーケティングに関する分野	(谷地弘安) ICT産業における市場・競争戦略、技術マーケティングに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野	(山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野	(山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山田貴博) 計算力学分野	(山田貴博) 計算力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野	(池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(伊藤有希) 金融市場、証券、金融リスクに関する	(伊藤有希) 金融市場、証券、金融リスクに関する

分野	分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野	(牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野	(遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野	(大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野	(小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野	(君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(木村晃久) 財務会計分野	(木村晃久) 財務会計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野	(熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野	(佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野	(佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野	(SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(白崎実) 計算流体力学分野	(白崎実) 計算流体力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野	(相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野	(孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野	(高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野	(竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野	(張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野	(鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(西川輝) 国際金融論分野</p> <p>(原下秀士) 代数学分野</p> <p>(古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野</p> <p>(松井和己) 計算力学分野</p> <p>(茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野</p> <p>(本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野</p> <p>(山形紗恵子) 幾何学的群論分野</p> <p>(楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野</p>	<p>(西川輝) 国際金融論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(原下秀士) 代数学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松井和己) 計算力学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(山形紗恵子) 幾何学的群論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>575ページ</p> <p>【科目名】社会データサイエンス演習Ⅳ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となり学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からデータの活用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野</p> <p>(伊集守直) 財政学・地方財政論分野</p> <p>(居城琢) 地域経済論・産業連関論分野</p> <p>(泉宏之) 簿記および財務会計分野</p> <p>(井上徹) 多変量解析・計量経済学分野</p> <p>(茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野</p> <p>(氏川恵次) 環境の産業連関分析分野</p> <p>(大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野</p>	<p>575ページ</p> <p>【科目名】社会データサイエンス演習Ⅳ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(伊集守直) 財政学・地方財政論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(居城琢) 地域経済論・産業連関論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(泉宏之) 簿記および財務会計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(井上徹) 多変量解析・計量経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(氏川恵次) 環境の産業連関分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野の</p>

<p>(大森明) 環境問題, 資源問題, 社会問題に対する 会計分野</p>	<p><u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u> (大森明) 環境問題, 資源問題, 社会問題に対する 会計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導</u> <u>を行う。</u></p>
<p>(大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野</p>	<p>(大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野の<u>専門</u> <u>領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野</p>	<p>(岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野の<u>専門</u> <u>領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(小川慎一) 雇用や労働, 働きかたに関する社会学 分野</p>	<p>(小川慎一) 雇用や労働, 働きかたに関する社会学 分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行</u> <u>う。</u></p>
<p>(奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済 学分野</p>	<p>(奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済 学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を</u> <u>行う。</u></p>
<p>(加島潤) 中国経済史分野</p>	<p>(加島潤) 中国経済史分野の<u>専門領域の研究を志</u> <u>望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野</p>	<p>(木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野の<u>専門</u> <u>領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に 関する分野</p>	<p>(貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に 関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指</u> <u>導を行う。</u></p>
<p>(公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形 成過程に関する分野</p>	<p>(公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形 成過程に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する</u> <u>学生の指導を行う。</u></p>
<p>(倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野</p>	<p>(倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野の 専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p>
<p>(郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサ ーチ分野</p>	<p>(郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサ ーチ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導</u> <u>を行う。</u></p>
<p>(河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位 に関する分野</p>	<p>(河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位 に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の</u> <u>指導を行う。</u></p>
<p>(小林正人) 時系列モデルの統計分析分野</p>	<p>(小林正人) 時系列モデルの統計分析分野の<u>専門</u> <u>領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(小林正佳) 言語コミュニケーション分野</p>	<p>(小林正佳) 言語コミュニケーション分野の<u>専門</u> <u>領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野</p>	<p>(齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野の<u>専門</u> <u>領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表 示に関する分野</p>	<p>(齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表 示に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生</u> <u>の指導を行う。</u></p>
<p>(佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野</p>	<p>(佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野の<u>専門</u> <u>領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

(四方順司) 情報理論, 暗号理論分野	(四方順司) 情報理論, 暗号理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(周佐喜和) イノベーションマネジメント分野	(周佐喜和) イノベーションマネジメント分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野	(相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野	(高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野	(高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野	(田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野	(鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野	(寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(永井圭二) 数理統計学分野	(永井圭二) 数理統計学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野	(中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野	(中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中本敦浩) 離散数学分野	(中本敦浩) 離散数学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(西村尚史) トポロジー分野	(西村尚史) トポロジー分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(野間淳) 代数幾何学分野	(野間淳) 代数幾何学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野	(原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野	(藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野	(二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(邊英治) 日本経済史・金融史分野	(邊英治) 日本経済史・金融史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

(前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野	(前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野	(松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野	(眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(無藤望) ゲーム理論・マイクロ経済学分野	(無藤望) ゲーム理論・マイクロ経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(安本雅典) イノベーション戦略論分野	(安本雅典) イノベーション戦略論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略, 技術マーケティングに関する分野	(谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略, 技術マーケティングに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野	(山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野	(山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山田貴博) 計算力学分野	(山田貴博) 計算力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野	(池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野	(伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野	(牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野	(遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野	(大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野	(小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野	(君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(木村晃久) 財務会計分野	(木村晃久) 財務会計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野	(熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

(佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野	(佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野	(佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野	(SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(白崎実) 計算流体力学分野	(白崎実) 計算流体力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野	(相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野	(孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野	(高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野	(竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野	(張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野	(鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(西川輝) 国際金融論分野	(西川輝) 国際金融論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(原下秀士) 代数学分野	(原下秀士) 代数学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野	(古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(松井和己) 計算力学分野	(松井和己) 計算力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野	(茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野	(本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山形紗恵子) 幾何学的群論分野	(山形紗恵子) 幾何学的群論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野	(楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
578ページ	578ページ

<p>【科目名】社会データサイエンス演習Ⅴ</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からデータの活用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野</p> <p>(伊集守直) 財政学・地方財政論分野</p> <p>(居城琢) 地域経済論・産業連関論分野</p> <p>(泉宏之) 簿記および財務会計分野</p> <p>(井上徹) 多変量解析・計量経済学分野</p> <p>(茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野</p> <p>(氏川恵次) 環境の産業連関分析分野</p> <p>(大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野</p> <p>(大森明) 環境問題、資源問題、社会問題に対する会計分野</p> <p>(大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野</p> <p>(岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野</p> <p>(小川慎一) 雇用や労働、働きかたに関する社会学分野</p> <p>(奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野</p> <p>(加島潤) 中国経済史分野</p> <p>(木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野</p> <p>(貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に</p>	<p>【科目名】社会データサイエンス演習Ⅴ</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(伊集守直) 財政学・地方財政論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(居城琢) 地域経済論・産業連関論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(泉宏之) 簿記および財務会計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(井上徹) 多変量解析・計量経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(氏川恵次) 環境の産業連関分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(大森明) 環境問題、資源問題、社会問題に対する会計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(小川慎一) 雇用や労働、働きかたに関する社会学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(加島潤) 中国経済史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に</p>
--	---

<p>関する分野</p> <p>(公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野</p> <p>(倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野</p> <p>(郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野</p> <p>(河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野</p> <p>(小林正人) 時系列モデルの統計分析分野</p> <p>(小林正佳) 言語コミュニケーション分野</p> <p>(齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野</p> <p>(齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野</p> <p>(佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野</p> <p>(四方順司) 情報理論, 暗号理論分野</p> <p>(周佐喜和) イノベーションマネジメント分野</p> <p>(相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野</p> <p>(高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野</p> <p>(高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野</p> <p>(田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野</p> <p>(鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野</p> <p>(寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定</p>	<p>関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(小林正人) 時系列モデルの統計分析分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(小林正佳) 言語コミュニケーション分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(四方順司) 情報理論, 暗号理論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(周佐喜和) イノベーションマネジメント分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定</p>
--	--

に関する分野	に関する分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(永井圭二) 数理統計学分野	(永井圭二) 数理統計学分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野	(中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野	(中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中本敦浩) 離散数学分野	(中本敦浩) 離散数学分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(西村尚史) トポロジー分野	(西村尚史) トポロジー分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(野間淳) 代数幾何学分野	(野間淳) 代数幾何学分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野	(原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野	(藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野	(二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(邊英治) 日本経済史・金融史分野	(邊英治) 日本経済史・金融史分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野	(前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野	(松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野	(眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野	(無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(安本雅典) イノベーション戦略論分野	(安本雅典) イノベーション戦略論分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(谷地弘安) ICT産業における市場・競争戦略, 技術マーケティングに関する分野	(谷地弘安) ICT産業における市場・競争戦略, 技術マーケティングに関する分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野	(山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野	(山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野 <u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

(山田貴博) 計算力学分野	(山田貴博) 計算力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野	(池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野	(伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野	(牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野	(遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野	(大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野	(小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野	(君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(木村晃久) 財務会計分野	(木村晃久) 財務会計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野	(熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野	(佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野	(佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野	(SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(白崎実) 計算流体力学分野	(白崎実) 計算流体力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野	(相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野	(孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野	(高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野	(竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学</u>

<p>(張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野</p> <p>(鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野</p> <p>(西川輝) 国際金融論分野</p> <p>(原下秀士) 代数学分野</p> <p>(古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野</p> <p>(松井和己) 計算力学分野</p> <p>(茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野</p> <p>(本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野</p> <p>(山形紗恵子) 幾何学的群論分野</p> <p>(楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野</p>	<p><u>生の指導を行う。</u></p> <p>(張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(西川輝) 国際金融論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(原下秀士) 代数学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松井和己) 計算力学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(山形紗恵子) 幾何学的群論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>581 ページ</p> <p>【科目名】社会データサイエンス演習VI</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究成果と修士論文としての未完成部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からデータの活用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野</p> <p>(伊集守直) 財政学・地方財政論分野</p> <p>(居城琢) 地域経済論・産業連関論分野</p> <p>(泉宏之) 簿記および財務会計分野</p> <p>(井上徹) 多変量解析・計量経済学分野</p>	<p>581 ページ</p> <p>【科目名】社会データサイエンス演習VI</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究成果と修士論文としての未完成部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(伊集守直) 財政学・地方財政論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(居城琢) 地域経済論・産業連関論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(泉宏之) 簿記および財務会計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(井上徹) 多変量解析・計量経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

(茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野	(茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(氏川恵次) 環境の産業連関分析分野	(氏川恵次) 環境の産業連関分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野	(大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(大森明) 環境問題, 資源問題, 社会問題に対する会計分野	(大森明) 環境問題, 資源問題, 社会問題に対する会計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野	(大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野	(岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小川慎一) 雇用や労働, 働きかたに関する社会学分野	(小川慎一) 雇用や労働, 働きかたに関する社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野	(奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(加島潤) 中国経済史分野	(加島潤) 中国経済史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野	(木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野	(貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野	(公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野	(倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野	(郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野	(河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小林正人) 時系列モデルの統計分析分野	(小林正人) 時系列モデルの統計分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小林正佳) 言語コミュニケーション分野	(小林正佳) 言語コミュニケーション分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野	(齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

(齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野	(齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野	(佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(四方順司) 情報理論, 暗号理論分野	(四方順司) 情報理論, 暗号理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(周佐喜和) イノベーションマネジメント分野	(周佐喜和) イノベーションマネジメント分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野	(相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野	(高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野	(高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野	(田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野	(鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野	(寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(永井圭二) 数理統計学分野	(永井圭二) 数理統計学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野	(中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野	(中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中本敦浩) 離散数学分野	(中本敦浩) 離散数学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(西村尚史) トポロジー分野	(西村尚史) トポロジー分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(野間淳) 代数幾何学分野	(野間淳) 代数幾何学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野	(原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野	(藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野の <u>専門</u>

(二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野	<u>領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(邊英治) 日本経済史・金融史分野	(二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u> (邊英治) 日本経済史・金融史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野	(前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野	(松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野	(眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野	(無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(安本雅典) イノベーション戦略論分野	(安本雅典) イノベーション戦略論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略, 技術マーケティングに関する分野	(谷地弘安) ICT 産業における市場・競争戦略, 技術マーケティングに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野	(山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野	(山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山田貴博) 計算力学分野	(山田貴博) 計算力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野	(池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野	(伊藤有希) 金融市場, 証券, 金融リスクに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野	(牛越恵理佳) 解析学, 偏微分方程式論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野	(遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野	(大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野	(小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野	(君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

(木村晃久) 財務会計分野	(木村晃久) 財務会計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野	(熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野	(佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野	(佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野	(SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(白崎実) 計算流体力学分野	(白崎実) 計算流体力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野	(相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野	(孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野	(高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野	(竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野	(張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野	(鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(西川輝) 国際金融論分野	(西川輝) 国際金融論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(原下秀士) 代数学分野	(原下秀士) 代数学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野	(古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(松井和己) 計算力学分野	(松井和己) 計算力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野	(茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野	(本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山形紗恵子) 幾何学的群論分野	(山形紗恵子) 幾何学的群論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野</p>	<p><u>究を志望する学生の指導を行う。</u> (楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p>
<p>584ページ</p> <p>【科目名】社会データサイエンス演習Ⅶ</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、完成度を高めるために、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からデータの活用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野</p> <p>(伊集守直) 財政学・地方財政論分野</p> <p>(居城琢) 地域経済論・産業連関論分野</p> <p>(泉宏之) 簿記および財務会計分野</p> <p>(井上徹) 多変量解析・計量経済学分野</p> <p>(茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野</p> <p>(氏川恵次) 環境の産業連関分析分野</p> <p>(大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野</p> <p>(大森明) 環境問題、資源問題、社会問題に対する会計分野</p> <p>(大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野</p> <p>(岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野</p> <p>(小川慎一) 雇用や労働、働きかたに関する社会学分野</p> <p>(奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野</p>	<p>584ページ</p> <p>【科目名】社会データサイエンス演習Ⅶ</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、完成度を高めるために、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(伊集守直) 財政学・地方財政論分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(居城琢) 地域経済論・産業連関論分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(泉宏之) 簿記および財務会計分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(井上徹) 多変量解析・計量経済学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(氏川恵次) 環境の産業連関分析分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(大森明) 環境問題、資源問題、社会問題に対する会計分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(小川慎一) 雇用や労働、働きかたに関する社会学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</p>

(加島潤) 中国経済史分野	(加島潤) 中国経済史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野	(木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野	(貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野	(公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野	(倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野	(郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野	(河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小林正人) 時系列モデルの統計分析分野	(小林正人) 時系列モデルの統計分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小林正佳) 言語コミュニケーション分野	(小林正佳) 言語コミュニケーション分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野	(齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野	(齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野	(佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(四方順司) 情報理論, 暗号理論分野	(四方順司) 情報理論, 暗号理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(周佐喜和) イノベーションマネジメント分野	(周佐喜和) イノベーションマネジメント分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野	(相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野	(高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野	(高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野	(田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導</u>

(鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野	を行う。 (鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野	(寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(永井圭二) 数理統計学分野	(永井圭二) 数理統計学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野	(中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野	(中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中本敦浩) 離散数学分野	(中本敦浩) 離散数学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(西村尚史) トポロジー分野	(西村尚史) トポロジー分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(野間淳) 代数幾何学分野	(野間淳) 代数幾何学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野	(原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野	(藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野	(二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(邊英治) 日本経済史・金融史分野	(邊英治) 日本経済史・金融史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野	(前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野	(松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野	(眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野	(無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(安本雅典) イノベーション戦略論分野	(安本雅典) イノベーション戦略論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(谷地弘安) ICT産業における市場・競争戦略, 技術マーケティングに関する分野	(谷地弘安) ICT産業における市場・競争戦略, 技術マーケティングに関する分野の <u>専門領域の研究</u>

(山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野	<u>を志望する学生の指導を行う。</u>
(山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野	<u>(山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山田貴博) 計算力学分野	<u>(山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野	<u>(山田貴博) 計算力学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(伊藤有希) 金融市場、証券、金融リスクに関する分野	<u>(池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(牛越恵理佳) 解析学、偏微分方程式論分野	<u>(伊藤有希) 金融市場、証券、金融リスクに関する分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野	<u>(牛越恵理佳) 解析学、偏微分方程式論分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野	<u>(遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小関健太) グラフ理論、グラフアルゴリズム分野	<u>(大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野	<u>(小関健太) グラフ理論、グラフアルゴリズム分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(木村晃久) 財務会計分野	<u>(君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野	<u>(木村晃久) 財務会計分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野	<u>(熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野	<u>(佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野	<u>(佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(白崎実) 計算流体力学分野	<u>(SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野	<u>(白崎実) 計算流体力学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野	<u>(相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
	<u>(孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野の専門領域の研究を志望</u>

<p>(高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野</p> <p>(竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野</p> <p>(張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野</p> <p>(鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野</p> <p>(西川輝) 国際金融論分野</p> <p>(原下秀士) 代数学分野</p> <p>(古川知志雄) 応用マイクロ経済学・公共経済学分野</p> <p>(松井和己) 計算力学分野</p> <p>(茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野</p> <p>(本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野</p> <p>(山形紗恵子) 幾何学的群論分野</p> <p>(楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野</p>	<p>する学生の指導を行う。</p> <p>(高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(西川輝) 国際金融論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(原下秀士) 代数学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(古川知志雄) 応用マイクロ経済学・公共経済学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松井和己) 計算力学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(山形紗恵子) 幾何学的群論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>587ページ</p> <p>【科目名】社会データサイエンス演習Ⅷ</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からデータの活用に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野</p> <p>(伊集守直) 財政学・地方財政論分野</p> <p>(居城琢) 地域経済論・産業連関論分野</p>	<p>587ページ</p> <p>【科目名】社会データサイエンス演習Ⅷ</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(石山幸彦) ヨーロッパ統合史・フランス経済史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(伊集守直) 財政学・地方財政論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(居城琢) 地域経済論・産業連関論分野の<u>専門領域</u></p>

(泉宏之) 簿記および財務会計分野	<u>の研究を志望する学生の指導を行う。</u> (泉宏之) 簿記および財務会計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(井上徹) 多変量解析・計量経済学分野	(井上徹) 多変量解析・計量経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野	(茨木貴徳) 非線形関数解析学・凸解析学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(氏川恵次) 環境の産業連関分析分野	(氏川恵次) 環境の産業連関分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野	(大雄智) 会計測定とディスクロージャー分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(大森明) 環境問題, 資源問題, 社会問題に対する会計分野	(大森明) 環境問題, 資源問題, 社会問題に対する会計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野	(大森義明) 労働経済学・家族の経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野	(岡部純一) 経済統計学・社会統計学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小川慎一) 雇用や労働, 働きかたに関する社会学分野	(小川慎一) 雇用や労働, 働きかたに関する社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野	(奥村綱雄) 金融論・マクロ経済学・応用計量経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(加島潤) 中国経済史分野	(加島潤) 中国経済史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野	(木崎翠) 中国経済・中国企業システム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野	(貴志奈央子) 産業育成に向けた科学技術政策に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野	(公文蔵人) 戦前期日本における大企業体制の形成過程に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野	(倉田久) サプライチェーン・マネジメント分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野	(郭昌俊) 意思決定理論とオペレーションズ・リサーチ分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野	(河野英子) サプライヤーの組織能力と競争優位に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小林正人) 時系列モデルの統計分析分野	(小林正人) 時系列モデルの統計分析分野の <u>専門</u>

(小林正佳) 言語コミュニケーション分野	<u>領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u> (小林正佳) 言語コミュニケーション分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野	(齊藤麻人) 公共政策, 都市社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野	(齋藤真哉) 会計における計算構造と財務諸表表示に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野	(佐藤清隆) 為替レート・国際金融分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(四方順司) 情報理論, 暗号理論分野	(四方順司) 情報理論, 暗号理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(周佐喜和) イノベーションマネジメント分野	(周佐喜和) イノベーションマネジメント分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野	(相馬直子) 社会政策学・福祉社会学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野	(高井文子) イノベーションと企業戦略に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野	(高橋賢) 管理会計・原価計算の計算構造理論, 原価配分理論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野	(田名部元成) シミュレーション&ゲーミング方法論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野	(鶴見裕之) 計量的なアプローチを用いたマーケティング及び流通に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野	(寺本高) マーケティング刺激と消費者意思決定に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(永井圭二) 数理統計学分野	(永井圭二) 数理統計学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野	(中野弘美) 広告をめぐる文化に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野	(中村博之) 設備投資プロジェクトのための管理会計システム分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中本敦浩) 離散数学分野	(中本敦浩) 離散数学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(西村尚史) トポロジー分野	(西村尚史) トポロジー分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(野間淳) 代数幾何学分野	(野間淳) 代数幾何学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

(原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野	<u>望する学生の指導を行う。</u> (原俊雄) 簿記および財務会計の理論・制度・歴史に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野	(藤生源子) マクロ経済学・経済成長論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野	(二神枝保) 戦略的人的資源管理に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(邊英治) 日本経済史・金融史分野	(邊英治) 日本経済史・金融史分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野	(前山政之) 公認会計士による財務諸表監査および内部統制監査に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野	(松永友有) 国際経済史・英国通商政策分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野	(眞鍋誠司) イノベーションおよび製品開発論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野	(無藤望) ゲーム理論・ミクロ経済学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(安本雅典) イノベーション戦略論分野	(安本雅典) イノベーション戦略論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(谷地弘安) ICT産業における市場・競争戦略、技術マーケティングに関する分野	(谷地弘安) ICT産業における市場・競争戦略、技術マーケティングに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野	(山岡徹) 組織変革マネジメントに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野	(山崎圭一) 途上国・ラテンアメリカ経済分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(山田貴博) 計算力学分野	(山田貴博) 計算力学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野	(池島祥文) 農業経済学・地域農業開発分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(伊藤有希) 金融市場、証券、金融リスクに関する分野	(伊藤有希) 金融市場、証券、金融リスクに関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(牛越恵理佳) 解析学、偏微分方程式論分野	(牛越恵理佳) 解析学、偏微分方程式論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野	(遠藤聡) 地域イノベーション政策論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野	(大沼雅也) イノベーション実現プロセスにおける知識の形成と普及に関する分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

(小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野	(小関健太) グラフ理論, グラフアルゴリズム分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。
(君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野	(君島美葵子) 電子商取引のための営業費会計に関する分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。
(木村晃久) 財務会計分野	(木村晃久) 財務会計分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。
(熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野	(熊野太郎) ミクロ経済学・マーケットデザイン分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。
(佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野	(佐々木秀綱) 実験手法を用いた組織行動分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。
(佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野	(佐野隆司) メカニズムデザイン・ゲーム理論分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。
(SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野	(SHRESTHA NAGENDRA) 国際産業連関分析分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。
(白崎実) 計算流体力学分野	(白崎実) 計算流体力学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。
(相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野	(相馬尚人) マクロ経済学・金融政策論・計量時系列分析分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。
(孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野	(孫穎) グリーンサプライチェーンマネジメントの国際展開に関する分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。
(高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野	(高須悠介) 財務会計・企業財務に関する分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。
(竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野	(竹内竜介) 多国籍企業の海外現地事業発展プロセスに関する分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。
(張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野	(張馨元) 新興アジア経済論・食料経済分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。
(鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野	(鶴岡昌徳) 産業組織論・応用計量経済学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。
(西川輝) 国際金融論分野	(西川輝) 国際金融論分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。
(原下秀士) 代数学分野	(原下秀士) 代数学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。
(古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野	(古川知志雄) 応用ミクロ経済学・公共経済学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。
(松井和己) 計算力学分野	(松井和己) 計算力学分野の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。
(茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野	(茂住政一郎) 財政社会学・アメリカ財政史分野の

<p>(本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野</p> <p>(山形紗恵子) 幾何学的群論分野</p> <p>(楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野</p>	<p><u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(本橋永至) マーケティングダイナミクスに関する分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(山形紗恵子) 幾何学的群論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(楊芸玥) 国際人的資源管理と組織行動分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>590ページ</p> <p>【科目名】リスク共生学演習 I</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からリスク共生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野</p> <p>(大矢勝) 環境洗浄工学分野</p> <p>(岡泰資) 火災の科学と防火技術分野</p> <p>(鏡味麻衣子) 水域生態学分野</p> <p>(亀屋隆志) 環境安全学分野</p> <p>(河潟俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野</p> <p>(川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野</p> <p>(小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観, 生物相と群集形成分野</p> <p>(酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野</p> <p>(坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野</p>	<p>590ページ</p> <p>【科目名】リスク共生学演習 I</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(大矢勝) 環境洗浄工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(岡泰資) 火災の科学と防火技術分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(鏡味麻衣子) 水域生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(亀屋隆志) 環境安全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(河潟俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観, 生物相と群集形成分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

<p>(薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野</p>	<p>(薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野</p>	<p>(澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野</p>	<p>(下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野</p>	<p>(鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(多々見純一) セラミックス分野</p>	<p>(多々見純一) セラミックス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野</p>	<p>(田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野</p>	<p>(中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野</p>	<p>(平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野</p>	<p>(筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(松田裕之) 生態リスク管理学分野</p>	<p>(松田裕之) 生態リスク管理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野</p>	<p>(松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野</p>	<p>(三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野</p>	<p>(吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野</p>	<p>(飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野</p>	<p>(太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(笠井尚哉) 材料のリスク管理分野</p>	<p>(笠井尚哉) 材料のリスク管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野</p>	<p>(熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野の<u>専門領域の研究を志望する</u></p>

<p>(倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野</p> <p>(小林剛) 環境安全学分野</p> <p>(佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野</p> <p>(高木洋平) 船舶海洋工学分野</p> <p>(田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトマター分野</p> <p>(中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野</p> <p>(中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野</p> <p>(西佳樹) 海洋環境工学分野</p> <p>(平川嘉昭) 船舶海洋工学分野</p> <p>(松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野</p> <p>(満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野</p> <p>(宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野</p> <p>(山本伸次) 地球物質循環と地質学分野</p> <p>(吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野</p> <p>(和仁良二) 古生物学と古生態学分野</p>	<p><u>る学生の指導を行う。</u></p> <p>(倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(小林剛) 環境安全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(高木洋平) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトマター分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(西佳樹) 海洋環境工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(平川嘉昭) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(山本伸次) 地球物質循環と地質学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(和仁良二) 古生物学と古生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>592ページ</p> <p>【科目名】リスク共生学演習Ⅱ</p>	<p>592ページ</p> <p>【科目名】リスク共生学演習Ⅱ</p>

<p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からリスク共生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野</p> <p>(大矢勝) 環境洗浄工学分野</p> <p>(岡泰資) 火災の科学と防火技術分野</p> <p>(鏡味麻衣子) 水域生態学分野</p> <p>(亀屋隆志) 環境安全学分野</p> <p>(河潟俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野</p> <p>(川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野</p> <p>(小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観, 生物相と群集形成分野</p> <p>(酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野</p> <p>(坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野</p> <p>(薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野</p> <p>(澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野</p> <p>(下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野</p> <p>(鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野</p>	<p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(大矢勝) 環境洗浄工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(岡泰資) 火災の科学と防火技術分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(鏡味麻衣子) 水域生態学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(亀屋隆志) 環境安全学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(河潟俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観, 生物相と群集形成分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	---

(多々見純一) セラミックス分野	(多々見純一) セラミックス分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野	(田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野	(中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野	(平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野	(筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(松田裕之) 生態リスク管理学分野	(松田裕之) 生態リスク管理学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野	(松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野	(三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野	(吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野	(飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野	(太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(笠井尚哉) 材料のリスク管理分野	(笠井尚哉) 材料のリスク管理分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野	(熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野	(倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小林剛) 環境安全学分野	(小林剛) 環境安全学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野	(佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(高木洋平) 船舶海洋工学分野	(高木洋平) 船舶海洋工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトウェア分野</p> <p>(中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野</p> <p>(中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野</p> <p>(西佳樹) 海洋環境工学分野</p> <p>(平川嘉昭) 船舶海洋工学分野</p> <p>(松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野</p> <p>(満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野</p> <p>(宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野</p> <p>(山本伸次) 地球物質循環と地質学分野</p> <p>(吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野</p> <p>(和仁良二) 古生物学と古生態学分野</p>	<p>(田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトウェア分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(西佳樹) 海洋環境工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(平川嘉昭) 船舶海洋工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(山本伸次) 地球物質循環と地質学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(和仁良二) 古生物学と古生態学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>594 ページ</p> <p>【科目名】 リスク共生学演習Ⅲ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からリスク共生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野</p> <p>(大矢勝) 環境洗浄工学分野</p>	<p>594 ページ</p> <p>【科目名】 リスク共生学演習Ⅲ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(大矢勝) 環境洗浄工学分野<u>の専門領域の研究を</u></p>

<p>(岡泰資) 火災の科学と防火技術分野</p> <p>(鏡味麻衣子) 水域生態学分野</p> <p>(亀屋隆志) 環境安全学分野</p> <p>(河潟俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野</p> <p>(川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野</p> <p>(小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観, 生物相と群集形成分野</p> <p>(酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野</p> <p>(坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野</p> <p>(薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野</p> <p>(澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野</p> <p>(下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野</p> <p>(鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野</p> <p>(多々見純一) セラミックス分野</p> <p>(田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野</p> <p>(中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野</p> <p>(平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野</p> <p>(筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野</p>	<p><u>志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(岡泰資) 火災の科学と防火技術分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(鏡味麻衣子) 水域生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(亀屋隆志) 環境安全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(河潟俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観, 生物相と群集形成分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(多々見純一) セラミックス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
---	--

<p>(松田裕之) 生態リスク管理学分野</p> <p>(松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野</p> <p>(三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野</p> <p>(吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野</p> <p>(飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野</p> <p>(太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野</p> <p>(笠井尚哉) 材料のリスク管理分野</p> <p>(熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野</p> <p>(倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理学分野</p> <p>(小林剛) 環境安全学分野</p> <p>(佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野</p> <p>(高木洋平) 船舶海洋工学分野</p> <p>(田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトウェア分野</p> <p>(中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野</p> <p>(中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野</p> <p>(西佳樹) 海洋環境工学分野</p>	<p><u>域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松田裕之) 生態リスク管理学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(笠井尚哉) 材料のリスク管理分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(小林剛) 環境安全学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(高木洋平) 船舶海洋工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトウェア分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(西佳樹) 海洋環境工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
---	--

<p>(平川嘉昭) 船舶海洋工学分野</p> <p>(松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野</p> <p>(満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野</p> <p>(宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野</p> <p>(山本伸次) 地球物質循環と地質学分野</p> <p>(吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野</p> <p>(和仁良二) 古生物学と古生態学分野</p>	<p>(平川嘉昭) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(山本伸次) 地球物質循環と地質学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(和仁良二) 古生物学と古生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>596ページ</p> <p>【科目名】リスク共生学演習Ⅳ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となり学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からリスク共生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野</p> <p>(大矢勝) 環境洗浄工学分野</p> <p>(岡泰資) 火災の科学と防火技術分野</p> <p>(鏡味麻衣子) 水域生態学分野</p> <p>(亀屋隆志) 環境安全学分野</p> <p>(河潟俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野</p> <p>(川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リ</p>	<p>596ページ</p> <p>【科目名】リスク共生学演習Ⅳ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(大矢勝) 環境洗浄工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(岡泰資) 火災の科学と防火技術分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(鏡味麻衣子) 水域生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(亀屋隆志) 環境安全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(河潟俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リ</p>

<p>スク評価等の分野</p> <p>(小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観、生物相と群集形成分野</p> <p>(酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野</p> <p>(坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野</p> <p>(薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野</p> <p>(澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野</p> <p>(下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野</p> <p>(鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野</p> <p>(多々見純一) セラミックス分野</p> <p>(田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野</p> <p>(中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野</p> <p>(平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野</p> <p>(筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野</p> <p>(松田裕之) 生態リスク管理学分野</p> <p>(松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野</p> <p>(三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野</p> <p>(吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理</p>	<p>スク評価等の分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観、生物相と群集形成分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(多々見純一) セラミックス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松田裕之) 生態リスク管理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理</p>
--	--

学分野	学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野	(飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野	(太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(笠井尚哉) 材料のリスク管理分野	(笠井尚哉) 材料のリスク管理分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野	(熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野	(倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小林剛) 環境安全学分野	(小林剛) 環境安全学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野	(佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(高木洋平) 船舶海洋工学分野	(高木洋平) 船舶海洋工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトウェア分野	(田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトウェア分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野	(中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野	(中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(西佳樹) 海洋環境工学分野	(西佳樹) 海洋環境工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(平川嘉昭) 船舶海洋工学分野	(平川嘉昭) 船舶海洋工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野	(松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野	(満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野	(宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(山本伸次) 地球物質循環と地質学分野</p> <p>(吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野</p> <p>(和仁良二) 古生物学と古生態学分野</p>	<p><u>導を行う。</u></p> <p>(山本伸次) 地球物質循環と地質学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(和仁良二) 古生物学と古生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>598ページ</p> <p>【科目名】リスク共生学演習V</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からリスク共生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野</p> <p>(大矢勝) 環境洗浄工学分野</p> <p>(岡泰資) 火災の科学と防火技術分野</p> <p>(鏡味麻衣子) 水域生態学分野</p> <p>(亀屋隆志) 環境安全学分野</p> <p>(河瀨俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野</p> <p>(川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野</p> <p>(小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観, 生物相と群集形成分野</p> <p>(酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野</p> <p>(坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野</p> <p>(薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・</p>	<p>598ページ</p> <p>【科目名】リスク共生学演習V</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(大矢勝) 環境洗浄工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(岡泰資) 火災の科学と防火技術分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(鏡味麻衣子) 水域生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(亀屋隆志) 環境安全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(河瀨俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観, 生物相と群集形成分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・</p>

<p>服育含) 分野</p> <p>(澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野</p> <p>(下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野</p> <p>(鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野</p> <p>(多々見純一) セラミックス分野</p> <p>(田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野</p> <p>(中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野</p> <p>(平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野</p> <p>(筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野</p> <p>(松田裕之) 生態リスク管理学分野</p> <p>(松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野</p> <p>(三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野</p> <p>(吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野</p> <p>(飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野</p> <p>(太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野</p> <p>(笠井尚哉) 材料のリスク管理分野</p> <p>(熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野</p>	<p>服育含) 分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(多々見純一) セラミックス分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松田裕之) 生態リスク管理学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(笠井尚哉) 材料のリスク管理分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	---

<p>(倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野</p> <p>(小林剛) 環境安全学分野</p> <p>(佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野</p> <p>(高木洋平) 船舶海洋工学分野</p> <p>(田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトウェア分野</p> <p>(中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野</p> <p>(中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野</p> <p>(西佳樹) 海洋環境工学分野</p> <p>(平川嘉昭) 船舶海洋工学分野</p> <p>(松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野</p> <p>(満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野</p> <p>(宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野</p> <p>(山本伸次) 地球物質循環と地質学分野</p> <p>(吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野</p> <p>(和仁良二) 古生物学と古生態学分野</p>	<p>(倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(小林剛) 環境安全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(高木洋平) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトウェア分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(西佳樹) 海洋環境工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(平川嘉昭) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(山本伸次) 地球物質循環と地質学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(和仁良二) 古生物学と古生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>600ページ</p> <p>【科目名】リスク共生学演習VI</p> <p>【授業計画】</p>	<p>600ページ</p> <p>【科目名】リスク共生学演習VI</p> <p>【授業計画】</p>

<p>これまでの研究成果と修士論文としての未完了部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からリスク共生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野</p> <p>(大矢勝) 環境洗浄工学分野</p> <p>(岡泰資) 火災の科学と防火技術分野</p> <p>(鏡味麻衣子) 水域生態学分野</p> <p>(亀屋隆志) 環境安全学分野</p> <p>(河瀨俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野</p> <p>(川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野</p> <p>(小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観, 生物相と群集形成分野</p> <p>(酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野</p> <p>(坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野</p> <p>(薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野</p> <p>(澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野</p> <p>(下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野</p> <p>(鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野</p> <p>(多々見純一) セラミックス分野</p>	<p>これまでの研究成果と修士論文としての未完了部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(大矢勝) 環境洗浄工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(岡泰資) 火災の科学と防火技術分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(鏡味麻衣子) 水域生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(亀屋隆志) 環境安全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(河瀨俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観, 生物相と群集形成分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(多々見純一) セラミックス分野の<u>専門領域の研究</u></p>
--	--

<p>(田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野</p> <p>(中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野</p> <p>(平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野</p> <p>(筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野</p> <p>(松田裕之) 生態リスク管理学分野</p> <p>(松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野</p> <p>(三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野</p> <p>(吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野</p> <p>(飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野</p> <p>(太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野</p> <p>(笠井尚哉) 材料のリスク管理分野</p> <p>(熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野</p> <p>(倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野</p> <p>(小林剛) 環境安全学分野</p> <p>(佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野</p> <p>(高木洋平) 船舶海洋工学分野</p> <p>(田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフト</p>	<p><u>究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松田裕之) 生態リスク管理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(笠井尚哉) 材料のリスク管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(小林剛) 環境安全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(高木洋平) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフト</p>
--	--

<p>マター分野</p> <p>(中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野</p> <p>(中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野</p> <p>(西佳樹) 海洋環境工学分野</p> <p>(平川嘉昭) 船舶海洋工学分野</p> <p>(松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野</p> <p>(満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野</p> <p>(宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野</p> <p>(山本伸次) 地球物質循環と地質学分野</p> <p>(吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野</p> <p>(和仁良二) 古生物学と古生態学分野</p>	<p>マター分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(西佳樹) 海洋環境工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(平川嘉昭) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(山本伸次) 地球物質循環と地質学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(和仁良二) 古生物学と古生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>602ページ</p> <p>【科目名】リスク共生学演習Ⅶ</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、完成度を高めるために、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からリスク共生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野</p> <p>(大矢勝) 環境洗浄工学分野</p>	<p>602ページ</p> <p>【科目名】リスク共生学演習Ⅶ</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、完成度を高めるために、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(大矢勝) 環境洗浄工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

(岡泰資) 火災の科学と防火技術分野	(岡泰資) 火災の科学と防火技術分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(鏡味麻衣子) 水域生態学分野	(鏡味麻衣子) 水域生態学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(亀屋隆志) 環境安全学分野	(亀屋隆志) 環境安全学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(河潟俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野	(河潟俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野	(川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観, 生物相と群集形成分野	(小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観, 生物相と群集形成分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野	(酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野	(坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野	(薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野	(澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野	(下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野	(鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(多々見純一) セラミックス分野	(多々見純一) セラミックス分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野	(田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野	(中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野	(平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野	(筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(松田裕之) 生態リスク管理学分野</p> <p>(松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野</p>	<p>(松田裕之) 生態リスク管理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野</p>	<p>(三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野</p>	<p>(吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野</p>	<p>(飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野</p>	<p>(太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(笠井尚哉) 材料のリスク管理分野</p>	<p>(笠井尚哉) 材料のリスク管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野</p>	<p>(熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野</p>	<p>(倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(小林剛) 環境安全学分野</p>	<p>(小林剛) 環境安全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野</p>	<p>(佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(高木洋平) 船舶海洋工学分野</p>	<p>(高木洋平) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトウェア分野</p>	<p>(田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトウェア分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野</p>	<p>(中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野</p>	<p>(中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(西佳樹) 海洋環境工学分野</p>	<p>(西佳樹) 海洋環境工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>(平川嘉昭) 船舶海洋工学分野</p>	<p>(平川嘉昭) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究</u></p>

<p>(松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野</p> <p>(満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野</p> <p>(宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野</p> <p>(山本伸次) 地球物質循環と地質学分野</p> <p>(吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野</p> <p>(和仁良二) 古生物学と古生態学分野</p>	<p><u>を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(山本伸次) 地球物質循環と地質学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(和仁良二) 古生物学と古生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>604ページ</p> <p>【科目名】リスク共生学演習Ⅷ</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点からリスク共生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野</p> <p>(大矢勝) 環境洗浄工学分野</p> <p>(岡泰資) 火災の科学と防火技術分野</p> <p>(鏡味麻衣子) 水域生態学分野</p> <p>(亀屋隆志) 環境安全学分野</p> <p>(河瀨俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野</p> <p>(川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野</p>	<p>604ページ</p> <p>【科目名】リスク共生学演習Ⅷ</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(石川正弘) 地球システムの視点から地球ダイナミクスとテクトニクス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(大矢勝) 環境洗浄工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(岡泰資) 火災の科学と防火技術分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(鏡味麻衣子) 水域生態学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(亀屋隆志) 環境安全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(河瀨俊吾) 海洋地質学・微古生物学・古海洋学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(川村恭己) 船舶海洋工学, 構造情報システム, リスク評価等の分野の<u>専門領域の研究を志望する学</u></p>

<p>(小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観、生物相と群集形成分野</p> <p>(酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野</p> <p>(坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野</p> <p>(薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野</p> <p>(澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野</p> <p>(下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野</p> <p>(鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野</p> <p>(多々見純一) セラミックス分野</p> <p>(田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野</p> <p>(中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野</p> <p>(平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野</p> <p>(筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野</p> <p>(松田裕之) 生態リスク管理学分野</p> <p>(松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野</p> <p>(三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野</p> <p>(吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野</p>	<p><u>生の指導を行う。</u></p> <p>(小池文人) 生物多様性保全の見地から地域景観、生物相と群集形成分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(酒井暁子) 植物生態学および環境保全学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(坂本智) 精密加工学・砥粒加工学・切削加工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(薩本弥生) 被服環境学(衛生・構成・材料・心理・服育含) 分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(澁谷忠弘) 機械システムのリスク管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(下出信次) 海洋環境学の視点から生物海洋学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(鈴木俊彰) 有機合成化学・分子触媒化学・グリーンケミストリー分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(多々見純一) セラミックス分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(田中英登) 温熱環境生理学・体力科学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中井里史) 環境疫学・健康リスク評価方法論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(平塚和之) 植物遺伝子工学とその周辺の科学技術に関する高等植物の環境応答, 生殖, 病原体と宿主, 分子育種分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(筆保弘徳) 熱帯気象学・台風・防災分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松田裕之) 生態リスク管理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松本真哉) 様々な素材として活用され, 将来の機能性材料としても期待されている有機色素の構造と性質の関係や, 機能性色素材料の技術や製品に関連した分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(三宅淳巳) 化学災害のリスク分析分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(吉田圭一郎) 自然地理学・植生地理学・生物地理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
---	--

(飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野	行う。 (飯島志行) 粉体材料プロセス工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野	(太田裕貴) 次世代スマートデバイス分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(笠井尚哉) 材料のリスク管理分野	(笠井尚哉) 材料のリスク管理分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野	(熊崎美枝子) エネルギー物質化学と化学反応プロセスの制御技術分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野	(倉田薫子) 生物多様性・植物系統分類・植物地理分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(小林剛) 環境安全学分野	(小林剛) 環境安全学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野	(佐々木雄大) 生物多様性保全学および都市生態学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(高木洋平) 船舶海洋工学分野	(高木洋平) 船舶海洋工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトウェア分野	(田中良巳) 連続体力学やレオロジーなどソフトウェア分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野	(中村達夫) 植物分子生理学および高機能植物の育種分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野	(中森泰三) 生物の生態学的特性と環境の関係分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(西佳樹) 海洋環境工学分野	(西佳樹) 海洋環境工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(平川嘉昭) 船舶海洋工学分野	(平川嘉昭) 船舶海洋工学分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野	(松宮正彦) 鉱物資源や都市鉱山を対象とした希少金属の抽出分離・電解回収プロセスに関連した分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野	(満行泰河) 船舶などの大規模構造物を対象としたシステム設計分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>
(宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野	(宮路幸二) 高速気流の数値解析の航空宇宙機への適用分野の <u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u>

<p>(山本伸次) 地球物質循環と地質学分野</p> <p>(吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野</p> <p>(和仁良二) 古生物学と古生態学分野</p>	<p>(山本伸次) 地球物質循環と地質学分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(吉岡克成) ネットワークセキュリティ分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(和仁良二) 古生物学と古生態学分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p>
<p>606ページ</p> <p>【科目名】国際ガバナンス演習Ⅰ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から国際ガバナンスに関して指導助言を行う。</u></p> <p>(荒木一郎) 国際経済法分野</p> <p>(岡田哲男) 船舶海洋工学分野</p> <p>(栢島洋美) 政策決定過程分野</p> <p>(川端康之) 国際租税法分野</p> <p>(藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野</p> <p>(小林誉明) 開発協力政策分野</p> <p>(笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野</p> <p>(佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野</p> <p>(村井基彦) 海洋工学分野</p>	<p>606ページ</p> <p>【科目名】国際ガバナンス演習Ⅰ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(荒木一郎) 国際経済法分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(岡田哲男) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(栢島洋美) 政策決定過程分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(川端康之) 国際租税法分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(小林誉明) 開発協力政策分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(村井基彦) 海洋工学分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p>
<p>607ページ</p> <p>【科目名】国際ガバナンス演習Ⅱ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から</u></p>	<p>607ページ</p> <p>【科目名】国際ガバナンス演習Ⅱ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を</u></p>

<p><u>ら国際ガバナンスに関して指導助言を行う。</u></p> <p>(荒木一郎) 国際経済法分野</p> <p>(岡田哲男) 船舶海洋工学分野</p> <p>(栢島洋美) 政策決定過程分野</p> <p>(川端康之) 国際租税法分野</p> <p>(藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野</p> <p>(小林誉明) 開発協力政策分野</p> <p>(笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野</p> <p>(佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野</p> <p>(村井基彦) 海洋工学分野</p>	<p><u>行う。</u></p> <p>(荒木一郎) 国際経済法分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(岡田哲男) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(栢島洋美) 政策決定過程分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(川端康之) 国際租税法分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(小林誉明) 開発協力政策分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(村井基彦) 海洋工学分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p>
<p>608ページ</p> <p>【科目名】 国際ガバナンス演習Ⅲ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から国際ガバナンスに関して指導助言を行う。</u></p> <p>(荒木一郎) 国際経済法分野</p> <p>(岡田哲男) 船舶海洋工学分野</p> <p>(栢島洋美) 政策決定過程分野</p> <p>(川端康之) 国際租税法分野</p> <p>(藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野</p> <p>(小林誉明) 開発協力政策分野</p>	<p>608ページ</p> <p>【科目名】 国際ガバナンス演習Ⅲ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(荒木一郎) 国際経済法分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(岡田哲男) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(栢島洋美) 政策決定過程分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(川端康之) 国際租税法分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(小林誉明) 開発協力政策分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p>

<p>(笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野</p> <p>(佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野</p> <p>(村井基彦) 海洋工学分野</p>	<p>(笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(村井基彦) 海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>609ページ</p> <p>【科目名】国際ガバナンス演習Ⅳ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となり学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から国際ガバナンスに関して指導助言を行う。</u></p> <p>(荒木一郎) 国際経済法分野</p> <p>(岡田哲男) 船舶海洋工学分野</p> <p>(椛島洋美) 政策決定過程分野</p> <p>(川端康之) 国際租税法分野</p> <p>(藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野</p> <p>(小林誉明) 開発協力政策分野</p> <p>(笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野</p> <p>(佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野</p> <p>(村井基彦) 海洋工学分野</p>	<p>609ページ</p> <p>【科目名】国際ガバナンス演習Ⅳ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(荒木一郎) 国際経済法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(岡田哲男) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(椛島洋美) 政策決定過程分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(川端康之) 国際租税法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(小林誉明) 開発協力政策分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(村井基彦) 海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>610ページ</p> <p>【科目名】国際ガバナンス演習Ⅴ</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指</u></p>	<p>610ページ</p> <p>【科目名】国際ガバナンス演習Ⅴ</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教</u></p>

<p><u>導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から国際ガバナンスに関して指導助言を行う。</u></p> <p>(荒木一郎) 国際経済法分野</p> <p>(岡田哲男) 船舶海洋工学分野</p> <p>(栢島洋美) 政策決定過程分野</p> <p>(川端康之) 国際租税法分野</p> <p>(藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野</p> <p>(小林誉明) 開発協力政策分野</p> <p>(笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野</p> <p>(佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野</p> <p>(村井基彦) 海洋工学分野</p>	<p><u>員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(荒木一郎) 国際経済法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(岡田哲男) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(栢島洋美) 政策決定過程分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(川端康之) 国際租税法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(小林誉明) 開発協力政策分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(村井基彦) 海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>6 1 1 ページ</p> <p>【科目名】 国際ガバナンス演習VI</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究成果と修士論文としての未完成部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から国際ガバナンスに関して指導助言を行う。</u></p> <p>(荒木一郎) 国際経済法分野</p> <p>(岡田哲男) 船舶海洋工学分野</p> <p>(栢島洋美) 政策決定過程分野</p> <p>(川端康之) 国際租税法分野</p> <p>(藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野</p> <p>(小林誉明) 開発協力政策分野</p>	<p>6 1 1 ページ</p> <p>【科目名】 国際ガバナンス演習VI</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究成果と修士論文としての未完成部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(荒木一郎) 国際経済法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(岡田哲男) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(栢島洋美) 政策決定過程分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(川端康之) 国際租税法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(小林誉明) 開発協力政策分野の<u>専門領域の研究</u></p>

<p>(笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野</p> <p>(佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野</p> <p>(村井基彦) 海洋工学分野</p>	<p><u>を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(村井基彦) 海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>612ページ</p> <p>【科目名】国際ガバナンス演習Ⅶ</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の執筆に向けて, 修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し, 完成度を高めるために, <u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い, 指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から国際ガバナンスに関して指導助言を行う。</u></p> <p>(荒木一郎) 国際経済法分野</p> <p>(岡田哲男) 船舶海洋工学分野</p> <p>(梶島洋美) 政策決定過程分野</p> <p>(川端康之) 国際租税法分野</p> <p>(藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野</p> <p>(小林誉明) 開発協力政策分野</p> <p>(笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野</p> <p>(佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野</p> <p>(村井基彦) 海洋工学分野</p>	<p>612ページ</p> <p>【科目名】国際ガバナンス演習Ⅶ</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の執筆に向けて, 修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し, 完成度を高めるために, <u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(荒木一郎) 国際経済法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(岡田哲男) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(梶島洋美) 政策決定過程分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(川端康之) 国際租税法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(小林誉明) 開発協力政策分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(村井基彦) 海洋工学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>613ページ</p> <p>【科目名】国際ガバナンス演習Ⅷ</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について,</p>	<p>613ページ</p> <p>【科目名】国際ガバナンス演習Ⅷ</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について,</p>

<p><u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から国際ガバナンスに関して指導助言を行う。</u></p> <p>(荒木一郎) 国際経済法分野</p> <p>(岡田哲男) 船舶海洋工学分野</p> <p>(栢島洋美) 政策決定過程分野</p> <p>(川端康之) 国際租税法分野</p> <p>(藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野</p> <p>(小林誉明) 開発協力政策分野</p> <p>(笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野</p> <p>(佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野</p> <p>(村井基彦) 海洋工学分野</p>	<p><u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(荒木一郎) 国際経済法分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(岡田哲男) 船舶海洋工学分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(栢島洋美) 政策決定過程分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(川端康之) 国際租税法分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(藤掛洋子) 国際支援政策, 開発人類学分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(小林誉明) 開発協力政策分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(笹岡愛美) 商法・海事法・宇宙法分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(佐藤峰) 途上地域政策, 国際開発学, 社会人類学分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(村井基彦) 海洋工学分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p>
<p>614 ページ</p> <p>【科目名】成熟社会演習 I</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から成熟社会に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(安藤孝敏) 社会老年学分野</p> <p>(内海朋子) 刑法分野</p> <p>(関ふ佐子) 高齢者法分野</p> <p>(常岡史子) 家族法・親族法分野</p> <p>(西川佳代) 民事訴訟法分野</p>	<p>614 ページ</p> <p>【科目名】成熟社会演習 I</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(安藤孝敏) 社会老年学分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(内海朋子) 刑法分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(関ふ佐子) 高齢者法分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(常岡史子) 家族法・親族法分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(西川佳代) 民事訴訟法分野の<u>専門領域の研究</u>を志望する学生の指導を行う。</p>

<p>(石崎由希子) 労働法分野</p> <p>(白鳥綱重) 知的財産法分野</p> <p>(米村幸太郎) 法哲学分野</p>	<p>(石崎由希子) 労働法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(白鳥綱重) 知的財産法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(米村幸太郎) 法哲学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>615ページ</p> <p>【科目名】成熟社会演習Ⅱ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から成熟社会に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(安藤孝敏) 社会老年学分野</p> <p>(内海朋子) 刑法分野</p> <p>(関ふ佐子) 高齢者法分野</p> <p>(常岡史子) 家族法・親族法分野</p> <p>(西川佳代) 民事訴訟法分野</p> <p>(石崎由希子) 労働法分野</p> <p>(白鳥綱重) 知的財産法分野</p> <p>(米村幸太郎) 法哲学分野</p>	<p>615ページ</p> <p>【科目名】成熟社会演習Ⅱ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(安藤孝敏) 社会老年学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(内海朋子) 刑法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(関ふ佐子) 高齢者法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(常岡史子) 家族法・親族法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(西川佳代) 民事訴訟法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(石崎由希子) 労働法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(白鳥綱重) 知的財産法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(米村幸太郎) 法哲学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>616ページ</p> <p>【科目名】成熟社会演習Ⅲ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から成熟社会に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(安藤孝敏) 社会老年学分野</p>	<p>616ページ</p> <p>【科目名】成熟社会演習Ⅲ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(安藤孝敏) 社会老年学分野の<u>専門領域の研究を</u></p>

<p>(内海朋子) 刑法分野</p> <p>(関ふ佐子) 高齢者法分野</p> <p>(常岡史子) 家族法・親族法分野</p> <p>(西川佳代) 民事訴訟法分野</p> <p>(石崎由希子) 労働法分野</p> <p>(白鳥綱重) 知的財産法分野</p> <p>(米村幸太郎) 法哲学分野</p>	<p><u>志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(内海朋子) 刑法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(関ふ佐子) 高齢者法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(常岡史子) 家族法・親族法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(西川佳代) 民事訴訟法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(石崎由希子) 労働法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(白鳥綱重) 知的財産法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(米村幸太郎) 法哲学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>617ページ</p> <p>【科目名】成熟社会演習Ⅳ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となり学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から成熟社会に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(安藤孝敏) 社会老年学分野</p> <p>(内海朋子) 刑法分野</p> <p>(関ふ佐子) 高齢者法分野</p> <p>(常岡史子) 家族法・親族法分野</p> <p>(西川佳代) 民事訴訟法分野</p> <p>(石崎由希子) 労働法分野</p> <p>(白鳥綱重) 知的財産法分野</p> <p>(米村幸太郎) 法哲学分野</p>	<p>617ページ</p> <p>【科目名】成熟社会演習Ⅳ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(安藤孝敏) 社会老年学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(内海朋子) 刑法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(関ふ佐子) 高齢者法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(常岡史子) 家族法・親族法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(西川佳代) 民事訴訟法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(石崎由希子) 労働法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(白鳥綱重) 知的財産法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(米村幸太郎) 法哲学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>618ページ</p> <p>【科目名】成熟社会演習Ⅴ</p>	<p>618ページ</p> <p>【科目名】成熟社会演習Ⅴ</p>

<p>【授業計画】</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から成熟社会に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(安藤孝敏) 社会老年学分野</p> <p>(内海朋子) 刑法分野</p> <p>(関ふ佐子) 高齢者法分野</p> <p>(常岡史子) 家族法・親族法分野</p> <p>(西川佳代) 民事訴訟法分野</p> <p>(石崎由希子) 労働法分野</p> <p>(白鳥綱重) 知的財産法分野</p> <p>(米村幸太郎) 法哲学分野</p>	<p>【授業計画】</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(安藤孝敏) 社会老年学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(内海朋子) 刑法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(関ふ佐子) 高齢者法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(常岡史子) 家族法・親族法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(西川佳代) 民事訴訟法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(石崎由希子) 労働法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(白鳥綱重) 知的財産法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(米村幸太郎) 法哲学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>619ページ</p> <p>【科目名】 成熟社会演習VI</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究成果と修士論文としての未完了部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から成熟社会に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(安藤孝敏) 社会老年学分野</p> <p>(内海朋子) 刑法分野</p> <p>(関ふ佐子) 高齢者法分野</p> <p>(常岡史子) 家族法・親族法分野</p> <p>(西川佳代) 民事訴訟法分野</p>	<p>619ページ</p> <p>【科目名】 成熟社会演習VI</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究成果と修士論文としての未完了部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(安藤孝敏) 社会老年学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(内海朋子) 刑法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(関ふ佐子) 高齢者法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(常岡史子) 家族法・親族法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(西川佳代) 民事訴訟法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

<p>(石崎由希子) 労働法分野</p> <p>(白鳥綱重) 知的財産法分野</p> <p>(米村幸太郎) 法哲学分野</p>	<p>(石崎由希子) 労働法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(白鳥綱重) 知的財産法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(米村幸太郎) 法哲学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>620ページ</p> <p>【科目名】成熟社会演習Ⅶ</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、完成度を高めるために、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から成熟社会に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(安藤孝敏) 社会老年学分野</p> <p>(内海朋子) 刑法分野</p> <p>(関ふ佐子) 高齢者法分野</p> <p>(常岡史子) 家族法・親族法分野</p> <p>(西川佳代) 民事訴訟法分野</p> <p>(石崎由希子) 労働法分野</p> <p>(白鳥綱重) 知的財産法分野</p> <p>(米村幸太郎) 法哲学分野</p>	<p>620ページ</p> <p>【科目名】成熟社会演習Ⅶ</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、完成度を高めるために、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(安藤孝敏) 社会老年学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(内海朋子) 刑法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(関ふ佐子) 高齢者法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(常岡史子) 家族法・親族法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(西川佳代) 民事訴訟法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(石崎由希子) 労働法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(白鳥綱重) 知的財産法分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(米村幸太郎) 法哲学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>621ページ</p> <p>【科目名】成熟社会演習Ⅷ</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から成熟社会に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(安藤孝敏) 社会老年学分野</p>	<p>621ページ</p> <p>【科目名】成熟社会演習Ⅷ</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(安藤孝敏) 社会老年学分野の<u>専門領域の研究を</u></p>

<p>(内海朋子) 刑法分野</p> <p>(関ふ佐子) 高齢者法分野</p> <p>(常岡史子) 家族法・親族法分野</p> <p>(西川佳代) 民事訴訟法分野</p> <p>(石崎由希子) 労働法分野</p> <p>(白鳥綱重) 知的財産法分野</p> <p>(米村幸太郎) 法哲学分野</p>	<p><u>志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(内海朋子) 刑法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(関ふ佐子) 高齢者法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(常岡史子) 家族法・親族法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(西川佳代) 民事訴訟法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(石崎由希子) 労働法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(白鳥綱重) 知的財産法分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(米村幸太郎) 法哲学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>6 2 2 ページ</p> <p>【科目名】人間力創生演習 I</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から人間力創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野</p> <p>(新谷康浩) 教育社会学（教育と職業）分野</p> <p>(棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野</p> <p>(多和田雅保) 日本前近代史分野</p> <p>(松本尚之) 文化人類学分野</p> <p>(高芝麻子) 中国古典文学分野</p> <p>(平倉圭) 芸術学, 美学, 芸術文化分野</p> <p>(藤井佳世) 教育哲学・人間形成論分野</p>	<p>6 2 2 ページ</p> <p>【科目名】人間力創生演習 I</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(新谷康浩) 教育社会学（教育と職業）分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(多和田雅保) 日本前近代史分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松本尚之) 文化人類学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(高芝麻子) 中国古典文学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(平倉圭) 芸術学, 美学, 芸術文化分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤井佳世) 教育哲学・人間形成論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>6 2 3 ページ</p>	<p>6 2 3 ページ</p>

<p>【科目名】人間力創生演習Ⅱ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から人間力創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野</p> <p>(新谷康浩) 教育社会学 (教育と職業) 分野</p> <p>(棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野</p> <p>(多和田雅保) 日本前近代史分野</p> <p>(松本尚之) 文化人類学分野</p> <p>(高芝麻子) 中国古典文学分野</p> <p>(平倉圭) 芸術学, 美学, 芸術文化分野</p> <p>(藤井佳世) 教育哲学・人間形成論分野</p>	<p>【科目名】人間力創生演習Ⅱ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(新谷康浩) 教育社会学 (教育と職業) 分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(多和田雅保) 日本前近代史分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(松本尚之) 文化人類学分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(高芝麻子) 中国古典文学分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(平倉圭) 芸術学, 美学, 芸術文化分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(藤井佳世) 教育哲学・人間形成論分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p>
<p>624ページ</p> <p>【科目名】人間力創生演習Ⅲ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から人間力創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野</p> <p>(新谷康浩) 教育社会学 (教育と職業) 分野</p> <p>(棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野</p> <p>(多和田雅保) 日本前近代史分野</p> <p>(松本尚之) 文化人類学分野</p>	<p>624ページ</p> <p>【科目名】人間力創生演習Ⅲ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(新谷康浩) 教育社会学 (教育と職業) 分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(多和田雅保) 日本前近代史分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(松本尚之) 文化人類学分野の<u>専門領域</u>の研究を</p>

<p>(高芝麻子) 中国古典文学分野</p> <p>(平倉圭) 芸術学, 美学, 芸術文化分野</p> <p>(藤井佳世) 教育哲学・人間形成論分野</p>	<p><u>志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(高芝麻子) 中国古典文学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(平倉圭) 芸術学, 美学, 芸術文化分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤井佳世) 教育哲学・人間形成論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>6 2 5 ページ</p> <p>【科目名】人間力創生演習Ⅳ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となり学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から人間力創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野</p> <p>(新谷康浩) 教育社会学 (教育と職業) 分野</p> <p>(棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野</p> <p>(多和田雅保) 日本前近代史分野</p> <p>(松本尚之) 文化人類学分野</p> <p>(高芝麻子) 中国古典文学分野</p> <p>(平倉圭) 芸術学, 美学, 芸術文化分野</p> <p>(藤井佳世) 教育哲学・人間形成論分野</p>	<p>6 2 5 ページ</p> <p>【科目名】人間力創生演習Ⅳ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(新谷康浩) 教育社会学 (教育と職業) 分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(多和田雅保) 日本前近代史分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松本尚之) 文化人類学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(高芝麻子) 中国古典文学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(平倉圭) 芸術学, 美学, 芸術文化分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤井佳世) 教育哲学・人間形成論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>6 2 6 ページ</p> <p>【科目名】人間力創生演習Ⅴ</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、<u>責任指導教員が中心となり学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から人間力創生に関して指導助言を行う。</u></p>	<p>6 2 6 ページ</p> <p>【科目名】人間力創生演習Ⅴ</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し、修士論文の構成を考え、研究の方向性を決定できるように、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p>

<p>(下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野</p> <p>(新谷康浩) 教育社会学 (教育と職業) 分野</p> <p>(棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野</p> <p>(多和田雅保) 日本前近代史分野</p> <p>(松本尚之) 文化人類学分野</p> <p>(高芝麻子) 中国古典文学分野</p> <p>(平倉圭) 芸術学, 美学, 芸術文化分野</p> <p>(藤井佳世) 教育哲学・人間形成論分野</p>	<p>(下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(新谷康浩) 教育社会学 (教育と職業) 分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(多和田雅保) 日本前近代史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松本尚之) 文化人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(高芝麻子) 中国古典文学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(平倉圭) 芸術学, 美学, 芸術文化分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤井佳世) 教育哲学・人間形成論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>627ページ</p> <p>【科目名】人間力創生演習VI</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究成果と修士論文としての未完成部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から人間力創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野</p> <p>(新谷康浩) 教育社会学 (教育と職業) 分野</p> <p>(棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野</p> <p>(多和田雅保) 日本前近代史分野</p> <p>(松本尚之) 文化人類学分野</p> <p>(高芝麻子) 中国古典文学分野</p> <p>(平倉圭) 芸術学, 美学, 芸術文化分野</p> <p>(藤井佳世) 教育哲学・人間形成論分野</p>	<p>627ページ</p> <p>【科目名】人間力創生演習VI</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究成果と修士論文としての未完成部分をどのように補足し完成に導くかについて、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(新谷康浩) 教育社会学 (教育と職業) 分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(多和田雅保) 日本前近代史分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(松本尚之) 文化人類学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(高芝麻子) 中国古典文学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(平倉圭) 芸術学, 美学, 芸術文化分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤井佳世) 教育哲学・人間形成論分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>628ページ</p>	<p>628ページ</p>

<p>【科目名】人間力創生演習Ⅶ</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、完成度を高めるために、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から人間力創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野</p> <p>(新谷康浩) 教育社会学 (教育と職業) 分野</p> <p>(棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野</p> <p>(多和田雅保) 日本前近代史分野</p> <p>(松本尚之) 文化人類学分野</p> <p>(高芝麻子) 中国古典文学分野</p> <p>(平倉圭) 芸術学, 美学, 芸術文化分野</p> <p>(藤井佳世) 教育哲学・人間形成論分野</p>	<p>【科目名】人間力創生演習Ⅶ</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の執筆に向けて、修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し、完成度を高めるために、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(新谷康浩) 教育社会学 (教育と職業) 分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(多和田雅保) 日本前近代史分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(松本尚之) 文化人類学分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(高芝麻子) 中国古典文学分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(平倉圭) 芸術学, 美学, 芸術文化分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(藤井佳世) 教育哲学・人間形成論分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p>
<p>629ページ</p> <p>【科目名】人間力創生演習Ⅷ</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から人間力創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野</p> <p>(新谷康浩) 教育社会学 (教育と職業) 分野</p> <p>(棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野</p> <p>(多和田雅保) 日本前近代史分野</p> <p>(松本尚之) 文化人類学分野</p>	<p>629ページ</p> <p>【科目名】人間力創生演習Ⅷ</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(下城一) 近現代哲学・現代倫理学分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(新谷康浩) 教育社会学 (教育と職業) 分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(棚橋信明) ヨーロッパ近現代史分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(多和田雅保) 日本前近代史分野の<u>専門領域</u>の研究を志望する学生の指導を行う。</p> <p>(松本尚之) 文化人類学分野の<u>専門領域</u>の研究を</p>

<p>(高芝麻子) 中国古典文学分野</p> <p>(平倉圭) 芸術学, 美学, 芸術文化分野</p> <p>(藤井佳世) 教育哲学・人間形成論分野</p>	<p><u>志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(高芝麻子) 中国古典文学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(平倉圭) 芸術学, 美学, 芸術文化分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤井佳世) 教育哲学・人間形成論分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>630ページ</p> <p>【科目名】横浜アーバニスト演習 I</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から都市や地域創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(大野敏) 日本建築史, 保存修復分野</p> <p>(佐土原聡) 地域・都市環境管理分野</p> <p>(高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野</p> <p>(中村文彦) 都市基盤計画, 交通計学分野</p> <p>(野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野</p> <p>(藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計学分野</p>	<p>630ページ</p> <p>【科目名】横浜アーバニスト演習 I</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の立案の仕方について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(大野敏) 日本建築史, 保存修復分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(佐土原聡) 地域・都市環境管理分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中村文彦) 都市基盤計画, 交通計学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>631ページ</p> <p>【科目名】横浜アーバニスト演習 II</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から都市や地域創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(大野敏) 日本建築史, 保存修復分野</p> <p>(佐土原聡) 地域・都市環境管理分野</p>	<p>631ページ</p> <p>【科目名】横浜アーバニスト演習 II</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる知識の収集方法や研究計画の妥当性について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(大野敏) 日本建築史, 保存修復分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(佐土原聡) 地域・都市環境管理分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>

<p>(高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野</p> <p>(中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野</p> <p>(野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野</p> <p>(藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野</p>	<p><u>研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>6 3 2 ページ</p> <p>【科目名】 横浜アーバニスト演習Ⅲ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について, <u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い, 指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から都市や地域創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(大野敏) 日本建築史, 保存修復分野</p> <p>(佐土原聡) 地域・都市環境管理分野</p> <p>(高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野</p> <p>(中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野</p> <p>(野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野</p> <p>(藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野</p>	<p>6 3 2 ページ</p> <p>【科目名】 横浜アーバニスト演習Ⅲ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる先行研究の整理や仮説構築・検証の方法について, <u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(大野敏) 日本建築史, 保存修復分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(佐土原聡) 地域・都市環境管理分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野<u>の専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>6 3 3 ページ</p> <p>【科目名】 横浜アーバニスト演習Ⅳ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について, <u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い, 指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から都市や地域創生に関して指導助言を行う。</u></p>	<p>6 3 3 ページ</p> <p>【科目名】 横浜アーバニスト演習Ⅳ</p> <p>【授業計画】</p> <p>学生が修士論文の研究を進める上で必要となる論理構成や表現方法について, <u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p>

<p>(大野敏) 日本建築史, 保存修復分野</p> <p>(佐土原聡) 地域・都市環境管理分野</p> <p>(高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野</p> <p>(中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野</p> <p>(野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野</p> <p>(藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野</p>	<p>(大野敏) 日本建築史, 保存修復分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(佐土原聡) 地域・都市環境管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>634 ページ</p> <p>【科目名】 横浜アーバニスト演習 V</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し, 修士論文の構成を考え, 研究の方向性を決定できるように, <u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い, 指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から都市や地域創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(大野敏) 日本建築史, 保存修復分野</p> <p>(佐土原聡) 地域・都市環境管理分野</p> <p>(高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野</p> <p>(中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野</p> <p>(野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野</p> <p>(藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野</p>	<p>634 ページ</p> <p>【科目名】 横浜アーバニスト演習 V</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の研究の進捗状況を確認し, 修士論文の構成を考え, 研究の方向性を決定できるように, <u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(大野敏) 日本建築史, 保存修復分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(佐土原聡) 地域・都市環境管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>635 ページ</p> <p>【科目名】 横浜アーバニスト演習 VI</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究成果と修士論文としての未完成部分をどのように補足し完成に導くかについて, <u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い,</u></p>	<p>635 ページ</p> <p>【科目名】 横浜アーバニスト演習 VI</p> <p>【授業計画】</p> <p>これまでの研究成果と修士論文としての未完成部分をどのように補足し完成に導くかについて, <u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各</u></p>

<p><u>指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から都市や地域創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(大野敏) 日本建築史, 保存修復分野</p> <p>(佐土原聡) 地域・都市環境管理分野</p> <p>(高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野</p> <p>(中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野</p> <p>(野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野</p> <p>(藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野</p>	<p><u>教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(大野敏) 日本建築史, 保存修復分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(佐土原聡) 地域・都市環境管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>6 3 6 ページ</p> <p>【科目名】 横浜アーバニスト演習Ⅶ</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の執筆に向けて, 修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し, 完成度を高めるために, <u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い, 指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から都市や地域創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(大野敏) 日本建築史, 保存修復分野</p> <p>(佐土原聡) 地域・都市環境管理分野</p> <p>(高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野</p> <p>(中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野</p> <p>(野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野</p> <p>(藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野</p>	<p>6 3 6 ページ</p> <p>【科目名】 横浜アーバニスト演習Ⅶ</p> <p>【授業計画】</p> <p>修士論文の執筆に向けて, 修士論文全体の論理展開や表現方法を検討し, 完成度を高めるために, <u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(大野敏) 日本建築史, 保存修復分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(佐土原聡) 地域・都市環境管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
<p>6 3 7 ページ</p> <p>【科目名】 横浜アーバニスト演習Ⅷ</p> <p>【授業計画】</p>	<p>6 3 7 ページ</p> <p>【科目名】 横浜アーバニスト演習Ⅷ</p> <p>【授業計画】</p>

<p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となって学生に指導を行い、指導グループに属す各教員が以下に示す分野の観点から都市や地域創生に関して指導助言を行う。</u></p> <p>(大野敏) 日本建築史, 保存修復分野</p> <p>(佐土原聡) 地域・都市環境管理分野</p> <p>(高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野</p> <p>(中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野</p> <p>(野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野</p> <p>(藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野</p>	<p>これまでの研究や指導の成果を総括した修士論文の執筆や修士論文審査会に向けた準備について、<u>責任指導教員が中心となり指導グループに属す各教員が以下のそれぞれの項目の観点から学生に指導を行う。</u></p> <p>(大野敏) 日本建築史, 保存修復分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(佐土原聡) 地域・都市環境管理分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(高見澤実) 都市計画, 地域創造学分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(中村文彦) 都市基盤計画, 交通計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(野原卓) 都市デザイン, 都市居住環境分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p> <p>(藤岡泰寛) 建築計画, バリアフリー, 持続型集住計画分野の<u>専門領域の研究を志望する学生の指導を行う。</u></p>
--	---

(教育課程等に関する意見) 大学院先進実践学環

学環共通科目である「IT 技法通論 I、II」について、「情報」をツールではなく学問体系として学ぶという観点から、理工系学部から進学する学生以外には、基礎知識として何を学ぶべきか等、事前のガイダンスや学びに向けた準備が必要であるように見受けられる。基礎知識を習得する授業の導入及び各回の関連性について、系統的な説明が必要であると思われるため、必要に応じてオムニバスという形式及びカリキュラムを修正し、明確に説明すること。

(対応)

「4. 教育課程の編成の考え方及び特色」において、学環共通科目である「IT 技法通論 I、II」の履修方法について説明を追記した。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類

新	旧
<p>16 ページ</p> <p>4. 教育課程の編成の考え方及び特色</p> <p>(1) 教育課程の編成</p> <p>③人間や社会の理解と先進的な数理・データサイエンスの技法</p> <p>これらの授業では、専門的なレベルにまでは踏み込まないが、学生は Society 5.0 を担う人材として知っておくべき教養を身に付けることになる。また、どの研究テーマを履修する場合でも上述の授業群「数理・統計学」の授業を履修して、数理・データサイエンスの技法を学ぶことが推奨されている。</p> <p><u>この学位プログラムへの進学者は様々なタイプの学生や社会人であり、それぞれが修得している基礎知識も様々である。たとえば、「応用 AI」を研究テーマとする学生は IT 技法を体系的に学ぶ必要があるが、「人間力創生」を研究テーマとする学生は IT 技法を「ツール」として学べば十分である。この差異を埋めるために、以下の述べる「プレレジット演習」が用意されており、指導教員とともに研究や学修を進める上で必要な基礎知識を補うことになっている。したがって、「IT 技法通論 I、II」を学ぶ上で必要な基礎知識が不</u></p>	<p>15 ページ</p> <p>4. 教育課程の編成の考え方及び特色</p> <p>(1) 教育課程の編成</p> <p>③人間や社会の理解と先進的な数理・データサイエンスの技法</p> <p>これらの授業では、専門的なレベルにまでは踏み込まないが、学生は Society 5.0 を担う人材として知っておくべき教養を身に付けることになる。また、どの研究テーマを履修する場合でも上述の授業群「数理・統計学」の授業を履修して、数理・データサイエンスの技法を学ぶことが推奨されている。</p>

足している学生には「プレレジット科目」を選
択させて指導し、個々の学生の研究テーマに応じ
た確実な学びを実現する。

(教育課程等に関する意見) 大学院先進実践学環

本課程における実践的な学習について、退職後の高齢者を対象としたリカレント教育も想定していることを、十分に踏まえた教育課程となっているか説明し、必要に応じて改めること。また、研究テーマに応じたサーティフィケートの授与が予定されているが、海外の大学における「サーティフィケート」とは異なるようであり、国内でも統一された取り扱いとなっていないことから、受験生や修了後の受入先に誤解のないよう十分に情報提供すること。

(対応)

「4. 教育課程の編成の考え方及び特色」において、先進実践学環がリカレント教育に十分な教育課程であることの説明を追記した。

また、「サーティフィケート」という言葉からくる誤解を避けるために、その名称を学校教育法施行規則 163 条の 2 で定められている「学修証明書」に変更することとした。この新しい学修証明書の概念については、本学の広報やこの学位プログラムの web ページなどを通じて、受験生や修了生の受入先などに周知徹底するように努める。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類

新	旧
19 ページ 4. 教育課程の編成の考え方及び特色 (1) 教育課程の編成 ⑥リカレント教育にも資する柔軟な履修制度 このような授業の構成により、入門編だけを履修する、入門編と上級編を連続して履修する、入門編と上級編を年度をまたいで履修するなど、自分のこれまでの履修状況や専門性に合わせて、いろいろな形態の履修が可能になる。また、就学期間を2倍にする長期履修制度と合わせると、企業で働く社会人や時間を掛けてゆっくりと学びたいと考える高齢者のニーズにも柔軟に対応することができる。さらに、社会人だけでなく、多数の留学生が進学することも想定して、入学時期を4月に限定せずに、10月からの入学も可能にする。 <u>この学位プログラムでは「学修証明書」を取得するのに必要な授業の履修と修士論文の提出を修了年限内に行うことが修了要件となっている。将来的には、専門的な大学院教育を希望する人々を科</u>	17 ページ 4. 教育課程の編成の考え方及び特色 (1) 教育課程の編成 ⑥リカレント教育にも資する柔軟な履修制度 このような授業の構成により、入門編だけを履修する、入門編と上級編を連続して履修する、入門編と上級編を年度をまたいで履修するなど、自分のこれまでの履修状況や専門性に合わせて、いろいろな形態の履修が可能になる。また、就学期間を2倍にする長期履修制度と合わせると、企業で働く社会人や時間を掛けてゆっくりと学びたいと考える高齢者のニーズにも柔軟に対応することができる。さらに、社会人だけでなく、多数の留学生が進学することも想定して、入学時期を4月に限定せずに、10月からの入学も可能にする。 <u>今回の改組計画では、研究テーマに沿った履修を認定する「サーティフィケート」は修士論文における研究内容と密接に関係して授与されるものであり、サーティフィケートを取得することが「修士</u>

<p>目等履修生として受け入れられるように、学修証明書¹の取得と修士号の取得を切り分けることで、リカレント教育に資する制度を検討している。その切り分けにより、修了年限を気にせずに個人のペースで研究テーマに沿った授業履修を行い、その履修したことの証明として学修証明書¹を取得することができるようになるので、企業に勤める社会人や時間に余裕のある退職後の高齢者が修士レベルの学修を行いやすくなると思われる。</p>	<p>「(学術)」の学位を取得する必須の条件となっている。将来的には、学位取得とは切り離れた形で修了年限を気にせずにサーティフィケートが取得できるような制度設計をして、退職後の高齢者等が大学院で気軽に学ぶことのできる学修環境を提供することを検討したいと考えている。</p>
--	--

(その他) 大学院先進実践学環

教員組織について、中長期的に人事計画を立てて、教育の質を担保できるように努めているとの記載があるが、完成年度以降も、教員の退職等により教育の質の維持に支障の無いよう、教員組織の継続性を踏まえた若手教員の採用計画など、教員組織の将来構想を明確に示すこと。

(対応)

「5. 教員組織の編成の考え方及び特色」において、完成年度以降も教育の質を担保するための将来構想について説明を追記した。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類

新	旧
<p>20ページ</p> <p>5. 教員組織の編成の考え方及び特色</p> <p>すでに述べたように、先進実践学環学位プログラムは国際社会科学府、都市イノベーション学環、環境情報学環、理工学環の教育研究を支える教員によって運営されており、それぞれの部局における教育分野のバランスを考慮して専任教員が確保されている。近年、本学が抱える財政問題に対処するために退職教員が不補充となる場合が多いが、中長期的に人事計画を立てて、教育の質を担保できるように努めている。(付属資料「㊸教員の定年に関する規程」参照)</p> <p><u>この学位プログラムは、教育学研究科を除く横浜国立大学の全大学院(学環)に属す教員が既設専攻で開設している500余りの授業群をもとにカリキュラムを体系化しており、その知識の総体から必要な知識を探索し統合するというスタイルの教育研究が行われるが、学位プログラム固有の教員定員があるのではない。したがって、この教育研究の質を担保するためには、個々の部局の教育研究の質を担保することが重要である。いずれの部局でもそれぞれが抱える大学院の教育研究のレベルと規模を維持するために、テニアトラック制度や年俸制などを活用して、優秀な若手教員を採用する努力を続けている。さらに、全学的な人事</u></p>	<p>18ページ</p> <p>5. 教員組織の編成の考え方及び特色</p> <p>すでに述べたように、先進実践学環学位プログラムは国際社会科学府、都市イノベーション学環、環境情報学環、理工学環の教育研究を支える教員によって運営されており、それぞれの部局における教育分野のバランスを考慮して専任教員が確保されている。近年、本学が抱える財政問題に対処するために退職教員が不補充となる場合が多いが、中長期的に人事計画を立てて、教育の質を担保できるように努めている。(付属資料「㊸教員の定年に関する規程」参照)</p>

協議会を設置し、人事の将来構想と妥当性を協議
することが計画されている。それらの結果とし
て、教員組織の健全性が担保され、本学全体で提
供できる授業群のレベルと規模が維持される。